

業務資料 No.423

コーヒーの市況構造及び ブラジル国の奨励政策

昭和52年5月

国際協力事業団
移住部門

国際協力事業団	
受入 月日 '84. 3. 19	703
登録No. 00736	81.4
	ESE

703
3.3
M62

まえがき

コーヒーの生産量は1975年主要生産国であるブラジルやコロンビアにおいて降霜、降雨の異常気象等により、大幅な減産となり、またそれとともにコーヒー相場は高騰し、310～320セント/ポンドの様な異常な高値を記録してきている。

このため世界最大のコーヒー消費国であるアメリカ合衆国においては、主婦等による値下げ運動さらにはコーヒーボイコット運動までに問題が発展してきている。

この様な状況の中で、本冊子は市場調査の一環としてサンパウロ支部農業情報室が調査したものであり、コーヒーの市況構造に関する知識を深める参考材料として本冊子を利用願いたい。

昭和52年5月

移住第1業務部長

JICA LIBRARY



1025424[1]

目 次

1) コーヒーの現況概略.....	7
1-1) コーヒーの世界相場.....	7
1-2) ブラジル経済の中のコーヒー.....	8
1-3) 国際コーヒー協定の現在の役割.....	9
2) コーヒーの世界需給事情.....	15
2-1) 世界の生産量.....	15
2-2) 主要生産国事情.....	16
2-3) 生産国の内部消費.....	25
2-4) 世界のストック量.....	25
2-5) 世界の輸出と輸入.....	26
2-6) 主要輸入国の一人当り輸入量(消費量).....	28
2-7) 主要輸入国の状況.....	32
2-8) 生産国数と輸入国数.....	39
3) ブラジルの生産事情.....	41
3-1) コーヒーの種類と品種.....	46
3-2) 栽培サイクル.....	47
3-3) 樹令別コーヒーの生産性と合理化.....	48
3-4) 栽培状況.....	49
3-5) 生産奨励政策.....	53
3-5-1) PRRCG 計画.....	53
3-5-2) PRRC計画.....	55
3-5-3) PRRCG およびPRRC計画の融資条件.....	57
3-5-4) その他の農業政策.....	58
3-5-5) 農政機構改革.....	58
3-5-6) IBC保証価格.....	59
3-5-7) コーヒー政策のベース法令.....	63
(1) タウバテ協定 (2) IBC設立法案 (3) GERCA	

4) ブラジルコーヒー政策の推移	67
4-1) 自由政策時代	67
4-2) 価格防衛と保護政策時代	69
4-3) 国際コーヒー協定の発足	71
5) ブラジルコーヒーの流通構造	73
5-1) 流通経路の概略	73
5-1-1) ブラジル国内流通制度	74
5-1-2) ブラジル国内流通経路	75
5-2) 輸出制度	76
5-2-1) コーヒー輸出業者最低資本金制	77
5-2-2) 業者別輸出最少義務数量制	77
5-2-3) 輸出換出金クォーター制	77
5-2-4) 輸出登録最低価格制	78
5-2-5) 輸出対照となる品質規定	78
5-2-6) 検品、検量制	78
5-2-7) 新マーケットに対する特典制	78
5-2-8) その他の輸出制度	78
5-3) コーヒーの品質規格	79
5-3-1) 国際コーヒー協定によるタイプ区分	80
5-3-2) サントスコーヒー取引所の品質規格	81
5-4) ブラジルコーヒーの輸出統計	84
5-4-1) 統計推移	84
5-4-2) 仕向国別輸出実績	89
5-4-3) 品質別輸出の動向	90
5-5) 価格の動向	91
5-5-1) 動向推移	91
5-5-2) 主要価格の相関関係	96
5-6) 輸出業者リスト	101
5-6-1) (仕向先別、1976年12月サントス港コーヒー輸出実績)	104
5-6-2) 1976年12月サントス港コーヒー輸出実績(業者別)	110

5-7) コーヒー輸出契約書 FOB条件モデルフォーム及び、IBC輸出申告

(輸出登録書) フォーム..... 116

表目次

表1. 世界およびブラジルの生産量と世界のストック (1971~1976)	9
表2. 世界のコーヒー供給量と需給量の推移 (1965~1975)	9
表3. 主要生産国別生産量推移 (1971~1976)	10
表4. コーヒー相場の急騰 (1975)	11
表5. ブラジルコーヒーの生産/輸出/シェア (1970~1976)	11
表6. ブラジルコーヒーの年代別輸出シェア	11
表7. 世界の需給関係 (1947/48~1975/76)	12
表8. 世界のコーヒー国別収穫量 (1971/72~1975/76)	17
表9. 世界の国別輸出コーヒーの生産量推移 (1971/72~1975/76)	18
表10. 世界のコーヒー輸出量 (1974~1975)	19
表11. 世界のコーヒーNET輸出量 (1970/71~1975/76)	20
表12. 地域別に見る世界のコーヒー輸出量 (1950~1975)	20
表13. 地域別に見る世界のコーヒー輸出シェア (1950~1975)	21
表14. 生産国別コーヒー収穫シーズンと輸出シーズン	24
表15. 世界のコーヒー輸入量 (地域別、国別、1967~1975)	29
表16. 国別コーヒー輸入量とそのシェア (1966~1975)	30
表17. 世界のコーヒー輸入量推移 (1965~75)	31
表18. 世界のコーヒー輸入地域別シェア (1965~1975)	31
表19. 国別、米国の輸入量とシェア推移 (1949~1975)	34
表20. EC7カ国の輸入量推移 (1968~1975)	35
表21. 日本のコーヒー輸入量推移 (1972~1975)	38
表22. ブラジルコーヒーの生産統計 (栽培面積、栽培株生産量、千本当りの収量) (1960/61~1975/76)	41
表23. IBCへの輸出登録数量 (1962/63~1974/75)	42
表24. ブラジルコーヒーの州別生産量とそのシェア (1961/62~1975/76)	44
表25. 州別のIBC輸出登録の数量推移 (1938/39~1975/76)	45
表26. 樹令別コーヒーの生産性	48

図11. ブラジルコーヒーの流通経路.....	73
図12. ニューヨークコーヒー現物相場の月平均価格動向(1948~1976).....	94
図13. 1975年度ブラジルコーヒーの主要価格動向.....	96

別 添

(1) ブラジルコーヒーの輸出契約書(FOB条件)フォーム.....	116
(2) IBC輸出申告書(輸出登録書)フォーム.....	118

1) コーヒーの現況概略

- 1-1) コーヒーの世界相場
- 1-2) ブラジル経済の中のコーヒー
- 1-3) 国際コーヒー協定の現在の役割

1-1) コーヒーの世界相場

1973年、11月のオイルショック以後、混乱している一連の動向の中で74年のコーヒー相場は世界的な豊作で弱値となった。しかしながら、75年は世界最大の生産国ブラジルの降霜やオニの生産国コロンビアの雨などが主に原因して生産が激減し、それを期にコーヒー相場は急激に高値に入り、現在まで異常な高値(310~320セント/ポンド)を更新している。これまでも主にブラジルの降霜等によって生産が減少し、その度に高値となったが現在の高値には及んでいない。

この異常な高値をもたらした背景をみると

- ① 直接的にはブラジルの霜害による生産の急激な減少。
- ② 構造的には①ブラジルにおける1962年頃から始まる、工業化政策によるコーヒー生産の停滞②生産量が減退した為に生じたストック量の減少(世界の必要供給量の不足をストック量でカバー)③オイルショック後の世界的な資源の高価格それによるコストアップ
- ③ さらに、確実な資料はないが、最近の他国の生産事情の変化(例えば、天候、病虫害、人災(独立、クーデター))により生産が減退し、どのルートをもってきてても、ブラジルが世界に供給できない分を他国の供給量で埋め合わせることができなくなってきた為、という意見もある。その根拠は、現在まで、ブラジルの輸出量は比較的減少は少ないこと(ストックでのカバー)に立っているようだ。
- ④ オイル・デター、その他の国際金融などの騰貴操作。
- ⑤ ブラジルにおけるIBC(ブラジルコーヒー院)の最低価格、輸出金(課徴金)の高値調節。

以上の背景から、その各々が複雑に絡み合い、それに心理的不安が加わり、今日のコーヒーの狂乱相場があるように思われる。

一方、その暴騰市場に対する消費者の反応は、アメリカの主産地栽培を試みるなど不買、値下げ運動を行なっている。コーヒーのボイコット運動は主に最大輸出国であるブラジルに向けられている。これに対してコーヒー業界は宣伝、キャンペーンなどで対抗している。

今後の見通しとして、ブラジルは1975年の霜害により、ブラジル全体のコーヒー樹の約50%が被害を受け、この回復の為、IBCは81億クルセイロ（約6億7000万ドル）の融資計画を進めてゐる（これはブラジル農業計画の中では最も大きな額である）が、今年の中旬にはブラジルのストックも底を付くという噂も流れているし、今年の7月の収穫量だけでは賄いきれないことは明白であり、市場操作は強化され、狂乱相場はまだ続く模様である。他国の生産量の（上記③で述べたことが確実ならば）減退、停滞はマクロ視するならば短期間での回復はあり得なく、ブラジルの生産回復までの肩がわりができない。見込として、順調に行けば本格的生産回復は、1979年頃であると見られている。

1-2) ブラジル経済の中のコーヒー

1950年代までコーヒー政策は、コーヒー生産者の保護、すなわち国家に対して強大な発言力を持ったGeneral de Cafe と呼ばれる大農場主のための価格防衛と保護政策の色彩が強く、コーヒーの輸出状態によって為替相場も急激に下落するという、不安定なインフレ経済であった。

霜害による暴騰→高値による増産→生産過剰→暴落→保護政策→対外借款、為替下落→インフレ経済

このパターンを繰り返していたが1961年、ジャニオ大統領の革新政策によってそれまでの保守的コーヒー政策が修正された。そして1961年度より新政権となり、全体に占めるコーヒーのシェアは低下をたどり、世界的な好況を間にはさみ、1973年まで目覚ましい国家開発が進められた。この期間に工業政策が進み、農業界も多様化がすすみ、シカゴ国際穀物相場の高値継続もあって生産計画が進み、大豆の生産などは驚異的な増産がなされ、パラナ州のコーヒー園は一部大豆畑に変わって行った。こうしたことによって、コーヒーの輸出比率は減少し、かつてブラジルの経済の中心にあったコーヒーの置位は失なわれるかに見えた。しかし、1973年のオイルショック以来、再び比率は増大し、1975年の霜害発生によってインフレの増大とコーヒーシェアの増大が一致するという過去のブラジル経済の現象が現在の一面に表われることになった。現在のプライスベースからすると、今年は約30%台になるだろうといわれている。反面コーヒーシェアが増大するに従って国内供給不足になり国内価格もまた急騰している。

1-3) 国際コーヒー協定の現在の役割

1962年、国際市場におけるコーヒーの需給調整と価格安定を目的として、国際協定が成立し、1963年より発効され、市況コントロールがなされてきた。しかし、1973年、期限延長に当って基準価格において、生産国グループと、消費国グループの折り合いがつかず向こう二年間、経済条項なしの協定となり、事実上、10年前の無協定状態に近くなる。そして、1975年において1973年ベースで一年毎の更新という一応の協定が妥協するが、この協定は供給量不足による現在の値上げに対して、それをコントロールする効力は持っていない。

(表1) 世界およびブラジルの生産量と世界のストック

100万袋/60Kg

農年度	世界	ブラジル	世界のストック
1971/72	71.8	24.6	43.3
1972/73	76.5	24.5	40.8
1973/74	62.3	14.3	27.2
1974/75	77.4	27.5	31.3
1975/76	※ 71.6	22.2	30.2
1976/77	(1) 62.8	(1) 6.0	

出所: Pan American CB 1975

※ 中間発表

(1) USA-F Agr 推定

(2) IBC 推定

ストック量はPACB 推定

(表2) 世界のコーヒー供給量と需要量の推移

1964/65~1974/75

単位100万袋/600Kg

商年度 (1)	Carry Over (2)	生産量	供給量	輸出量 (3)	生産国消費量	Carry Over
1964/65	69.108	50.613	119.731	41.560	13.902	64.259
1969/70	66.085	66.362	132.447	53.500	18.284	60.663
1970/71	60.663	58.291	118.954	52.712	18.137	48.105
1971/72	48.105	71.834	119.939	57.934	18.751	43.254
1972/73	43.254	76.485	119.739	59.588	19.319	40.832
1973/74	40.832	62.257	103.089	56.818	18.727	27.544
1974/5 (4)	27.544	77.409	104.953	55.000	19.275	30.678

(1) コーヒー商年度は9月/10月まで

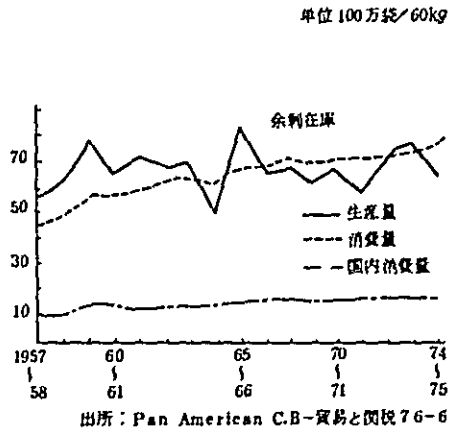
(2) 生産国にあるストック

(3) 輸入国の総消費量であるが、この中に年平均7,500万袋のストックを含む。

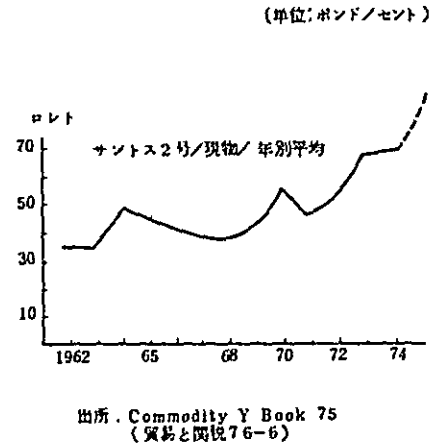
(4) 修正されることがある。

出所: American Coffee Bureau 75

(図1) 世界の供給と需要推移



(図2) コーヒー価格の推移



(表3) 主要生産国別生産量推移

単位 100万袋/60kg

	1970/71	1971/72	1972/73	1973/74	1974/75	1975/76
ブラジル	11.0 (19)	24.6 (34)	24.5 (32)	14.3 (22)	28.1 (36)	22.2 (31)
コロンビア	7.8 (13)	7.2 (10)	8.8 (12)	9.5 (15)	9.0 (12)	8.5 (12)
象牙海岸	4.0 (6)	4.5 (6)	5.1 (7)	3.0 (5)	4.4 (6)	4.5 (6)
ウガンダ	3.0 (5)	2.9 (4)	2.9 (4)	2.9 (5)	3.0 (4)	3.0 (4)
エルサルバドル	2.2 (4)	2.6 (4)	2.1 (3)	1.8 (3)	2.9 (4)	2.4 (3)
アンゴラ	3.3 (6)	3.4 (5)	3.7 (5)	3.5 (5)	3.0 (4)	2.0 (3)
メキシコ	3.2 (5)	2.4 (3)	3.7 (5)	3.4 (5)	3.7 (5)	3.8 (5)
その他	23.9 (31)	31.6 (34)	25.7 (34)	25.9 (4)	23.3 (30)	24.9 (35)
合計	58.3	71.9	76.4	64.3	77.4	71.6

出所: Prognostico 76-Dept Agri Est. Uni

()内はシェア % 添中間発表

(表4) コーヒー相場の急騰(1975年)

	ニューヨーク現物 (ポンド/セント)	ブラジル (60Kg/クルゼイロ)
6月	75.40	376.00
8月	76.49	632.50
76/1月	149.00	768.40
5月	151.00	1,418.20

出所: IEA・S. Paulo

(表5) ブラジルコーヒーの生産/輸出/シェア

単位: 100万袋60Kg

年	コーヒー豆生産量 (収穫年度別)	輸 出 量 (正年度別)	全輸出額に占める コーヒーの輸出額比率%
1970	11.0	17.09	35.84
1971	24.6	18.40	28.31
1972	24.5	19.22	26.49
1973	14.3	19.81	21.68
1974	28.1	13.28	12.33
1975	22.2	14.60	10.78
1976	6.0	15.60	21.49
1977	※ 14.8	()	()

単位100万袋/60Kg

出所: IBC-Anuario №10

※ IBC推定

(表6) ブラジルコーヒーの年代別輸出シェア(全輸出額に占める%)

FOB、クルゼイロ、%

1900-2年	57.3	1931-34年	68.0	1963-66年	48.4
1903-6	50.6	1935-38	45.8	1967-70	39.1
1907-10	49.6	1939-42	34.8	1970-71	28.3
1911-14	61.0	1943-46	35.3	1971-72	26.5
1915-18	44.1	1947-50	50.4	1972-73	21.7
1919-22	56.5	1951-54	65.9	1973-74	12.3
1923-26	78.8	1955-58	61.5	1974-75	10.8
1927-30	69.5	1959-62	54.4	1975-76	21.5

出所: IBC-Politico Cafe do Brasil

(表7) コーヒーの世界需給関係(1947/48~1975/76)

コ ー ヒ ー 年 度	年 度 始 キヤリー オーバー	(単位: 1000袋/60kg=132,276ポンド)				年 度 末 キヤリー オーバー
		生 産 量	供給量総計	ネット輸出量	生 産 国 内部消費	
1947-48	17058 ¹	34,618	51,868	30,848	8,292	12528
1948-49	12528	39,095	51,623	32,266	9,330	10027
1949-50	10,027	37,615	47,642	31,295	8,304	8,133
1950-51	8,133	38,164	46,297	31,593	8,163	6,541
1951-52	6,541	38,530	45,071	32,152	7,646	5,273
1952-53	5,273	41,513	46,786	32,939	8,236	5,611
1953-54	5,611	43,996	49,607	33,458	9,656	6,493
1954-55	6,493	42,188	48,681	29,219	8,266	11,196
1955-56	11,196	50,348	61,544	38,296	6,731	16,517
1956-57	16,517	45,420	61,937	36,203	10,778	14,956
1957-58	14,956	55,009	69,965	37,340	8,779	23,846
1958-59	23,846	61,665	85,511	38,977	9,664	38,870
1959-60	38,870	78,919	115,789	42,351	12,498	60,940
1960-61	60,940	65,768	126,708	44,220	12,954	66,534 ⁶
1961-62	66,534	72,043	138,577	45,361	13,768	72,448 ⁷
1962-63	61,148 ⁸	67,404	128,552	46,150	13,988	67,019
1963-64	67,019	70,998	138,017	(51,327)	17,582	69,108
1964-65	69,108	50,613	119,731	41,560	13,902	64,259
1965-66	64,259	81,604	145,863	47,603	15,245	83,015
1966-67	83,015	60,577	143,592	50,268	16,134	77,190
1967-68	77,190	68,612	145,802	53,483	16,891	75,428
1968-69	75,428	61,068	136,496	52,753	17,658	66,085
1969-70	66,085	66,362	132,447	53,500	18,284	60,663
1970-71	60,663	58,291	118,954	52,712	18,137	48,105
1971-72	48,105	71,834	119,939	57,934	18,751	43,254
1972-73	43,254	76,485	119,739	59,588	19,319	40,832
1973-74	40,832	62,544	103,376	57,411	18,752	27,213
1974-75	27,213	80,432	107,645	56,630	19,198	31,817
1975-76 ⁹	31,813	72,501	104,318	55,000	19,103	30,215

出所: U.S. Department of Agriculture International Coffee Organi-
zation and Department of Statistic and Economic Research
P.A.C.B

¹ October-September for most countries.

² Held in producing countries.

³ For consumption and ultimate disposition in importing countries.
Working stocks in importing countries are estimated average about
7.5million bags.

⁴ Domestic consumption in producing countries.

⁵ In recent years some of the carryover stocks were not of exportable quality.

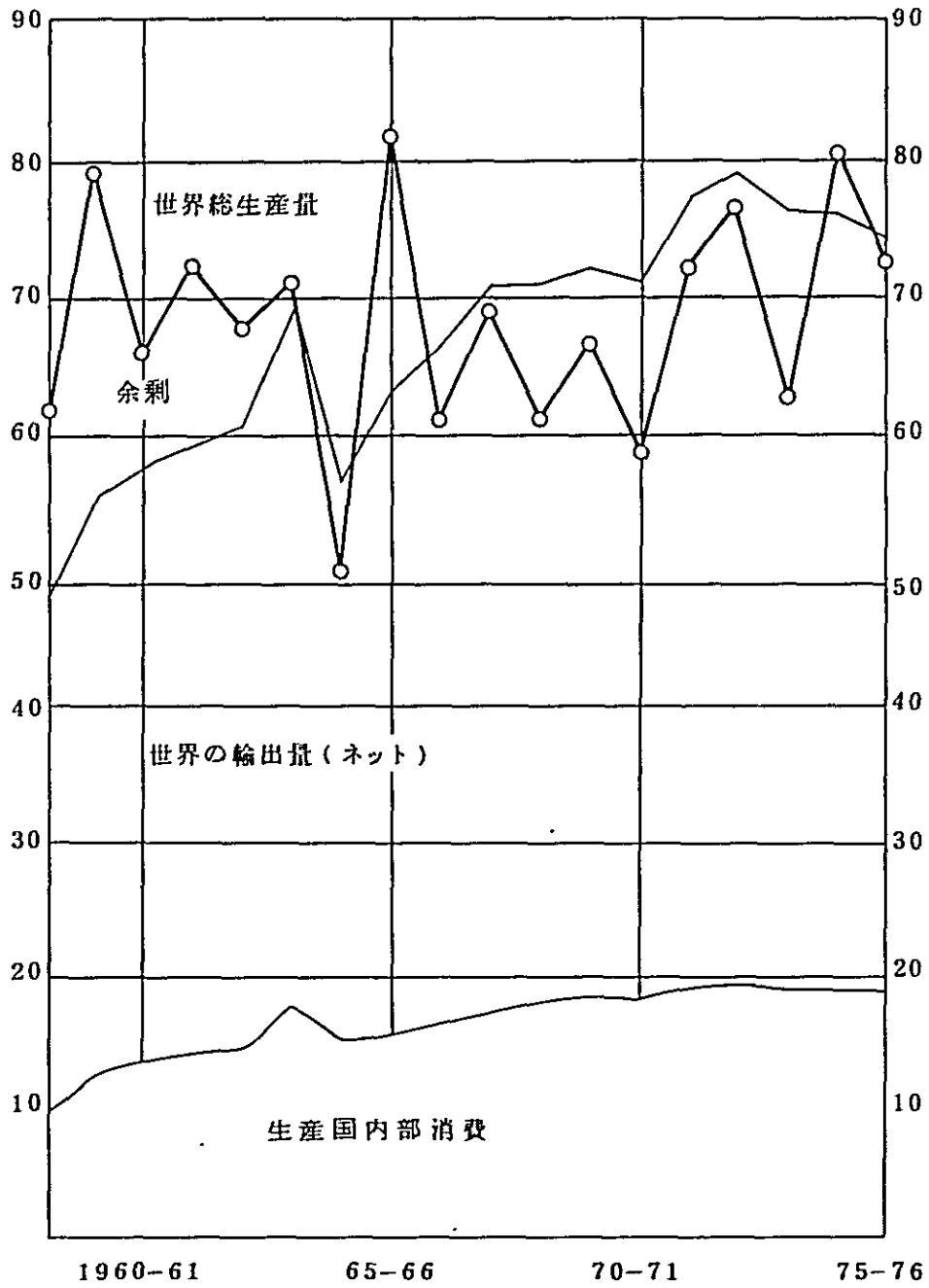
⁶ Stocks reduced by three million bags which were allocated for industrial use in Brazil.

⁷ Stocks reduced by seven million bags which were destroyed in Brazil in mid-1961.

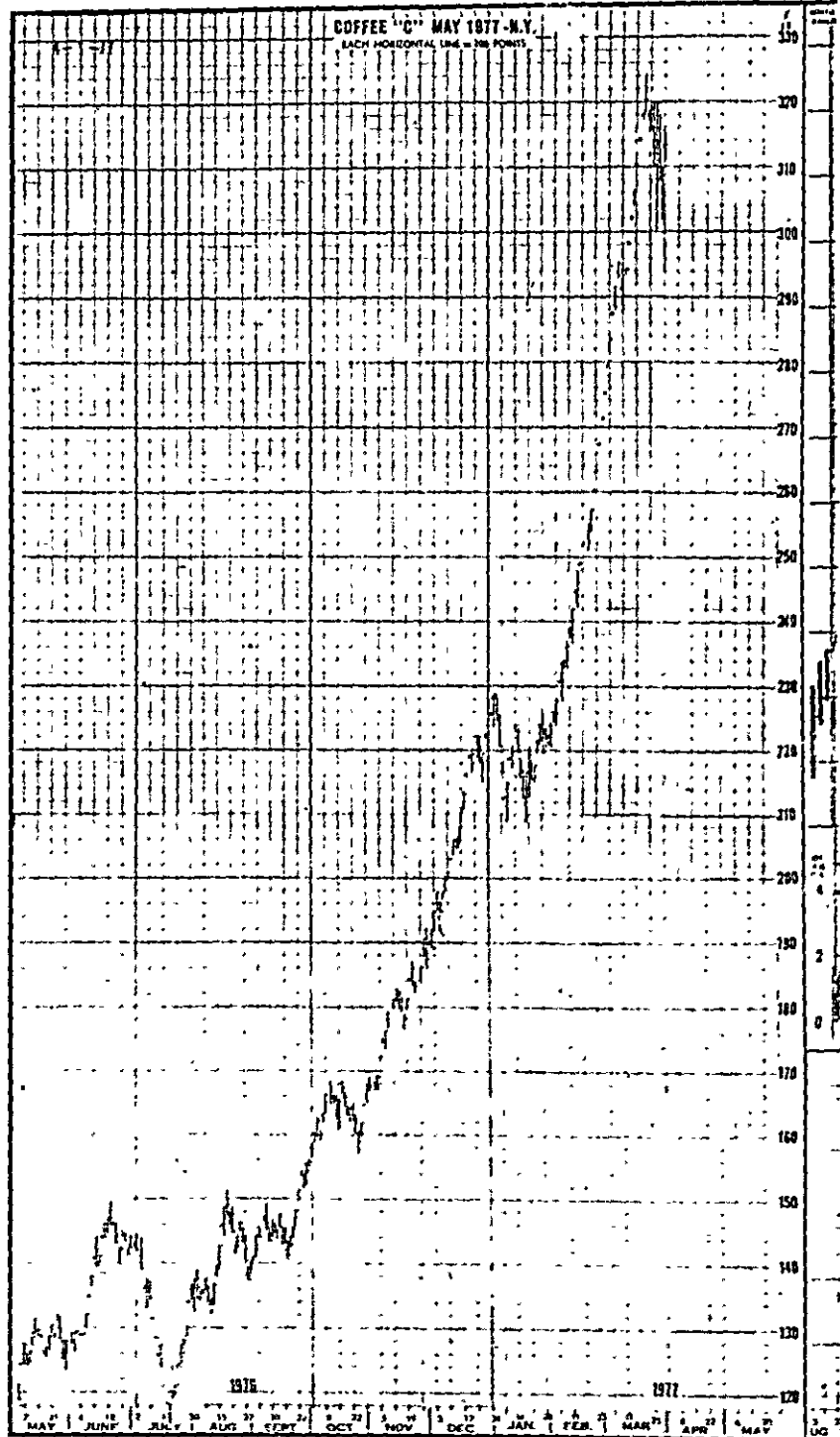
⁸ Recomputation of beginning carry-over to reflect coffee of exportable quality.

⁹ Preliminary and subject to later revision.

(図 3) 世界の需給関係 (単位 百万袋/60kg)



(図4) 最近のニューヨーク相場の推移



2) コーヒーの世界需給事情

1975年IOC（国際コーヒー機構）行政理事の発表によると、現在世界のコーヒーの需給バランスを取るためには、約8000万袋/60Kgの生産量が必要であり、この内訳は6000万袋が輸出向けであり、残りの2000万袋は生産国の国内消費に向けられる。

さらに国際相場の安定を保つためには約2000万～2500万袋の備蓄が必要であり、これは霜害とか不慮の事故に対処するためである。また1972年の発表によると、IBC（ブラジルコーヒー院）総裁の発表によるとブラジルの輸出必要量は約1800万袋、国内消費量約8～900万袋、合計年間の必要生産量は約2600～2800万袋となっている。

需給事情については、次の区分にしたがって調査をした。

供給

- 2-1) 世界の生産量
- 2-2) 主要生産国事情

需要

- 2-3) 生産国の内部消費
- 2-4) 世界のストック量
- 2-5) 世界の輸出 輸入量
- 2-6) 主要輸入国の一人当りの輸入量
- 2-7) 主要輸入国の状況
- 2-8) 生産国数と輸入国数

2-1) 世界の生産量

1975/76年度は、約7250万袋（60Kg）であり、前年9%の減少をしている。これは主にブラジルの霜害を主とする天候による減産である。

過去の最高は10年前の、1965/66年 8160万袋であり、過剰生産を表わしていた。20年前の生産を見ると、1955/56年度5040万袋であり、この10年間の差は約62%の増産となる。

またこの20年間の差を見ると約44%の増加となり、年平均2.2%ずつ増産されてきたことになる。（表1、表2、表3、表7、表8、表9、表10、図1、図3）

永年性熱帯作物であるコーヒーは、植付から収穫まで約4年を要し、天候の影響を受ける

ため、生産量は図1、図3のとおり除々に増産はされているが、年度別の増減が大きい。

1970/71年度から最近6年間の生産推移を見ると、年平均7,033万袋の生産であり、年間約2.9%の増加を示している。

主要生産国とそのシェアは、1974/75年度ブラジル36%、コロンビア12%、象牙海岸6%、メキシコ5%、アンゴラ4%、ウガンダ4%、エル・サルバドル4%となっておりこの7ヶ国が世界総生産の約70%をしめている。

2-2) 主要生産国事情

- 2-2-1) ブラジルは別項詳細により省略
- 2-2-2) コロンビア
- 2-2-3) 象牙海岸
- 2-2-4) メキシコ
- 2-2-5) アンゴラ

(表8) 世界のコーヒー国別収穫量(1971/72~1975/76)

(単位: 1000袋/60kg)

国 別	1971-72	1972-73	1973-74	1974-75	1975-76
Colombia	7,200	8,800	7,800	9,000	8,100
Kenya	1,000	1,265	1,100	1,100	1,250
Tanzania	850	800	700	838	800
(コロンビアマイルドコーヒータイプ合計)	9,050	10,865	9,600	10,938	10,150
Burundi	400	355	350	450	285
Costa Rica	1,350	1,335	1,570	1,390	1,465
Dominican Republic	715	750	845	830	950
Ecuador	1,100	1,100	870	1,175	820
El Salvador	2,600	2,100	2,378	3,300	2,100
Guatemala	2,100	2,250	2,200	2,500	2,000
Haiti	575	525	560	520	625
Honduras	700	850	775	800	845
India	1,200	1,580	1,535	1,630	1,625
Jamaica	24	22	30	20	30
Mexico	3,400	3,700	3,300	3,900	3,800
Nicaragua	700	570	610	680	690
Panama	88	62	72	75	75
Papua New Guinea	480	560	588	617	625
Peru	1,030	1,030	1,000	900	900
Rwanda	260	185	266	256	260
Venezuela	950	1,100	960	765	1,065
(その他のマイルドコーヒー合計)	17,672	18,075	17,909	19,808	18,160
Bolivia	85	95	95	90	100
Brazil	23,600	24,000	14,500	27,500	23,000
Ethiopia	2,150	2,100	1,700	2,050	2,100
Paraguay	58	50	50	42	40
(不況アラビカコーヒータイプ合計)	25,893	26,245	16,345	29,682	25,240
Ghana	80	80	45	50	50
Guinea	100	125	105	100	90
Indonesia	2,250	2,700	2,750	2,675	3,100
Liberia	70	85	65	75	70
Nigeria	70	70	38	40	50
(オアフコーヒーグループ)					
Cameroun	1,250	1,440	1,500	1,715	1,500
Central African Rep	175	180	190	175	165
Congo	34	14	10	10	10
Dahomey	15	15	13	14	14
Gabon	10	15	9	10	10
Ivory Coast	4,475	5,050	3,285	4,500	4,650
Madagascar	965	1,000	1,000	1,185	1,000
Togo	200	200	180	200	195
Angola	3,400	3,500	3,200	3,000	1,200
Cape Verde	1	1	1	1	1
São Tomé & Príncipe	2	2	2	2	2
Timor	65	65	60	75	75
Sierra Leone	95	135	67	110	100
Trinidad & Tobago	49	50	30	62	69
Uganda	2,850	3,300	3,100	3,000	2,800
Zaire	1,300	1,330	1,150	1,125	1,015
(ロスターコーヒータイプ合計)	17,435	19,407	16,800	18,124	16,166
(国際コーヒー協定加盟国総計)	70,051	74,592	60,654	78,552	69,716
Cuba	460	475	500	450	450
Guyana	10	12	10	10	10
Guinam	3	3	3	3	3
Comores Islands	2	2	2	2	2
Equatorial Guinea	115	115	105	110	90
Yemen	45	45	25	35	35
Philippines	835	850	865	900	950
New Caledonia	25	25	25	25	25
New Hebrides	2	2	2	2	2
Others (1)	285	364	353	349	338
(協定非加盟国総計)	1,783	1,803	1,890	1,886	1,905
(生産量収獲量)	71,834	76,485	62,544	80,438	71,621

SOURCE: Pan American Coffee Bureau, basic data from FAS, U.S. Department of Agriculture
 (1) Includes Guadeloupe, Malaysia, Mauritania, Taiwan, Puerto Rico and South Vietnam

(表9) 世界の国別輸出対照コーヒーの生産量推移

(単位: 1000袋/60kg)

国 別	1971-72	1972-73	1973-74	1974-75	1975-76
Colombia	5,750	7,430	6,250	7,400	6,450
Kenya	973	1,240	1,073	1,072	1,221
Tanzania	830	780	678	816	778
(コロンビアマイルドコーヒータイプ合計)	7,553	9,450	8,001	9,288	8,449
Burundi	395	350	345	445	280
Costa Rica	1,190	1,160	1,400	1,215	1,283
Dominican Republic	490	490	600	577	689
Ecuador	875	860	625	1,018	658
El Salvador	2,440	1,935	2,203	3,120	1,914
Guatemala	1,845	1,990	1,925	2,217	1,710
Haiti	370	325	340	305	405
Honduras	575	720	635	660	698
India	435	820	730	810	785
Jamaica	9	6	14	4	14
Mexico	1,835	2,100	1,690	2,156	2,056
Nicaragua	615	480	498	588	595
Panama	23	20	—	—	—
Papua New Guinea	474	554	584	613	620
Peru	800	800	750	640	634
Rwanda	254	180	260	250	254
Venezuela	300	430	255	35	315
(その他のマイルドコーヒー合計)	12,925	13,220	12,852	14,653	12,910
Bolivia	65	65	73	68	78
Brazil	14,850	15,000	6,370	19,500	15,000
Ethiopia	1,490	1,410	1,005	1,340	1,375
Paraguay	43	35	28	19	17
(不洗アラビカコーヒータイプ合計)	16,448	16,510	7,476	20,927	16,470
Ghana	67	67	31	36	35
Guinea	95	120	100	94	84
Indonesia	1,320	1,650	1,795	1,700	2,105
Liberia	65	80	60	69	64
Nigeria	50	40	11	12	22
(オアムコーヒーグループ)					
Cameroon	1,220	1,410	1,473	1,688	1,472
Central African Rep.	165	170	179	164	154
Congo	13	13	9	9	9
Dahomey	14	14	12	13	13
Gabon	9	14	8	9	9
Ivory Coast	4,400	4,985	3,219	4,432	4,580
Madagascar	835	865	865	1,045	853
Togo	197	197	177	197	192
Angola	3,300	3,400	3,095	2,895	1,140
Cape Verde	—	—	—	—	—
São Tomé & Príncipe	1	1	—	—	—
Timor	60	60	50	64	64
Sierra Leone	90	130	62	105	95
Trinidad & Tobago	27	40	13	45	41
Uganda	2,830	3,280	3,078	2,978	2,778
Zaire	1,200	1,265	1,040	1,015	900
(ロスターコーヒータイプ合計)	15,958	17,801	15,277	16,570	14,610
(国際コーヒー協定加盟国統計)	52,884	56,981	43,606	61,438	52,439
Hawai	1	2	—	—	—
Cuba	35	20	50	—	—
Guyana	—	—	—	—	—
Sri Lanka	1	1	1	1	1
Comores Islands	1	1	—	—	—
Equatorial Guinea	110	110	100	105	85
Yemen	35	35	20	30	30
Philippines	—	—	—	—	2
New Caledonia	15	15	14	14	14
New Hebrides	1	1	1	1	1
(協定非加盟国統計)	199	185	188	151	133
(生産総収穫量)	53,083	57,166	43,792	61,589	52,572

SOURCE Pan-American Coffee Bureau, basic data from FAS, US Department of Agriculture, World Agricultural Production and Trade, March 1976

(表10) 世界のコーヒー輸出量(1974~1975)

単位: 1000袋/60Kg

輸出(原産)国	1975*		1974*		前年対比の増減	
	Bags	%	Bags	%	Bags	%
WESTERN HEMISPHERE						
<i>Pan-American Coffee Bureau</i>						
Brazil	14 604	25.6	13,279	24.3	+ 1,325	+ 10.0
Colombia	8 175	14.4	6 906	12.6	+ 1,269	+ 18.4
Cuba	114	0.2	83	0.2	+ 26	+ 29.5
Dominican Republic	559	1.0	584	1.1	- 25	- 4.3
El Salvador	3 062	5.4	2,545	4.7	+ 517	+ 20.3
Guatemala	2,158	3.8	2,215	4.0	- 57	- 2.6
Haiti	315	0.6	306	0.6	+ 9	+ 2.9
Mexico	2,392	4.2	1,991	3.6	+ 401	+ 20.1
Panama	16	0.0	24	0.0	- 8	- 33.3
Venezuela	204	0.4	277	0.5	- 73	- 26.4
Total Pan-American Coffee Bureau	31,599	55.5	28,215	51.8	+ 3,384	+ 12.0
<i>Other Western Hemisphere</i>						
Bolivia	88	0.2	54	0.1	+ 32	+ 59.3
Costa Rica	1,274	2.2	1,488	2.7	- 214	- 14.4
Ecuador	1,072	1.9	988	1.8	+ 84	+ 8.5
Hawaii	9	0.0	9	0.0	0	0.0
Honduras	812	1.4	515	0.9	+ 297	+ 57.7
Nicaragua	674	1.2	556	1.0	+ 118	+ 21.2
Paraguay	99	0.2	67	0.1	+ 32	+ 47.8
Peru	720	1.3	442	0.8	+ 278	+ 62.9
Puerto Rico	1	0.0	1	0.0	0	0.0
Surinam	3	0.0	3	0.0	0	0.0
Trinidad & Tobago	57	0.1	17	0.0	+ 40	+ 235.3
Various	25	0.0	25	0.0	0	0.0
Total Other Western Hemisphere	4,832	8.5	4,185	7.8	+ 647	+ 16.0
TOTAL WESTERN HEMISPHERE	36,431	64.0	32,380	59.2	+ 4,051	+ 12.5
AFRICA						
Kenya	1,104	1.9	1,183	2.2	- 79	- 6.7
Tanzania	853	1.5	688	1.3	+ 165	+ 24.0
Uganda	2 943	5.2	3 121	5.7	- 178	- 5.7
Angola	1,930	3.4	3 380	6.2	- 1 450	- 42.9
<i>OAMCAF</i>	<i>7,118</i>	<i>12.5</i>	<i>7 090</i>	<i>13.0</i>	<i>+ 28</i>	<i>+ 0.4</i>
Burundi	421	0.7	362	0.7	+ 59	+ 16.3
Ethiopia	914	1.6	935	1.7	- 21	- 2.2
Equatorial Guinea	100	0.2	100	0.2	0	0.0
Ghana	44	0.1	47	0.1	- 3	- 6.4
Guinea	49	0.1	17	0.0	+ 32	+ 188.2
Liberia	70	0.1	59	0.1	+ 11	+ 18.6
Rwanda	318	0.6	547	1.0	- 229	- 41.9
Sierra Leone	106	0.2	53	0.1	+ 53	+ 100.0
Zaire	964	1.7	1,189	2.2	- 225	- 18.9
Various	120	0.2	120	0.2	0	0.0
TOTAL AFRICA	17,054	30.0	18,891	34.5	- 1,837	- 9.7
ASIA & OCEANIA						
India	990	1.7	843	1.5	+ 147	+ 17.4
Indonesia	1,758	3.1	1,797	3.3	- 39	- 2.2
Papua & New Guinea	546	1.0	625	1.1	- 79	- 12.6
Various	160	0.3	163	0.3	- 3	- 1.8
TOTAL ASIA & OCEANIA	3,454	6.1	3,428	6.3	+ 26	+ 0.8
TOTAL EXPORTS	58,939	100.0	54,699	100.0	+ 2,240	+ 4.1

SOURCE: Pan-American Coffee Bureau; basic data from central offices and official trade entities of exporting countries.

{ } Includes roasted and soluble coffee converted to green-coffee equivalent.

(*) Preliminary.

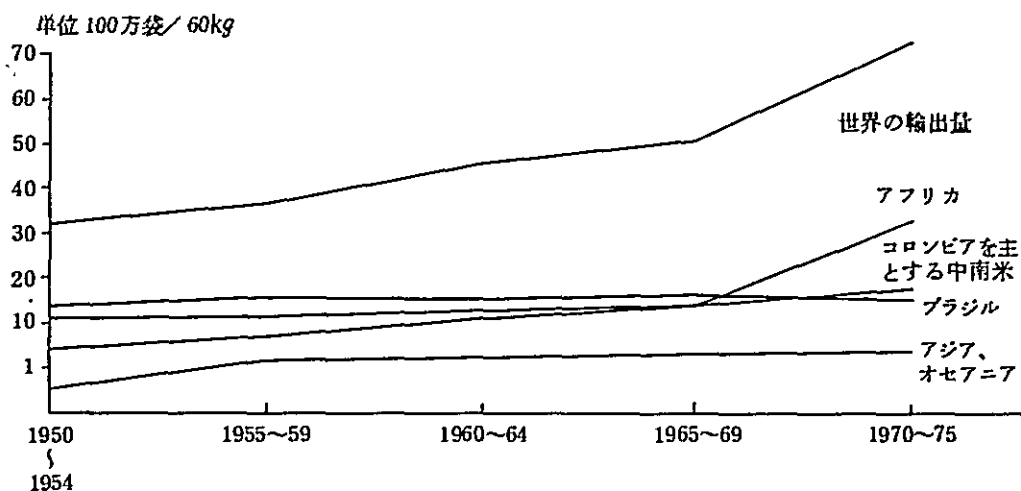
(-) Revised.

(表11) 世界のコーヒーNET輸出量

(農年度別)		単位100万袋/60kg
1970/71	52.7	- 4%
1971/72	57.9	+10%
1972/73	59.6	+ 3%
1973/74	57.4	- 4%
1974/75	56.6	- 3%
1975/76	55.0	- 3%

出所: PCB-1975-P28

(図5) 地域別に見る世界のコーヒー輸出量



(表12) 地域別にみる世界のコーヒー輸出量

地域別	1950~54	1955~59	1960~64	1965~69	1970~75
ブラジル	14.7	15.1	16.9	17.3	17.1
中南米 (1)	10.9	12.6	14.7	15.6	18.5
アフリカ	5.1	8.3	12.4	15.6	31.7
アジア、オセアニア	0.6	1.2	1.6	2.4	2.9
	31.3	37.2	45.6	50.9	70.2

出所: PACB/コーヒーの歴史堀部洋生
& Annual Coffee Statistics

(1) ブラジルを除くコロンビアを主とする
中南米

(表13) 地域別に見るコーヒーの輸出シェア

単位：％

地 域 別	1950～54	1955～59	1960～64	1965～69	1970～75
ブラジル	47.0	40.6	37.1	34.0	30.3
中南米 (1)	34.7	34.0	32.3	30.6	32.8
アフリカ	16.3	22.3	27.1	30.6	31.7
アジア、オセアニア	2.0	3.1	3.5	4.8	5.1

出所：PACB (1)ブラジルを除くコロンビアを主とする
中南米

2-2-2) コロンビア

世界第二の生産国であるコロンビアは、生産量8～900万袋であり、国内消費に約170万袋、輸出に650万袋前後という配分を示している。

収穫は10月～3月までをピークに年中行なわれる。

品質は上に分類されColombian -Mans (Colombian Mild Arabica)は、マイルドアラビカコーヒーを代表するものである。

国際コーヒー協定では古くからブラジル連携、協調関係を保ちながら中心の存在となっている。

政府機関としてFederacion de Cafeteras (The National Federation of Coffee Growers) がブラジルIBCと同様な行政を行っており、最低価格保証制度、輸出課徴金、輸出最低価格、中銀に対する輸出登録制などが特徴である。

主な輸出市場としては、米国、西ドイツ、オランダ、フィンランド、スウェーデン、スペインなどであり、共産国はソ連、東ドイツ、ユーゴスラビアなどとなっている。

2-2-3) 象牙海岸

世界第三の生産国であり、アフリカ地域の最大生産国として、リーダーシップを握っている。生産量は450万袋であり、1960年の独立以来増産されている。国内消費はわずか10万袋前後であり98%近くまで輸出向けとなる。

アフリカ地域21ヶ国の生産國中、旧フランス領8ヶ国はOAMICAFグループとして区分され、アフリカ全体の生産量の約40%をしめる。象牙海岸はこのグループの中心となっている。

収穫は、11月から4月に集中し、輸出シーズンも12月から5月頃に集中する。品質は一段安く区分され、Robusta -DMACAF (Casta do Murfim -superior) ロブスターコーヒーに属する。

政府機関としてCaisse de Stabilisation et de Soutien des Prix des Produits agricolesがあり、保証価格によって生産者、仲介、輸出の価格をコントロールしている。

輸出税として、約20%ほど課税し、生産者手取りは輸出（FOB）価格の約50～60%レベルとなっている。

主な輸出市場としては、フランスが最大であり、約35%ほどをしめる。その他、西独、イタリア、英国、オランダ、スペインなど、EC諸国が約6～7割となっている。米国は16～17%であり、国別としてはフランスに次ぐ大手である。

主要ストックは、Abidjan港に集中しており、約400万袋と推定されている。

2-2-4) メキシコ

生産量は約370万袋前後であり、国内消費量は、年間約140万袋と、他の生産国に比較して高い数量（約35%以上国内消費する）となっている。

輸出は約200万袋前約で世界の4%をしめている。

収穫は10月から3月、低地から高地へ移動して行き、輸出は12月～5月に集中している。

品質は上に分類されMild Arabica（Mexico Prima Washed）、コロンビアマイルド外のアラビカマイルドコーヒーとして主力をなしている。

政府機関としては、IMC—Instituto Mexicano de Café（メキシココーヒー院）が生産流通コントロールを行い、生産者に対して最低保証価格制を取っている。この決定は、IMC内のコミットが政府、生産者、輸出業者の各界代表を集めて行うシステムとなっている。

さらにIMCは外部機関として、BEME（Beneficios del Café O/A）を持っており、これを通じて中小生産者の買上げ、保護政策を実行している。

メキシコの倉庫システムは、生産の2/3のまでストック出来るようになっており、大半は民間倉庫であり、IMC倉庫能力は30万袋となっている。年間のストック量は約38万袋と推定されている。

主な輸出市場としては、約70%をしめるアメリカが最大であり、西独、フランス、オランダ、スペイン、中国、日本などである。

2-2-5) アンゴラ

1975年度は、政情不安により生産が激減したが、アフリカ地域では象牙海岸に次ぐ第二の生産国である。生産量は約350万袋、国内消費量は約50万袋ほどであり、他の生産国のレベルよりは低い。

輸出は世界の約2.2%のシェアである。

収穫は5月から9月、輸出シーズンは、7月から11月に集中している。品質は一段安く区分されており、Robusta（Angora—Ambrig A A）、ロブスターコーヒーの代表であり、基準価格となっている。

政府機関としては、I A C—Instituto do Cafe de Angola（アンゴラコーヒー院）があり、生産、流通コントロールを行っている。

政策としては、収獲維持価格制、生産コントロールとして輸出付加税、開発基金税、生産振興税の税金がある。

主な輸出市場としては、米国が約60%、E C諸国が30%、日本が近年急激に伸びており約3.3%などとなっている。

ストックに対しては、月間50万トンを指数としており、輸出数量に対して業者は一部のストック義務を課される。

輸出港の倉庫能力は約300万袋ほどであり、年間200万袋のストックと推定されている。

(表 14) 生産国別コーヒーの収穫シーズンと輸出シーズン

国 名	コーヒーのタイプ	主な収穫シーズン	主な輸出シーズン
Brazil	Arabica	April-September	Throughout the year
Burundi	Arabica	April-September	June-September
Cameroun	Robusta	November-January	December-March
Central Afr. Republic	Arabica	October-December	November-January
Colombia	Robusta	November-March	January-April
Congo (Brazzaville)	Arabica	Throughout the year Peak October-March	Throughout the year
	Robusta	September-October	November-December
Zaire	Robusta	Throughout the year Peak December-February	Throughout the year
	Arabica	November-January and May-September	
Costa Rica	Arabica	September-February	November-March
Cuba	Arabica	July-December	September-January
Dahomey	Robusta	November-February	January-April
Dominican Rep	Arabica	September-February	November-March
Ecuador	Arabica	June-October	September-December
El Salvador	Arabica	November-March	December-March
Ethiopia	Arabica	October-December	December-March
Gabon	Robusta	May-September	June-October
Ghana	Robusta	October-March	November-April
Guatemala	Arabica	August-March	October-April
Haiti	Arabica	August-March	October-April
Honduras	Arabica	October-March	November-April
Ivory Coast	Robusta	November-April	December-March
India	Arabica	October-February	December-March
	Robusta	November-March	January-April
Indonesia	Robusta	May-December	July-February
Kenya	Arabica	October-March	November-April
Madagascar	Robusta	May-October	July-November
	Arabica	June-September	August-November
Mexico	Arabica	October-March	December-May
Nicaragua	Arabica	November-February	December-March
Nigeria	Robusta	November-March	January-April
Panama	Arabica	October-December	November-January
Peru	Arabica	March-September	May-October
Portugal (Angola)	Robusta	May-September	July-November
Rwanda	Arabica	March-August	May-October
Sierra Leone	Robusta	December-February	February-April
Tanzania	Arabica	October-February	December-April
	Robusta	June-December	August-February
Trinidad and Tobago	Robusta	November-February	December-March
Togo	Robusta	November-February	January-April
Uganda	Robusta	Throughout the year Peak November-February	Throughout the year
	Arabica	October-January	
Venezuela	Arabica	October-January	November-February

2-3) 生産国の内部消費量

世界のコーヒー消費量の一部となる生産国の内部消費量は、過去の最高が1972/1973年度1932万袋であり、(表2、表7、図1、図3)輸出量のピークと共に世界経済の好況時とはほぼ一致している。

内部消費量推移の特徴として、今までコンスタントに上昇をしてきており、オイルショック以後も輸出が大巾に減少しているのに、生産国の内部消費(ドメスティックマーケット)はあまり減少していない。

生産量、輸出量、内部消費量の3点に比較をした場合、明瞭になるのが、生産と輸出が増減変動をするのに内部消費量は一定した増加傾向を示していることである。(図3) オイルショック後に北側輸入国の消費量(輸入量)が減少傾向にあるのに南側生産国は逆にゆるやかではあるが、増加傾向を示している。

20年前の1955/56年度のドメスティックマーケット消費量は、約673万袋であったのが10年前には1,525万袋となり、現在は約1,900万袋まで増加している。

この20年間の比較をして見ると、年間平均9.15%の増加をしてきたことになる。一方、生産と輸出はこの間約2.2%の増加にすぎない。

最近6年間の平均消費量は、約1,888万袋であり、オイルショックにより、1973/74年度は前年比3%減少しているが、年平均0.58%増加を示しており、輸出の0.17%の減少と逆の傾向が表われている。

地域的には、アフリカの内部消費量が少なく、したがって生産量がほとんど輸出に向けられるのに対し、中南米は比較的国内消費の占める割合が高くなっている。

2-4) 世界のストック量

過去の最高は10年前の1965/66年度8,300万袋に増大し、生産量のピークと一致している(表7)。このピークの時から世界のストックは漸進的に減少し、1975年/76年度は3,021万袋となり、約64%減少したことになる。

最近6年間の平均ストック量は、3,691万袋であり、年間平均して10.8%ずつ減少している。このまま進めば、1980年代にはコーヒーの世界ストックがゼロになる計算となる。1975年度のブラジルの霜害により、1976年、1977年と世界ストックが激減しており、これが現在の空前の高値要因となっている。

しかし、生産は、天候を主とする生産事情によって、増減があり得ることであり、一瞬に減

少計算はなりたない。

世界のコーヒーストック能力として、ブラジルの倉庫能力が最大で、約6,400万袋分、7
ンゴラ約300万袋分、象牙海岸約400万袋分、メキシコ220万袋、コロンビアは不明で
あるが、60万トンの近代設備サイロを持っている。

2-5) 世界の輸出と輸入量

2-5-1) 世界の輸出

世界のコーヒー需要は、大きく分けて生産国内部の消費と輸出（輸入）それと先に述べたス
トック量の三種と見ることが出来る。それでは、輸出を見ると次のようになる。

過去最高の輸出量は、1972/73年の5,960万袋（1袋60Kg）であり、オイルシ
ョック前の世界の好況時とピークが一致している。

20年前、1955/56年度は3,830万袋であったが、10年前の1965/66年度
は4,760万袋となって、この間約24%の増加を示している。

1975/76年度の世界の輸出量は、約5,500万袋であり、過去20年間の輸出量の差
を見ると、生産量とほぼ同じく、44%増となって年間約2.2%ずつ増加してきたことになる。
（表2、表7、表10、表11、表12、表13、図1、図4）

最近6年間の推移を見ると、71/72年度の前年比10%増であり、1972/73年度
はさらに3%増となり、上記の通り、過去最高となったが、オイルショック後は、前年比4%
減少、その後は前年3%減を続けて現在にいたっている。

この6年間の年間平均総輸出量は、5,655万袋となっており、1972/73年度までコ
ンスタントに伸びてきた輸出が73/74年よりマイナスとなり、年間平均をするとマイナス
0.17%であり、史上はじめての異変が表われている。

輸出数量は、生産の増減とは異り（図3）一定した増加傾向を示しているが、過去3度ほど
前年比が減少している。最近の原因はオイルショックであり、その前は、1970/71年度
約1.5%減で翌年すぐ回復し、1964/65年度は約19%と大巾に減少し、この時がオイ
ルショック以上の減少であり、過去最大となっている。この時の回復は約3年間かかっており、減少の
主な理由は1962、1963と続いたブラジルの霜害であり、霜害発生翌年の最大の減少を示している。

世界の輸出にせめる地域別動向を見ると（図4）第二次大戦後から、1975年までの間に
コーヒーの最大輸出国であるブラジルは、約1,500万袋から1,700万袋に増加しただけで
この比較はわずか16%増であるのに対し、アフリカは約6倍以上の増加、アジア、オセアニ

アは輸出量は微々たるものであるが、約5倍増、中南米はあまり伸びておらず、69%増となっている。

ちなみに1970～75年度の地域別輸出シェア(表13)ブラジル30.3%、ブラジルを除く中南米32.8%、アフリカ31.7%、アジア、オセアニア5.1%となっている。国別輸出量とシェアは(表14)、1974年度、ブラジル24.3%、コロンビア12.6%、フランス植民地のOMACAF 8ヶ国グループ13%、アンゴラ6.2%、ウガンダ5.7%、エル・サルバドル4.7%、グアテマラ4%、メキシコ3.6%となっており、以上の国で世界総輸出量の約74%を占めている。

2-5-1-1) 輸出可能数量

輸出可能数量は、生産量より生産国の内部消費量を引いた残りの数量であり(表10)過去5年間の生産量にしめる輸出可能数量シェアは次のようになっている。

1971/72	74%	1974/75	77%
1972/73	74%	1975/76	73%
1973/74	70%		

出所PACB-1975

2-5-2) 世界の輸入

世界のコーヒー需要の大半を示すものであり、2-5-1)の輸出と表裏一体をなすものである。世界の輸出量と輸入量が一致しないのは、保護倉庫内ストック、輸出入過程で流通中のもの、キャリーオーバー、輸入国内のストック等が絡んでくると思われる。過去最高の輸入量は1973年度5,896万袋(1袋60Kg)であり、オイルショックによって1974年度は約4.2%の減少をした。

これはアメリカの約12%の減少が最も影響していると思われる。最近の年間平均輸入量は5,600万袋であり、一定の増加傾向を示してきたが、オイルショックによって減少し、1975年度は約0.8%の増加を示したが、ほぼ前年並であった。しかし輸出の方は-3%前年に引き続き減少していることは、この間、輸入国別の余剰手持ちストックを消費していたことになる。

世界の輸入量は(表15、表16、表17、表18、図1、図2)表16の通り全体の約80%ほどが北側先進国に集中しており、残りの20%ほどを約40ヶ国が輸入している。

この中で約40%を占めてきた最大消費国アメリカは、年間2,100万袋前後から輸入量が伸びず、ECグループと欧州共同体を含むヨーロッパの輸入増加、日本を主とする、アジア、

オセアニアの増加が顕著である。

1975年(暫定)のシェア(表18)を見るとアメリカは35%まで減少しており、ヨーロッパ54.4%、アジア、オセアニア4.9%となっている。

2-6) 主要輸入国の一人当たりの輸入量(消費量)

Pan American CB データーによると、1975年度国別一人当たりのコーヒー輸入量は下記の順となっている。

1975年度			
一人当たりの輸入量		単位ポンド	
スウェーデン	29.8	イタリア	8.1
デンマーク	29.2	カナダ	8.0
フィンランド	27.7	スペイン	4.8
オランダ	24.2	ギリシャ	4.1
スイス	22.4	オーストラリア	4.1
ノルウェー	21.3	アルゼンチン	3.6
ベルギー、ルクセンブルグ	19.2	英 国	3.6
フランス	13.3	ユーゴスラビア	3.0
アメリカ	12.6	日 本	2.2
西ドイツ	12.2	イスラエル	1.6
オーストリア	10.6	南アフリカ	1.3

(表15) 世界のコーヒー輸入量(地域別、国別1967~1975)

(単位: 1袋/60kg)

輸出仕向国名	平均	%	1972	%	1973	%	1974	%	1975	%
	1967/1971 輸入量		輸入量		輸入量		輸入量		輸入量	
米 国	21 661.834	40,7	20 769 291	36,9	21 788 620	37,0	19 243 000	34,0	21 720 849	38,1
EC市 場	14 524 321	27,3	18 242 031	28,9	17 016 558	28,9	19 271 000	34,1	22 192 278	38,9
1) ベルギー・ルクセンブルグ	1 060.960	2,0	1 108 638	2,0	1 280 332	2,2	1 195 000	2,1	1 553 416	2,7
2) デンマーク	-	-	-	-	-	-	956 000	1,7	1 119 025	2,0
3) フランス	3 979 933	7,5	4 305 052	7,6	4 498 478	7,6	4 646 000	8,2	5 295 106	9,2
4) オランダ	1 826 187	3,4	2 188 556	3,9	2 205 106	3,8	2 131 000	3,8	2 791 190	5,0
5) イタリア	2 649 269	5,0	2 958 063	5,3	3 364 940	5,7	3 350 000	5,9	3 398 492	6,0
6) 西ドイツ	5 008.032	9,4	5 681 722	10,1	5 667 696	9,6	5 347 000	9,5	5 836 339	10,2
7) イギリス	-	-	-	-	-	-	1 646 000	2,9	2 198 710	3,8
ECグループ	8 075 968	11,4	6 748 756	12,0	5 924 386	11,8	3 701 000	6,5	4 348 952	7,6
1) オーストリア	361.225	0,6	469 263	0,8	416 117	0,7	413 000	0,7	619 676	1,1
2) デンマーク	951.327	1,8	1 013 530	1,8	990 067	1,7	-	-	-	-
3) ノルウェー	594 701	1,1	654 670	1,2	605 679	1,0	611 000	1,1	647 692	1,1
4) イギリス	1 581.385	3,0	1 698 535	3,0	2 038 339	3,5	-	-	-	-
5) スウェーデン	1 738.576	3,3	1 789 351	3,2	1 837 107	3,1	1 700 000	3,0	1 930 480	3,4
6) スイス	848.752	1,6	1 123 407	2,0	1 037 077	1,8	977 000	1,7	1 151 104	2,0
コノングループ	2 930 012	5,5	3 427 050	6,0	3 314 482	5,6	3 444 000	6,1	3 292 119	5,3
1) ハンガリー	290 502	0,5	529 050	0,9	460 200	0,8	441 000	0,8	-	-
2) ユーゴスラビア	558.160	1,1	620 700	1,1	566 712	1,0	856 000	1,5	938 050	1,7
3) オランダ	498 402	0,9	600 000	1,1	580 570	1,0	587 000	1,0	-	-
4) 東ドイツ	688 791	1,3	700 300	1,2	720 000	1,2	413 000	0,7	-	-
5) チェコスロバキヤ	248 033	0,5	275 000	0,5	267 000	0,4	330 000	0,6	354 069	0,6
6) ソ 連	648 124	1,2	702 000	1,2	720 000	1,2	817 000	1,5	-	-
アルジェリア	379 486	0,7	375 000	0,7	375 000	0,6	450 000	0,8	-	-
アルゼンチン	582 896	1,1	675 084	1,2	590 909	1,0	710 000	1,3	-	-
オーストラリア	335 028	0,6	368 356	0,7	429 941	0,7	464 000	0,8	438 608	0,8
カナダ	1 353 680	2,5	1 317 087	2,3	1 292 914	2,2	1 302 000	2,3	1 776 783	3,1
チリ	148 039	0,3	152 768	0,3	180 000	0,3	125 000	0,2	-	-
サイプラス	22 576	0,0	30 663	0,1	31 180	0,1	-	-	23 281	0,0
エール	7 287	0,0	5 662	0,0	6 492	0,0	-	-	-	-
スペイン	1 076 342	2,0	1 427 000	2,5	1 446 090	2,5	1 467 000	2,6	1 295 951	2,3
フィリピン	1 800	0,0	-	-	-	-	-	-	-	-
フィンランド	872 287	1,6	897 166	1,6	988 028	1,7	982 000	1,7	1 003 222	1,8
ギリシャ	191 825	0,4	221 946	0,4	199 500	0,3	150 000	0,3	-	-
ホンコン	366 705	0,7	149 667	0,3	204 440	0,3	229 000	0,4	293 414	0,5
イラク	22 219	0,0	24 000	0,0	24 000	0,0	-	-	-	-
アイルランド	35 060	0,1	34 738	0,1	38 182	0,1	3 000	0,0	-	-
イスラエル	125 959	0,2	112 687	0,2	110 076	0,2	129 000	0,2	157 131	0,3
日本	983 257	1,8	1 661 324	3,0	2 174 016	3,7	1 423 000	2,5	2 033 860	3,6
コロンビア	39 318	0,1	36 000	0,1	36 000	0,1	-	-	-	-
レバノン	77 376	0,2	79 920	0,1	76 320	0,1	42 000	0,1	-	-
リビア	10 580	0,0	10 000	0,0	10 000	0,0	-	-	-	-
マルタ	2 448	0,0	1 800	0,0	1 800	0,0	-	-	-	-
モロッコ	204 119	0,4	180 000	0,3	180 000	0,3	100 000	0,2	-	-
ニュージーランド	83 681	0,2	126 667	0,2	136 728	0,2	-	-	93 799	0,2
ポルトガル	280 442	0,5	349 327	0,6	314 080	0,5	310 000	0,5	263 888	0,4
エジプト	73 320	0,1	82 500	0,1	78 424	0,1	83 000	0,2	-	-
南アフリカ共和国	250 105	0,5	311 816	0,6	272 048	0,5	236 000	0,4	-	-
シリア	25 140	0,1	22 285	0,0	24 000	0,0	-	-	-	-
スウェーデン	153 066	0,3	200 422	0,4	210 000	0,4	135 000	0,2	-	-
タイ	66 443	0,1	87 000	0,2	79 992	0,1	10 000	0,0	-	-
チュニジア	45 198	0,1	54 000	0,1	54 000	0,1	33 000	0,1	-	-
ウルグアイ	35 274	0,1	42 804	0,1	37 631	0,1	35 000	0,1	-	-
その他	222 222	0,4	17 759	0,0	312 822	0,5	2 449 000	4,3	78 415	0,1
世界総輸入量	53 265 304	100,0	58 242 576	100,0	58 958 659	100,0	56 526 000	100,0	57 012 550	100,0

出 所: DIVISÃO DE MERCADOS, G. G. PATON, BUREAU PAN AMERICANO DO CAFÉ E C.I.C.
 (...) - FOI INCLUIDO EM OUTROS.

(表16) 国別コーヒー輸入量とそのシェア

単位1,000袋/60Kg

	1966～ 70平均		1971		1972		1973		1974		1975 (2)	
	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%
アメリカ	21,743	41.6	21,655	39.4	20,769	36.9	21,789	37.0	19,243	34.0	21,721	38.1
西独	4,863	9.3	5,381	9.8	5,682	10.1	5,668	9.6	5,074	9.5	5,836	10.2
フランス	3,901	7.5	4,191	7.6	4,305	7.6	4,498	7.6	4,645	8.2	5,259	9.2
イタリア	2,469	4.7	2,956	5.3	3,365	5.7	3,365	5.7	3,349	5.9	3,398	6.0
オランダ	1,699	3.3	2,052	3.7	2,189	3.9	2,205	3.7	2,131	3.8	2,792	4.9
イギリス	1,494	2.9	1,756	3.2	1,699	3.0	2,038	3.5	1,604	2.9	2,199	3.9
日本	909	1.7	1,141	2.1	1,661	3.0	2,174	3.7	1,423	2.5	1,823	3.2
スイス	775	1.5	1,041	1.9	1,123	2.0	1,037	1.8	976	1.7	1,151	2.0
コメコン諸国	(1) 2,753	5.3	3,155	5.7	3,427	6.0	3,314	5.6	3,444	6.1	1,292	2.3
シェアー小計		77.8		78.7		78.2		78.2		74.6		79.8
世界の総輸入量	52,239		55,028		56,243		58,959		56,526		57,012	

出所: Anuario Estadística do Café 1974、1975

P-91、94 (IBC-PACB)

注(1) コメコンは東欧共産国、ハンガリー、ユーゴスラビア、ポーランド、東独、チェコスロバキア、ソ連の6ヶ国合計

(2) データー集計は、ロンドンICDとニューヨークPACBがあり、農年度(1月～6月)とカレンダー年度に分かれている。

(3) 暫定

(表17) 世界のコーヒー輸入量推移(1965-75年)

単位100万袋60Kg

	アメリカ	カナダ	その他の南北 アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ	アジア、 オセアニア
1965	21.3	1.3	0.7	21.6	0.9	1.5
1966	22.1	1.2	0.8	22.7	1.0	2.0
1967	21.3	1.3	0.7	23.6	0.9	1.8
1968	25.4	1.4	0.7	25.2	1.1	1.9
1969	20.2	1.4	0.9	27.2	1.1	2.5
1970	19.7	1.3	0.6	27.3	1.3	2.8
1971	21.7	1.4	0.7	28.0	1.2	2.4
1972	20.8	1.3	0.9	29.2	1.2	2.7
1973	21.8	1.3	0.8	30.2	1.1	3.8
1974(1)	19.2	1.3	0.9	29.9	0.9	2.7
1975(2)	20.3	1.4	0.9	31.4	1.1	3.0

出所: Annual Coffee Statistics - PACB

No 39-P29-P34

(1) 修正済み

(2) 暫定

(表18) 世界のコーヒー輸入地域別シェア(1965-75年)

	アメリカ	カナダ	その他の南北 アメリカ	ヨーロッパ	アフリカ	アジア、 オセアニア
1965	45.2	2.7	1.4	45.8	1.8	3.1
1966	44.3	2.3	1.7	45.7	2.0	3.9
1967	42.8	2.7	1.5	47.4	1.9	3.7
1968	45.4	2.5	1.3	45.1	2.1	3.6
1969	38.0	2.5	1.7	51.0	2.1	4.7
1970	37.2	2.4	1.2	51.5	2.4	5.3
1971	39.4	2.6	1.4	50.0	2.2	4.4
1972	37.6	2.4	1.6	52.9	2.2	4.9
1973	36.8	2.2	1.4	51.2	2.0	6.4
1974(1)	34.0	2.3	1.6	52.7	1.9	4.8
1975(2)	35.0	2.4	1.6	54.4	1.7	4.9

出所: Annual Coffee Statistics - PACB

No 39-P29-34

(1) 修正済み

(2) 暫定

1967年度1975年度の一人当り輸入量の比較

日 本	240%
オーストリア	191%
オランダ	146%
ギリシャ	141%
スペイン	137%
フランス	135%
ベルギー	134%

出所 PACB-Dept. of Statis,& Economic Research

以上二つのデータの特徴を見ると、この10年間に日本の消費は約2.4倍となって、世界でずばぬけた上昇率を示している。

北欧ヨーロッパは一人の消費（輸入量）は年間約30ポンドと最高水準を示しているが、過去10年間の増加は10%レベルで安定している。

2-7) 主要輸入国の状況

2-7-1) アメリカの輸入

最近のアメリカのコーヒー輸入量は、約2,000万袋（1袋60Kg）前後で、世界の総輸入量に対して37～38%シェアである。

第二次大戦当時までは、世界の4割から5割を占め、世界の消費市場はアメリカによって占められていた。

戦後になりヨーロッパの回復と、日本を主とするコーヒー新市場が消費を増大してゆく中で年間平均2,000万袋前後で一定しているアメリカは、他の地域と比較してシェアが相対的に減少してきたことになる。（表16、表17、表18、表19、表20）

減少している主な要因として（ICOの調査結果）

a) 人口増加率の低滞

（コーヒーを飲む10才以上の人口低滞）

b) 1日の飲む量が減少している。

（1953年一人2.31カップが、1960年2.21カップ、1969年1.99カップ、1975年1.52カップとなっており、1966年以後、コンスタントに減少し、過去最低が1974年1人当り1.50カップとなり、1975年1.52

とはじめて上昇した。)

- c) レギュラーコーヒーの値上がりと、インスタントの普及により、豆の輸入があまり伸びていない。
- d) レストランのコーヒー代が他飲物より割高となる。
- e) 自動販売機の普及は、味の低下と手数よりマイナス要因となっている。
- f) 朝食ぬきの習慣がふえており、朝のコーヒー消費が減少している。

(表19) 主な国別米国のコーヒー輸入量とそのシェア

年 度	ブラジル	コロンビア	メキシコ	エルサルバドル	その他の アラビカ	象牙海岸	アンゴラ	その他の ロブスター	総輸入量	
1949	12,764	4,949	765	1,088	825	1,346	—	217	134	22,105
1950	9,521	4,060	871	1,038	831	1,616	—	248	283	18,440
1951	10,989	4,234	791	1,001	790	1,847	—	361	149	20,357
1952	10,101	4,458	781	940	861	2,367	—	479	121	20,273
1953	8,970	5,605	1,032	1,019	809	2,774	1	628	111	21,065
1954	6,352	4,911	998	767	698	2,325	193	510	158	17,092
1955	7,683	4,937	1,203	855	817	2,780	142	563	258	19,642
1956	9,909	4,560	1,042	606	815	2,485	317	797	344	21,254
1957	8,888	4,130	1,241	678	830	2,906	212	818	579	20,860
1958	7,478	4,246	1,202	724	882	3,651	255	714	438	20,169
1959	10,653	4,908	1,083	621	990	2,974	282	752	551	23,270
1960	9,251	4,259	1,102	445	796	3,632	550	804	705	22,091
1961	8,575	4,087	1,316	583	950	3,543	616	1,031	941	22,404
1962	9,094	4,332	1,408	847	967	3,850	508	1,480	1,048	24,545
1963	9,278	3,952	841	782	1,080	3,935	591	1,124	1,130	23,893
1964	7,213	3,712	1,480	683	789	4,288	1,192	1,247	961	22,892
1965	5,744	3,324	1,160	714	904	4,362	841	1,285	1,108	21,347
1966	6,731	2,710	1,035	593	1,110	3,890	1,224	1,212	1,246	22,063
1967	8,069	3,063	990	853	706	4,108	690	1,482	1,055	21,312
1968	8,318	3,050	1,293	579	718	4,451	1,458	1,759	1,202	25,375
1969	5,780	2,480	1,125	598	825	4,204	814	1,298	1,024	20,233
1970	4,717	2,497	982	539	718	4,600	1,233	1,385	924	19,732
1971	5,991	2,641	1,170	624	796	4,466	1,120	1,579	820	21,655
1972	6,152	2,711	1,069	591	699	4,623	977	1,297	899	20,769
1973	4,597	2,868	1,641	1,047	1,110	4,784	1,150	1,694	925	21,789
1974	2,725	3,090	1,324	1,111	1,096	3,753	749	2,396	937	19,243
1975	3,748	3,400	1,662	1,019	875	4,747	966	1,202	958	20,285

国別シェアの推移

1949	57.7	22.4	3.5	4.9	3.7	6.1	—	1.0	0.1	0.6	100.0
1950	51.8	22.0	3.7	5.6	4.5	8.8	—	1.4	0.9	1.5	100.0
1951	54.0	20.8	3.9	4.9	3.9	9.1	—	1.8	0.7	0.9	100.0
1952	49.8	22.0	3.9	4.6	4.2	11.7	—	2.4	0.8	0.6	100.0
1953	42.6	26.6	4.9	4.8	3.8	13.2	—	3.0	0.5	0.6	100.0
1954	37.2	28.7	5.8	4.5	4.1	13.6	1.1	3.0	0.9	1.1	100.0
1955	39.1	25.1	6.1	4.3	4.2	14.2	0.7	2.9	2.1	1.3	100.0
1956	46.6	21.5	4.9	2.9	3.8	11.7	1.5	3.7	1.6	1.8	100.0
1957	42.6	19.8	8.0	3.2	4.0	13.9	1.0	3.9	2.8	2.8	100.0
1958	37.1	21.0	5.9	3.6	4.4	18.1	1.3	3.5	2.9	2.2	100.0
1959	45.8	21.1	4.6	2.6	4.3	12.8	1.2	3.2	2.4	2.0	100.0
1960	41.9	19.3	5.0	2.0	3.6	16.4	2.5	3.6	3.2	2.5	100.0
1961	38.3	18.2	5.9	2.6	4.2	15.8	2.8	4.6	4.2	3.4	100.0
1962	37.0	17.7	5.7	3.5	3.9	15.7	2.1	6.0	4.3	4.1	100.0
1963	38.8	16.6	3.5	3.2	4.5	16.5	2.5	4.7	4.7	5.0	100.0
1964	31.5	16.2	6.5	3.0	3.5	18.7	5.2	5.4	4.2	5.8	100.0
1965	26.9	15.6	5.4	3.4	4.2	20.4	4.0	6.0	5.2	8.9	100.0
1966	30.5	12.3	4.7	2.7	5.0	17.6	5.6	5.5	5.6	10.5	100.0
1967	28.5	14.4	4.6	4.0	3.3	19.7	3.2	7.0	4.9	10.4	100.0
1968	32.8	12.0	5.1	2.3	2.8	17.5	5.8	6.9	4.7	10.1	100.0
1969	28.6	12.7	5.6	2.9	4.1	20.8	4.0	6.4	5.1	10.3	100.0
1970	23.9	12.7	5.0	2.7	3.6	23.3	6.2	7.0	4.7	10.9	100.0
1971	27.7	12.2	5.4	2.9	3.7	20.6	5.2	7.3	3.8	11.3	100.0
1972	29.6	13.1	5.2	1.9	3.4	22.2	4.7	6.2	4.3	9.4	100.0
1973	21.1	13.2	7.5	4.6	5.1	22.0	5.3	7.8	4.2	9.0	100.0
1974	14.2	16.0	6.9	5.8	5.7	19.5	3.9	12.4	4.9	10.7	100.0
1975	18.5	16.8	8.2	5.0	4.3	23.4	4.8	5.9	4.7	8.4	100.0

- (1) その他のアラビカ: ボリビア、イギリス、コスタリカ、ドミニカ、エクアドル、ハイチ、ホンデュラス、ジャマイカ、ニカラガ、パラグアイ、ペルー、ベネズエラ、エジプト、ケニア、チノザニア、アラビア、フランス、インド、ラオス、ニューギニア、イエメン、その他
- (2) その他のロブスター: フランス領ギアナ、ギアナ、スリナム、トリニダード、トバゴ、ガーナ、カメルーン、コンゴ、ザイル、ギニア、ガーナ、マダガスカル、インドネシア、マレーシア、フィリピン、南アジア地域、その他

(表20) EC7ヶ国のコーヒー輸入量推移

(単位: 1袋/60kg)

輸入先国名	平均	%	1973	%	1974	%	1975	%
	1968/1972 輸入量		輸入量		輸入量		輸入量	
輸入総量	15 158 214	100.0	17 016 558	100.0	19 029 661	100.0	20 065 659	100.0
洗淨アラビカコーヒータイプ								
コロンビア	2 368 831	15.6	2 789 384	16.2	3 241 156	17.0	3 581 301	17.8
ケニア	1 896 803	12.5	1 894 449	11.1	2 265 095	11.9	2 752 471	13.7
タンザニア	330 690	2.2	596 631	3.5	727 388	3.8	587 858	2.9
その他のアラビカ	139 338	0.9	278 304	1.6	248 673	1.3	240 972	1.2
ブルジン	2 955 518	19.6	3 128 823	18.5	3 619 898	19.0	3 974 212	19.8
コスタリカ	58 505	0.4	64 312	0.4	123 593	0.7	273 904	1.4
エクアドル	365 212	2.4	349 543	2.1	438 082	2.3	429 855	2.1
エルサルバドル	148 693	1.0	194 131	1.1	175 720	0.9	133 914	0.7
グアテマラ	939 155	6.4	712 126	4.2	939 592	5.0	1 224 411	6.1
ハイチ	510 678	3.4	461 684	2.7	630 417	3.3	672 120	3.4
ホンデュラス	169 472	1.1	181 051	1.1	168 470	0.9	186 321	0.9
インド	125 460	0.8	215 533	1.3	161 478	0.8	228 559	1.1
ジャマイカ	65 693	0.4	138 822	0.8	130 478	0.7	100 020	0.5
メキシコ	11	0.0	194	0.0	-	-	-	-
ニカラグア	142 252	0.9	227 381	1.3	362 230	1.9	247 649	1.2
パナマ	255 648	1.7	377 515	2.2	305 201	1.6	398 135	2.0
ペルー	11 440	0.0	17 384	0.1	19 583	0.1	3 293	0.0
ドミニカ	82 784	0.5	113 958	0.7	72 295	0.4	39 808	0.2
ベネズエラ	53 718	0.4	30 964	0.2	47 435	0.2	17 968	0.1
不洗アラビカタイプ	26 877	0.2	44 224	0.3	45 374	0.2	18 255	0.1
ブラジル	4 612 637	30.4	5 035 748	29.8	3 989 473	21.0	4 715 559	23.5
ボリビア	4 478 320	29.6	4 923 619	28.9	3 896 269	20.5	4 610 318	23.0
エジプト	12 248	0.0	8 290	0.1	1 054	0.0	1 168	0.0
パラグアイ	119 970	0.8	102 480	0.6	91 006	0.5	103 768	0.5
ロブスターコーヒータイプ	2 101	0.0	1 359	0.0	1 144	0.0	307	0.0
ザイール	4 732 578	31.2	5 372 643	31.5	7 420 615	39.0	8 487 735	42.4
ガーナ	744 417	4.9	842 736	5.0	716 456	3.8	721 581	3.6
ギニア	794	0.0	-	-	36 000	0.2	31 107	0.2
インドネシア	17 495	0.1	12 053	0.1	30 482	0.2	12	0.0
リベリア	223 856	1.6	530 825	3.1	553 216	2.9	597 999	3.0
ニジェリア	1 890	0.0	7 132	0.0	21 624	0.1	21 327	0.1
オアフコーヒーグループ	6 315	0.0	6 160	0.0	9 569	0.1	16 732	0.0
1) 象牙海岸	2 988 824	19.7	3 111 432	18.3	4 579 825	24.0	4 241 236	21.1
2) カメルーン	1 566 891	10.3	1 486 805	8.7	2 324 312	12.2	...	...
3) コンゴ(Brazzaville)	577 957	3.7	769 162	4.5	1 281 134	6.7	...	...
4) ガボン	39 830	0.3	43 536	0.3	10 747	0.1	...	...
5) マダガスカル	24 814	0.2	24 288	0.1	21 425	0.1	...	...
6) 中央アフリカ	12 031	0.1	25 719	0.2	-	-	...	...
7) トーゴ	430 558	2.8	482 197	2.8	559 952	2.9	...	...
8) テンゴラ	161 793	1.1	165 446	1.0	156 521	0.8	...	...
シエラレオネ	175 150	1.2	114 279	0.7	225 734	1.2	...	...
トリニダットトバゴ	581 639	3.8	392 763	2.3	430 491	2.3	316 312	1.6
ウガンダ	64	0.0	294	0.0	8 847	0.0	34 713	0.2
その他	562	0.0	1 940	0.0	1 286	0.0	15 643	0.1
国際コーヒー協定加盟国よりの輸入合計	16 667 560	96.8	16 306 598	95.8	18 271 142	96.0	18 768 807	93.5
非加盟国よりの輸入合計	490 654	3.2	709 960	4.2	768 519	4.0	1 296 852	6.5
オーストラリア、パプアニューギニア	62 093	0.4	56 026	0.3	144 279	0.8	172 484	0.9
アラビア	26	0.0	1 231	0.0	1 382	0.0	197	0.0
キューバ	29 363	0.2	10 576	0.1	15 043	0.1	4 033	0.0
マレーシア	55 009	0.4	43 749	0.3	24 043	0.1	565	0.0
イエメン	2 625	0.0	292	0.0	186	0.0	-	-
南アフリカ共和国	7 452	0.0	841	0.0	2 916	0.0	-	-
シネガール	36 827	0.2	48 530	0.3	42 981	0.2	28 915	0.1
スリナム	8 537	0.0	615	0.0	407	0.0	-	-
その他	288 662	2.0	548 150	3.2	537 282	2.8	1 090 658	5.5

出 所: DIVISÃO DE MERCADOS E G. PATON & ESCRITÓRIO DE MILÃO

〔注〕 1974年からは、イギリスとデンマークも含まれる。

輸入先国別の特徴としては、高級コーヒー分野に入る、マイルドアラビカコーヒー（コロンビア）中級のアラビカコーヒー（ブラジル）などが減少し、下級に入るアフリカ産ロブスターコーヒー（象牙海岸、アンゴラ、ウガンダ）が増大している。

ちなみに、1949年ブラジルからの輸入が57.7%、1959年45.8%、1969年28.6%、1975年18.5%まで減少し、アンゴラからの輸入は、1949年1%、1959年3.2%、1969年6.4%、1974年12.4%と増大している。（1975年度は、アンゴラ内戦により減少している）

焙煎コーヒーとインスタントコーヒーの動向については、インスタントコーヒーは、1966年度、アメリカ国内の生産量が1億7,500万ポンド（約7,400トン）、輸入インスタントコーヒーが約1,000万ポンド、このうち、再輸出されたものが9,800ポンド、輸出が約960万ポンドとなっている。

1975年になり国内生産インスタントが1億6,000万ポンドと約1,500万ポンド減少し、輸入が約4,900万ポンドと増大し、この中の再輸出も170万ポンドと増大している。また、インスタントコーヒーの輸出も、コンスタントに増大しており、1975年度は1,160万ポンドとなり、残りの国内消費も1億9,600万ポンドと少しずつながら増大傾向にある。

したがって、アメリカのインスタントコーヒーは、国内消費輸出とも徐々に伸びているが、国内生産は減少しており、再輸出の量が増加している。

焙煎、コーヒーの特徴もインスタントに類似して、輸入、再輸出が増大しているが、国内消費は減少傾向にあり、焙煎業界の低滞が表われている。また、アメリカのコーヒーに対する輸入関税は、豆、焙煎、インスタントとも輸入税は無税となっている。

2-7-2) ヨーロッパ市場

EC7ヶ国グループと欧州共同体を含めたヨーロッパのコーヒー輸入は、第二次大戦後コンスタントに上昇しており、1975年（暫定データー）は、約3.140万袋、世界の輸入量に対し54.4%と半分以上のシェアを占めるにいたった。

現在のコーヒー市場では、最も高い消費力を持つマーケットとなっている。人間一人当りの消費量（輸入量）も、全ヨーロッパを平均すると1969年4.88ポンドだったのが、オイルショックによって少し減少はしているが、1975年度には5.54ポンドと増加しており、最高のレベルのデンマーク、スウェーデンの約30ポンドまでは遠いとしても、今後さらに消費量が増加する可能性を占めている。

輸入先国としては、植民地時代からのつながりや、地理的にいってもアフリカとの関係が強

い。

1975年度の輸入先国別シェアは、ブラジル23%、ロブスターコーヒーグループ（アフリカ）32.4%、OMACAFグループ（アフリカ）21.1%、コロンビア13.7%となっている。（表16、表17、表18、表21）

インスタントコーヒーの動向については、フランスのみを見ると、1968年輸入が68,000袋（60Kg）輸出が50,000袋だったものが、1975年には、輸入が14万袋、輸出が25万袋と増加しており、インスタントコーヒーの輸入、国内生産、共に増加している。

また、ヨーロッパ市場に於ける国際コーヒー協定非加盟国からの量も少しではあるが増加している。

ECのコーヒーに対する輸入関税は、生豆に対して9.6%、焙煎豆に対して15%、インスタントに対して18%の輸入税率となっている。

2-7-3) 日 本

日本のコーヒー輸入量は、1970年以前はわずかに90万袋（約56,000トン）だったものが、毎年増加し（表16、表22）、1975年度は、182万袋（約109,600トン）となった。

日本の過去最大の輸入量は、1973年、217万袋（13万トン）であり、オイルショック前の好況とピークが一致している。1974年度には、前年比35%と大巾減少し、1975年度は28%の増加をしているが、ピークの時よりはまだ16%ほど減少している。

全世界の輸入量に占めるシェアは、1971年2.1%と低いが、1975年度には3.2%まで上昇し、この上昇率は約17%、世界で最も高い増加をしめている。

また、1975年度のインスタントコーヒーの輸入は、約4,100トンで、前年比11%増となっている。

国民一人当りの輸入量を見ると、年間約2.2ポンドと北欧の最高レベルの10分の1以下、ヨーロッパの平均の約半分、アメリカの約5分の1と低い。

(表21) 日本のコーヒー輸入量推移(1972~1975)

(単位: 60Kg袋)

輸入先国名	1972		1973		1974		1975	
	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%	輸入量	%
総輸入量	1,661,324	100.0	2,174,016	100.0	1,422,588	100.0	1,823,485	100.0
洗淨アラビカコーヒータイプ	157,375	9.5	268,811	12.4	145,359	10.2	189,477	10.4
コロンビア	85,188	5.1	130,119	6.1	101,399	7.1	137,860	7.5
ケニア	37,353	2.3	37,782	1.7	10,980	0.8	13,950	0.8
タンザニア	34,834	2.1	100,910	4.6	32,980	2.3	37,667	2.1
その他のアラビカ	308,963	18.5	358,088	16.4	277,908	19.6	430,951	23.6
ブルンジ	-	-	-	-	988	0.1	2,871	0.1
コスタリカ	34,775	2.1	14,352	0.7	58,344	4.1	65,179	3.6
エクアドル	675	0.0	1,687	0.1	1,137	0.1	172	0.0
エルサルバドル	28,418	1.6	78,276	3.6	37,817	2.7	45,547	2.5
グアテマラ	82,360	5.0	25,858	1.2	72,096	5.1	143,348	7.8
ハイチ	20	0.0	315	0.0	5,043	0.4	1,863	0.1
ホンデュラス	93,842	5.7	58,437	2.7	13,449	0.9	45,119	2.5
インド	4	0.0	1,573	0.0	988	0.1	3,377	0.2
ジャマイカ	13,209	0.8	14,283	0.7	14,585	1.0	14,382	0.8
メキシコ	-	-	36,658	1.7	48,874	3.4	16,519	0.9
ニカラグア	-	-	575	0.0	858	0.0	21,790	1.2
パナマ	-	-	-	-	-	-	-	-
ペルー	55,635	3.3	124,076	5.7	19,649	1.4	70,786	3.9
ドミニカ	-	-	-	-	2,782	0.2	-	-
ベネズエラ	125	0.0	-	-	1,798	0.1	-	-
不洗アラビカタイプ	443,071	26.8	459,157	21.1	428,308	30.1	369,445	20.3
ブラジル	395,779	23.8	409,891	18.9	371,033	26.1	271,897	15.0
ボリビア	-	-	3,478	0.2	4,116	0.3	-	-
エチオピア	49,292	3.0	45,788	2.0	53,159	3.7	97,548	5.3
パラグアイ	-	-	-	-	-	-	-	-
ロブスターコーヒータイプ	723,371	43.5	1,028,400	47.2	491,503	34.5	769,707	42.2
ザンビア	-	-	-	-	1,552	0.1	1,009	0.0
ガーナ	-	-	-	-	-	-	-	-
ギニア	-	-	-	-	-	-	-	-
インドネシア	44,574	2.7	53,908	2.5	66,874	4.7	184,311	10.1
リベリア	-	-	-	-	-	-	-	-
ニジェリア	-	-	-	-	9	0.0	-	-
オアムコーヒーグループ	355,473	21.4	536,380	24.6	196,505	13.8	232,778	12.8
1) 象牙海岸	274,126	16.5	379,033	17.4	116,116	8.2	150,879	8.3
2) カメルーン	65,563	4.0	96,417	4.4	51,246	3.6	65,164	3.6
3) コンゴ(Brazzaville)	-	-	-	-	-	-	-	-
4) デオネ	-	-	-	-	-	-	-	-
5) ガンボン	-	-	-	-	-	-	-	-
6) マダガスカル	15,774	0.9	60,930	2.8	29,143	2.0	16,735	0.9
7) 中央アフリカ	-	-	-	-	-	-	-	-
8) トーゴ	-	-	-	-	-	-	-	-
アンゴラ	65,912	4.0	69,626	3.2	49,955	3.5	81,449	4.5
シェラレオネ	-	-	-	-	-	-	963	0.0
トリニダードトバゴ	-	-	-	-	-	-	-	-
ウガンダ	257,412	15.4	366,486	16.9	176,558	12.4	269,197	14.8
国際コーヒー協定加盟国よりの輸入統計	1,632,780	98.3	2,110,456	97.1	1,343,078	94.4	1,759,580	96.5
非加盟国よりの輸入統計	28,544	1.7	63,560	2.9	79,510	5.6	63,905	3.5
バブアニューギニア	-	-	-	-	37,067	2.6	46,034	2.5
アラビア	2,782	0.2	550	0.0	-	-	-	-
キューバ	681	0.0	2,705	0.1	14,915	1.1	1,317	0.1
マレーシア	-	-	-	-	-	-	-	-
イエメン	10,176	0.6	12,861	0.6	11,652	0.8	8,434	0.5
南アフリカ共和国	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	-	-	-	-	-	-	-	-
スリナム	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	14,925	0.9	47,444	2.2	15,876	1.1	8,060	0.4

出 所: DIVISÃO DE MERCADOS E ESCRITÓRIOS DE TÓQUIO.

日本のコーヒー消費の内訳は、インスタント用が総消費量の約6割をしめて、74,000トン、レギュラー用が約4割の43,000トンで、レギュラー用のうち約8割が喫茶店などの業務用、残り2割が一般家庭用となっていて、最近家庭用レギュラーコーヒーの需要増加が目立っている。

日本のコーヒーに対する輸入関税は、生豆に対しては無税、焙煎コーヒー25%、インスタントコーヒー20%と比較的高い税率となっている。

2-8) 生産国数と輸入国数

世界のコーヒー生産国は、約58ヶ国あり、このうち42ヶ国が国際コーヒー協定加盟国であり、世界の総生産の約99%まで占めている。一方、消費国も約60ヶ国におよぶが、この中で協定加盟国は21ヶ国で、世界の消費量の約93%を占めている。(図5)

これに非加盟国、コモロ、共産国6ヶ国の消費量を入れると、約98%ほどとなる。

1976年度、国連加盟国144ヶ国中、国際コーヒー協定加盟国が63ヶ国であり、全体の44%だけであるが、生産、消費とも世界約98%をしめている。

国際コーヒ一協定加盟消費国

オーストラリア
ベネチア・ルグゼンブルグ
カナダ
チブプロス
ルエノ
デンマーク
西ドイツ
フィンランド
アイルランド
日本

ユーロスタンとア
以上63ヶ国

3) ブラジルの生産事情

ブラジルの歴史と一体となって推移してきたコーヒー生産(図6)(表22)は、1800年代の独立宣言当時は、主都、リオ・デ・ジャネイロを中心として、エスピリト・サント州、ミナス・セライス州、サンパウロ州の一部が主産地であった。

1900年代となり、第二次大戦当時は、鉄道による輸送の発達とともにサンパウロ州が主産地となり、肥沃なテラロッシャ土壌地帯にプランテーションが拡大されてゆく。このころが生産過剰問題とその対策、保護政策が展開された時期であった。第二次大戦後、アメリカのセーリングプライス解除、ヨーロッパの復興と共に市況は上昇し、これにともなう、主産地がサンパウロ州から北パラナンのテラロッシャ地帯へ移動する。戦後、北パラナ州の増産とともに、アフリカ地域の増産が加わり、過剰生産の動きの中で、降霜による減産、その後の増産という自然のサイクルにブラジル経済政策が加って、今日まで推移して生きている。(表24)

コーヒーの生産事情に影響をおよぼす主要因として、次の点を指摘出来る。

- (1) 降霜を主とする早魃、降霜等の天候
- (2) サビ病(ferrugem)ブロッカ虫(Stephanoderes Coffea)などの被害
- (3) 輸出市場価格の動き
- (4) 政 策
- (5) その他

(表22) ブラジルコーヒーの生産統計

農 年 度	栽培面積百万ha	栽培株数 億株	生産量百万袋/60Kg	千本当りの収穫 袋/60Kg
1960/61	4.90	43	27.3	6.31
1961/62	降霜 4.89	43	39.6	9.20
1962/63	降霜 4.58	40	28.9	7.18
1963/64	4.22	36	23.2	6.31
1964/65	3.96	35	8.3	2.38
1965/66	降霜 3.61	32	37.0	11.57
1966/67	3.03	26	18.8	7.16
1967/68	2.71	23	24.5	10.56
1968/69	降霜 2.76	23	17.0	7.36
1969/70	2.73	23	20.6	8.94
1970/71	2.57	22	11.0	4.94
1971/72	降霜 2.59	23	24.6	10.83
1972/73	2.56	26	24.5	9.56
1973/74	2.88	27	14.3	5.18
1974/75	大降霜 2.99	29	28.1	9.73
1975/76	(2.76)	(27)	22.2	(10.50)
1976/77			6.0	

出所: IBC-Anuario Estatística do Café No9/10
注: コーヒー農年度は7月1日/6月30日まで

(表23) IBCへの輸出登録数量

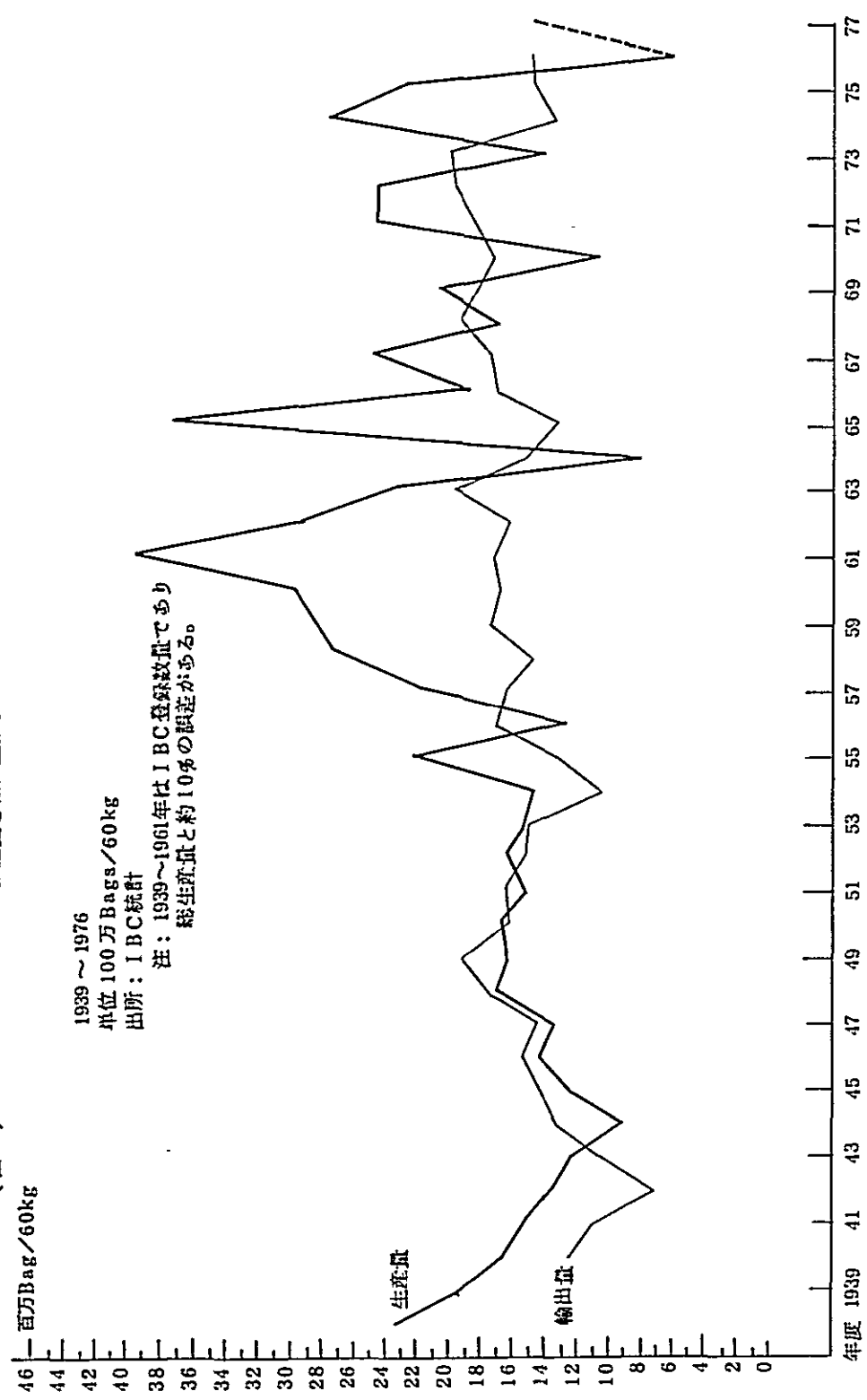
1962/63～1974/75

単位 100万袋/60Kg

農年度	総生産量	登録数量	生産/登録比
1962/63	28.9	28.7	99.2
1963/64	23.2	23.2	100.0
1964/65	8.3	18.1	218.1
1965/66	37.0	37.8	102.2
1966/67	18.8	17.5	93.1
1967/68	24.5	23.4	95.5
1968/69	17.0	16.8	98.8
1969/70	20.6	15.2	73.8
1970/71	11.0	10.7	97.3
1971/72	24.6	25.4	103.3
1972/73	24.5	18.4	75.1
1973/74	14.3	12.3	86.0
1974/75	28.1	19.9	70.8

出所：IBC 百分比のみ付加

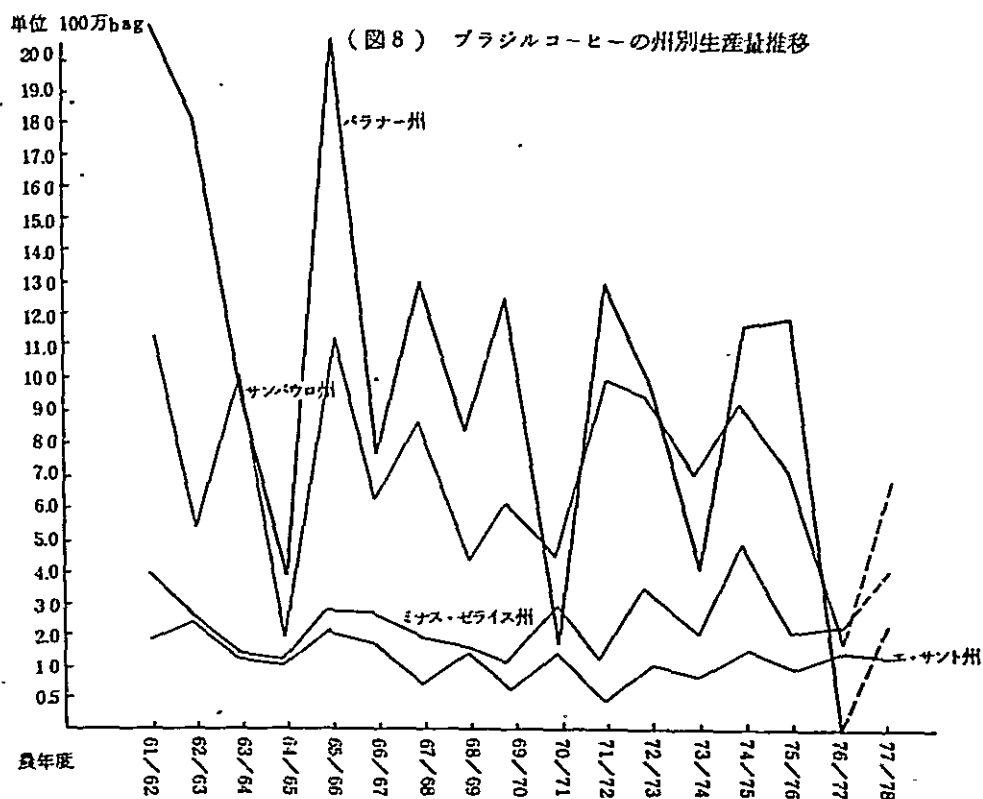
(図 7) ブラジル・コーヒーの生産量と輸出量推移



(表24)・ブラジル：コーヒーの州別生産量とそのシェア
1961/62～1976/77

農年度	パラナ州		サンパウロ州		ミナス・ゼライス州		エ・サント州		その他		合 計 100%
	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	生産量	%	
1961/62	21.4	54.0	11.3	28.5	4.0	10.1	1.9	5.0	1.0	2.5	39.6
1962/63	18.0	62.3	5.2	18.0	2.5	8.7	2.4	8.3	0.8	2.8	28.9
1963/64	9.5	40.9	10.1	43.5	1.6	6.9	1.3	5.6	0.7	3.0	23.2
1964/65	3.6	43.4	1.8	21.7	1.2	14.5	1.1	13.3	0.6	7.2	8.3
1965/66	20.4	55.1	11.2	30.3	2.9	7.8	1.9	5.1	0.6	1.6	37.0
1966/67	7.7	41.0	6.2	33.0	2.8	14.9	1.6	8.5	0.5	2.7	18.8
1967/68	12.9	52.7	8.5	34.7	2.0	8.2	0.7	2.9	0.4	1.6	24.5
1968/69	8.3	48.8	4.6	27.1	1.9	11.2	1.6	9.4	0.8	4.7	17.0
1969/70	12.3	59.7	6.1	29.6	1.3	6.3	0.5	2.4	0.4	1.9	20.6
1970/71	1.6	14.5	4.4	40.0	3.0	27.3	1.6	14.5	0.4	3.6	11.0
1971/72	12.8	52.0	9.8	39.8	1.3	5.3	0.4	1.6	0.3	1.2	24.6
1972/73	9.7	39.6	9.4	38.4	3.7	15.1	1.2	4.9	0.5	2.0	24.5
1973/74	4.1	28.7	7.0	49.0	2.0	14.0	0.8	5.6	0.4	2.8	14.3
1974/75	11.5	41.8	9.2	33.5	4.9	17.8	1.4	5.1	0.5	1.8	27.5
1975/76	11.7	52.7	7.0	31.5	2.0	9.0	1.0	4.5	0.5	2.3	22.2
1976/77 ⁽¹⁾	0.0	0.0	1.9	31.7	2.3	38.3	1.5	25.0	0.3	5.0	6.0
1977/78 ⁽²⁾	2.1		6.6		4.2		1.3		0.5		14.8
1978/79											

出所：(1) (2)はJan, 31, 1977 F.S. Paulo/IBC
予想Anuário Estatístico do Café No9/10



(表25) 州別のIBC輸出登録の数量推移

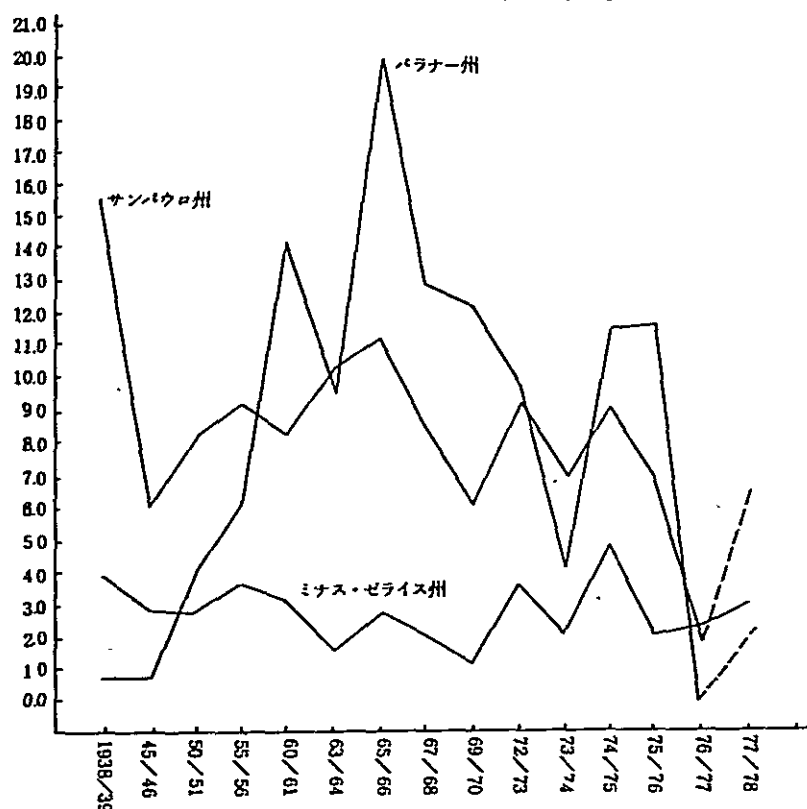
単位: 100万袋/60kg

	パラナ州	サンパウロ州	ミナス州	エ・サント州	その他	合計
1938/39	0.6	15.6	3.9	1.8	1.4	23.2
1945/46	0.6	6.1	2.9	2.0	1.1	12.7
1950/51	4.0	8.1	2.8	1.4	0.5	16.8
1955/56	6.3	9.3	3.7	2.0	0.7	22.0
1960/61	14.3	8.2	3.4	3.1	0.7	29.8
1963/64	9.5	10.1	1.6	1.3	0.7	23.2
1965/66	20.4	11.2	2.9	1.9	0.6	37.0
1967/68	12.9	8.5	2.0	0.7	0.4	24.5
1969/70	12.3	6.1	1.3	0.5	0.4	20.6
1972/73	9.7	9.4	3.7	1.2	0.5	24.5
1973/74	4.1	7.0	2.0	0.8	0.4	14.3
1974/75	11.5	9.2	4.9	1.4	0.5	27.5
1975/76	11.7	7.0	2.0	1.0	0.5	22.2
1976/77	※ 0	1.9	2.3	1.5	0.3	6.0
1977/78	※ 2.1	6.6	4.2	1.3	0.5	14.8

出所: IBCコーヒー年鑑

注: 1938~61 は登録数量で生産実数と誤差がある。1963~76 はIBC集計生産量 ※印はIBC暫定統計

単位100万袋 (図9) 州別輸出登録数量(生産)推移



3-1) コーヒーの種類と品種

1961年、ジャニオ革新政権によって、IBC内に設置されたGERCA（コーヒー栽培合理化実行グループ）が栽培、生産部門の中心となっている。1974年10月（法令74760）政府の機構改革によって従来の栽培保護局が生産部（調査研究部門、栽培指導部門）となり、GERCAは直轄機関として継続強化された。

GERCAは、各州の農務局、農業試験場と連携を取って、品種の選定、栽培指導生産の合理化計画を進めている。

コーヒー栽培の研究機関としては、1887年当時、生産試験場として創立された現在の州立カンピーナス農業試験場があり、この分野では、世界的に知られている。病理部門は、Instituto de Biologica（サンパウロ病理研究所）にも行なわれている。栽培、品種改良等には長い歴史を持っており、A. Carvalho Monaco, H. Scaranari, Antunes Celio氏等の品種の研究が知られている。

主な品種としては、下記のものが知られている。

Mundo Novo

MP-376-4 CP-379-19 CP-387-17 JP-381-3 MP-386-2

Bourroom Amarelho

CJ9-9 LCJ-8

Bourroom Vermelho

Catuai

Caturra Vermelho

Caturra Amarela

この中で、ムンド・ノボ種の系統種CP-387-17は、Ha 当り7,100 Kgを記録したとがあり、MP-376-4は、Ha 当り2,360～2,790 Kgという高い生産性を示している。

GERCAの指導は、これ等の優良品種を取り入れ、栽培方法も航空写真を利用した等高線栽培等によって、従来のHa 当り800本から1,200本の集約化を計り、生産性を高めるものである。

現在の平均収量は、Ha 当り約600 Kg前後であり、栽培方法、技術によって1,600～2,000 Kg収穫している農場もあり、やり方如何によって、Ha 当り現在の10袋/60 Kgレベルから、3倍の30袋レベルは可能であるとされている。

3-2) 栽培サイクル

(1) 繁殖 (Semente ou Mudas)

果肉を除き種皮の破損しない種子は、約40日で発芽する。

(2) 苗床 (Viveiro)

発芽後、数日以内に苗床に仮植し、日覆と灌水をしながら、約一年後に定植する。

(3) 定植 (Plantio)

レンケ方式 (Renque) と呼ぶ、苗巾0.5~1 m、畦巾4 mにて定植する。この方法は、サビ病対策と機械化に効果がある。

(4) 開花 (Florada)

普通、植付後3年目から収穫に入るが、最成期は6年木から10年木であり、5~60年間以上、半永久的に結実は続ける。サンパウロ、パラナ、ミナス州では、8、9、10月頃に開花し、約8ヶ月後の4、5、6月頃、収穫期に入る。

(5) 収穫 (Colheita)

2 Kgの収穫生量は、約1 Kgの脱穀豆 (Coffee bean) となる。平均収量は、Ha 当り約10袋/60 Kg前後であるが、施肥、暫定等管理次第で、Ha 当り30袋の収穫を上げている農場もある。

(6) 不純物除去と区分 (Separagás e Limpesa)

水槽、流水等によって、土、枝、乾燥実、成熟実、未成熟実等区分する。

(7) 脱殻、乾燥 (Despolpamento e Seca)

殻を取って、乾燥させ、フルイを通してサイズ別に区分する。この時、醗酵を生ずると味の品質が低下するので要注意である。

この時の水分は、18～20%となっている。

(8) 保倉 (Armazenamento)

倉庫に入れる時に最終的なドライヤーを通し、水分を13%～18%にする。

3-3) 樹令別コーヒーの生産性と合理化

(表26) 樹令別コーヒーの生産性

樹令グループ	Ha 当り/Kg
3	99
4～6	441
7～9	635
10～12	541
13～15	536
16～20	499
21～25	392
26～30	435
31～35	405
36～40	357
41～45	365
46～50	355
51～60	406
61～70	440
71～80	361
80年以上	294

(表27) 品種・樹令別のコーヒー生産性

樹令	Ha /Kg		
	在来種	ブルボン	ムンド・ノボ
3	74	100	135
4-6	297	442	491
7-9	610	625	710

改良品種と従来種によって生ずる収量の差は、最盛期に入る7～9年目にはHa 当り約200Kgとなり、この差はコーヒー園造成原価の約30%に相当する。

粗放的に行なわれて来たコーヒー園は、25年以上も乱獲するとテラロッシャ地帯でも地力が低下し、その後は放棄するような低生産性コーヒー園となる。

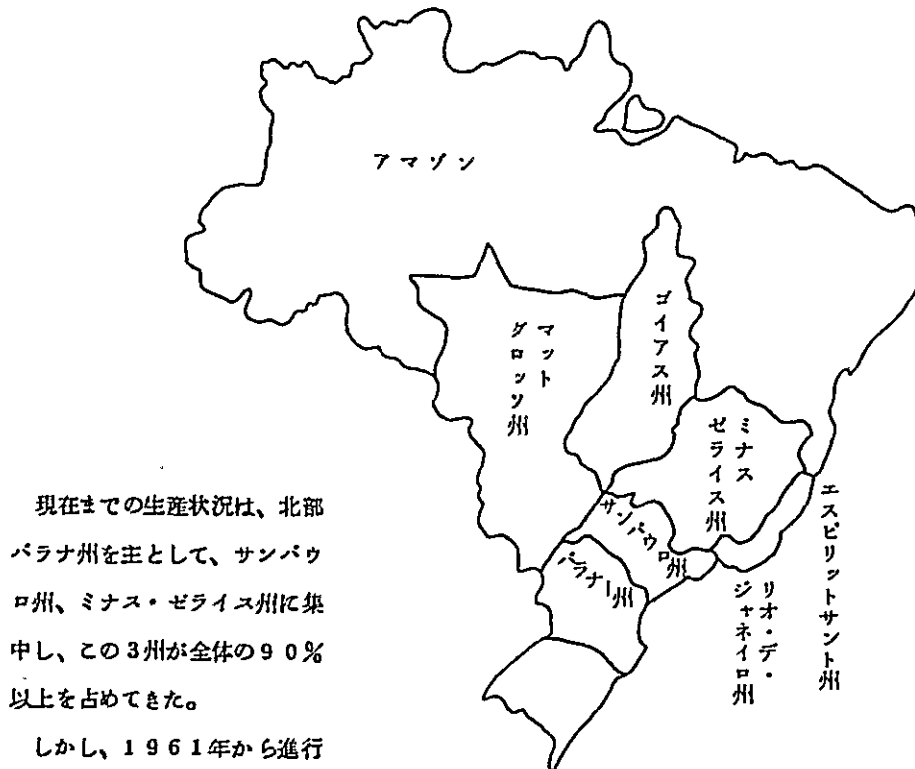
1961年のGERCA設立によって進められたコーヒー園の回復と新植プランは(1966/67年のIBC令25/66による)コーヒー園整理に関する規定によって低生産コーヒー園の伐根を急速に進めた。

この効果が、1970年代に入って生産の減少になって表われ、1974年IBCの機構改革(農政の刷新の

ため、全体的な農政機構改革を実施した。)によって放棄コーヒー園の整理に力を入れていたGERCAは、生産増加のため新植に力を入れることになる。

1975年の霜害により、さらに大規模な新植政策が進められている。

3-4) 栽培状況



現在までの生産状況は、北部パラナ州を主として、サンパウロ州、ミナス・セライス州に集中し、この3州が全体の90%以上を占めてきた。

しかし、1961年から進行的な合理化政策と1966から

始まった老朽化コーヒー園の整理、農産物の多様化政策によって、北部パラナ州、サンパウロ州のコーヒー園は、徐々に変わってきた。老木は一部新植に変わり、かつてのコーヒー園には、大豆、トウモロコシ、米、フェジヨン、ひまわり、ピーナツ、砂糖キビ等の他作物の奨励が進められた。

1973年穀物相場の上昇によって、大豆、トウモロコシの植付が増加した。1974年度の農業機構改革（法令74760）も農産物開発に対する奨励の表われであり、農産物の多様化は今後も進められる。

1975年の霜害によって、北部パラナ州とサンパウロ州のコーヒー園は大被害を受け、これによって、コーヒー園の合理化と農産物の多様化はさらに進むものと思われる。（パラナ州の大豆生産は、77年度400万トンと推定され、前年比約20%の増加である）

コーヒーの新植も南緯24度以南の降霜のある地帯から（北部パラナ州）、ミナス州、ゴイアス州、エスピリットサント州、パイア州、セララー州に拡大分散が進められ、今後はパラ

ナー州が減少し、ミナス、エスピリットサント、サンパウロ州等の増加と強化が進められる予定になっている。

第二次大戦後の発展につれて、サンパウロ州からパラナー州の北部テラロッシャ地帯、パラグアイ国境に向かって進んだ、コーヒーの新植は近年の政策的動きと1975年の降霜によって現在新たな局面を歩み始めており、今後はパラナ州の減産に対して、ミナス州、サンパウロ州の増産が表われると思われる。

(表28) 主要三州の栽培面積と株数推移

単位：面積1,000Ha 株数 百万株

年 度	パラナー州		サンパウロ州		ミナス州	
	面 積	株 数	面 積	株 数	面 積	株 数
1964	1,628	1,167	928	770	577	592
1970	1,109	816	827	687	296	344
1971	1,110	834	843	700	310	360
1972	1,110	850	694	714	416	473
1973	1,151	904	780	780	521	592
1974	1,158	915	820	821	570	648
1975						
1976						

出所：IBC Anuario Estatística do Café

(1) パラナー州の生産地域と特徴

最新地帯

ウムアラム、ジャノルテ、マリレガ市等を含む、パラナー河沿岸のパラグアイ国境とマツグロソ州境地帯で最も霜害の影響を受ける。

新地帯

アブカラナ、アラボランガス、ローランジャ、ロンドリーナ地帯で、標高の高い所は霜害も比較的少ない。

旧地帯

アサイ、カルロポリス、バンデランテス市等、パラナパネマ河、チバジー河に面したサンパウロ州境地帯で、アサイ、ウライ等は減少しているが、その他の地区は比較的安定している。

最近のパラナー州の栽培面積は、約110万Haほどであり、合理化の推進によって50

万 Ha ほど減少している。株数は、約 9 億 1,600 万株で、Ha 当り約 791 株であり、GERCA の目標としている 1,200 本からは、大部離れている。収量は、Ha 当り平均 10 袋/60 Kg 程となっている。

(2) サンパウロ州生産地域と特徴

中部（モジアナ、セントラル地域）

カンピーナス、ピラシカバ、リベロンプレト、アララクワラ等サンパウロ州最盛期の中心部で、アララクワラ等を中心にして現在も栽培されている。

西部（ノロエステ、ソロカバ地域）

リレス、マリリア、アダマンチーナ、ガルサ、アバレー、アッス、プレジデンテ、ブルデソテ等、パラナ河とパラナパネマ河の中間部で、現在主要生産地であるが、霜害、合理化政策によって、北パラナ州に次ぐ変化をしている。

北部（奥モジアナ、奥アラクワラ）

チエテ河とグランデ河の中間部で、バレットス、ジャーレス、フェルナンドボリス等、ミナス州との州境地帯は、霜害も少なく、安定した生産をしている。

最近のサンパウロ州の栽培面積は 1972 年以後、徐々に増加傾向にあり、75 年の霜害によって北部地域がさらに増加しつつある。栽培面積は、1974 年度、約 82 万 Ha であり、株数は 8 億 2,100 万株となっている。Ha 当り約 1,001 本であり、収量は Ha 当り約 9.2 袋となっていて、パラナ州より低い。これは約 20% の新植幼木を含むためと思われる。

(3) ミナス州の生産地域と特徴

南部

モジアナミリン、ポソデカルダス、ジャクチンガ、カルモデミナス、ボアエスベランサ、カッシア、ラブラス、カンボペロ等、サンパウロ州、モジアナ地域の州境で、現在の最大の生産地域である。

東南部

エスピリット・サント州、リオ・デ・ジャネイロ州境に面した地域で、デイブイノ、マニユミリン、マニユアス、カラチンガ、イトエタ、マッタ・ド・ムリアエ、マッタ・ダ・カラチンガ等、古い歴史もあり、エスピリットサント州境に徐々に新植も行なわれている。

西南部

トリアングル、ミネイロ（三角ミナス）と呼ばれる地域を一部含むブラナルト・デ・アラ

ジャ、アルトパラナイバを主とする地帯で、POLOCENTRO（セラード開発プログラム）PROCAL（石灰プログラム）PADAP（アルトパラナイバ開発）の進行とともに、コーヒーの新植も増加しつつある。

最近のミナス州の栽培面積は、ブラジル全体からすると、20%以下であって少ないが、1972年以後30%以上も伸びており、この傾向は今後も続くものと思われる。1974年度の栽培面積は、57万Haであり、6億4,800万株となっている。Ha当り約8.5袋/60Kgという収量は、三州の中で最も少ないが、これは、生産段階に入っていない幼木が多いためと思われる。

ちなみに、Ha当りの植付株数は1,137本と、パラナ州よりHa当り341株多いことになり、GERCAの1,200株目標に最も近い。

1974年度3州別のHa当りの株数比較

パラナ州	791株
サンパウロ州	1,001株
ミナス州	1,137株
GERCAの目標	1,200株

(4) 栽培規模

資料は、1958年のものであり、古いがサンパウロ州における栽培規模を見ると次のようになっている。

一耕地の平均面積

サンパウロ州	162Ha
〔コロンビア	32Ha〕
エル・サルバドル	69Ha〕

栽培規模別耕地数

8,000本まで	56%
8,000～32,000	35%
32,000～64,000	6%
64,000～128,000	2%
128,000以上	1%
	100%

出所：ブラジルコーヒーの歴史

3-5) 生産奨励政策

現在までの経過を大きく区分すると 1) かってコーヒーがブラジル経済の中心をしめ、生産過剰でありながら、生産者の強力な国政への影響力により生産抑制が出来なかった時代、すなわち1960年代の国際コーヒー協定が生まれる以前までの長い時代である。

2) 1963年国際コーヒー協定が発効し、輸出数量割当をベースとした生産抑制時代、この時期は工業化政策、農産物の多様化などが進み老朽コーヒー園の整理補助金も出された。新品種の導入、栽培合理化、生産性の高揚などであり、完全な生産抑制ではないが大きな変化があった。

3) 1970年代前後となり、コーヒー生産の停滞が表われるにともない現在の生産奨励策の前身が形成される。霜害の多い北パラナ州からミナス州の方へ生産地の移動傾向も表われる。

1973年10月となり過去10年間続いた国際コーヒー協定の輸出数量割当制がなくなり、コーヒー協定も一時解除となる。

1976年10月より再協定が一年間の期限で発効したが、輸出量割当制はコーヒー価格が1972年度レベル以下となった時に、取られるようになっている。以上経過より現在取られているブラジルコーヒーの生産奨励策として次の二つを上げることが出来る。

PERCG-1975年霜害コーヒー園の救済回復計画

PRRC-コーヒー園の回復強化計画

コーヒー政策は行政、管理、監督、執行すべてIBC（ブラジルコーヒー院）が行っており、生産、国内の流通、ソーベル工業、輸出など総合的なものである。

1960年代末までは、IBCが独自にコーヒー政策を展開してきたが現在は連邦商工省に所属し、CDE（経済開発審議会）CMN（通貨審議会）大蔵省、企画省、農務省、中央銀行、ブラジル銀行、各州関連機関と連携した行政がなされている。

上記二点の生産奨励政策の他に栽培試験、研究、指導など従来の政策は継続され、その他の主な政策は、市場調査、開発、宣伝、買上げと保証価格制、輸出登録価格制（Registro Minimo）輸出奨出金制（Quota de Contribuição）品質管理制、国内流通制などと思われる。

3-5-1) PERCG-霜害コーヒー園の救済回復計画

Plano de Emergência para Recuperação dos Cafezais Geadas

7月降霜後の1975年8月13日CDE（経済開発審議会）はBanco do Brasilの中にIBC、伯銀、業界代表の専門家からなる委員会設置を提案しCMN（通貨審議会）は

これを承認した。

これによってGEROCA (IBC栽培合理化グループ) がこの計画を推進する。

財源としては

◦ FDPE-O (拠出金クォーターから入るコーヒー輸出 防衛基金) } ◦ Banco do Brasil ◦ SNCR (伯銀CREAI (農工業信用局) 内の 農業信用システム) }	4,564,04 (単位百万クルゼイロス) 2,645,16 911,76 8,120,96
--	--

合計81億クルゼイロス (約6億7500万ドル) という大規模な予算である。

融資取扱い窓口は伯銀、州立銀行全支店が行っている。

<融資内容>

- I) ① 1969/70~1974/75の霜害前までに従来のコーヒー園回復強化計画でIBC農業融資をすでに受けている生産者に対しては、各生産者の状況と金融の種類 (苗新植、農薬、肥料、農機具、設備等) によって、今までの分の返済期日を1978/1979/1980/1981年まで段階的に延長、細分する。
- ② さらにこの生産者に対して再融資を行う
- ③ コーヒー園抜根後の農地に新植した大豆、トウモロコシ、米、ひまわり、ピーナッツ、小豆、フェジョンのうち1975/76~1976/77年度収穫予想の作物で被害を受けたものはPROAGRO (1973年10月、法令5969) 農畜産活動保証プログラム-Programa de Garantia de Atividade agropecuária制度に基づいて、生産原価分を保証する (SNCR資金)
- II) ① 抜根整理に対しては一株0.8クルゼイロス期限3年、年利7%
- ② 再生、剪定に対しては一株につき1.2クルゼイロス期限4年、年利7%
- ③ 霜害コーヒー樹の再植変えに対して一株につき6.00クルゼイロス3年据置き6年払い
- ④ 苗に対しては一本0.25クルゼイロス期限18ヶ月年利7%

3-5-2) PRRC-コーヒー園の回復強化計画

Plano de Renovação e Renigoramento de Cafezais.

この政策は従来の合理化計画の中心になってきた回復、新植計画が更新されたものであり、年度毎に利息、融資対照が調節される、1971～72年当時はサビ病に対して殺菌剤、散布機に対して強化された。

1975年7月2日霜害発生数日前にCMN（通貨審議会）により承認され、現在GERCAを中心にして推進されている。

- ① 新植に対しては一株6.00クルゼイロス又Ha当り9.996クルゼイロス3年据置き年利7%
- ② 再生剪定に対しては一株0.8クルゼイロス期限2年 年利7%
- ③ 施肥に対しては成木はHa当り1200クルゼイロス3年木まではHa当り450クルゼイロス、鶏フン、油かす等有機質に対しては、Ha当り2000クルゼイロスとするが見積額の40%を限度とこれは無利息、期限はどちらも2年であるが有機質肥料外は年利7%
- ④ 農薬に対しては、殺虫剤はHa当り210クルゼイロ期限2年、年利7%、殺菌剤はHa当り500クルゼイロ期限4年、年利7%
- ⑤ 農機具に対しては今年度はケースバイケースとして取扱う。
- ⑥ 設備資金としては二年据置き6年払い年利10%であるが最低給料の50倍以上の融資金額に対しては年利15%となる。
- ⑦ 道路開設に対しては期限7年、年利7%とする

1975年霜害後の新植状況

IBC発表による州別霜害コーヒーは下記のようにになっている。

	単位 100 万株
パラナ州	915
サンパウロ州	528
マトグロッソ州	43
ミナス州	29
合 計	1,515 (15億1500万株)

- (1) 1975年霜害後8月から12月にかけてIBCは約4億本のコーヒー苗に対して融資許可をした、その詳細は下記の通りである。

単位：100万本

州 名	苗 の 数 量
パラナー	150
サンパウロ	100
ミナス、セライス	50
バイア州	30
マットグロッソ	20
ゴイアス	20
エスピリットサント	10
セアラ	2
リオ・デ・ジャネイロ	2
ペルナンブコ	1
合 計	400

出所：IBO GERCA75

(2) 1975年度霜害への新植状況は下記の通りとなっている。

単位100万本

州又は地域名	新 植 数
ミナス州PADAP計画	4
ミナス	40
バイア	30
サンパウロ	20
エ、サント	10
リオ・デ・ジャネイロ	10
ゴイアス	10
マットグロッソ	8
セアラ	2
ペルナンブコ	2
その他	8
合 計	144

3-5-3) PERCGおよびPRRC計画の融資条件

上記二大計画の融資条件として (1)品種と植付間隔 (2)栽培地域の選定が定められており、植付規模ごとにIBCと州農務局の農業技師の指導承認が必要であり、地方事務所、GEROA事務所、IBC地域事務所へ植付申請することになる。

この許可にもとづいて伯銀支店、州立銀行支店が融資をすることになっている。

(1) 品種と植付間隔

ムンド・ノーボ、ブルボン、カツアイの3種を主とし、ムンド・ノーボ、ブルボンは一本植の時は株間が1～1.5メートル、二本植の時は2～3メートル、畦間隔は4～5メートルとなっている。

カツアイ種の場合は一本植は1～1.5メートル、二本植は3メートル畦間隔は3.5～4メートルとなっている。

これは機械化による栽培合理化とサビ病に対する防除策を含み、等高線栽培が行なわれている。

(2) 栽培地域の選定

各州の農務局が土壌、気温、霜害などの点より生態学的な適地を選定し、各州ごとに定めている。したがって許可地域があるが一応の基準は次の通りとなっている。

サンパウロ州

標高は3地域に区分され、400メートル以上、500メートル以上、600メートル以上となっている。

パラナ州

最低400メートル以上で霜害の危険率の少ない地域

ミナス州

最低標高600メートル以上

エビリットサント、リオ・デ・ジャネイロ州

600メートルから900メートルの間

マツグロソ州

北部地域で400メートル以上、南部の降霜地帯は除く

ゴヤス州は750メートル、ベルナンプコ州700メートル以上の12郡と800メートルの3郡のみとなっている。

以上がIBCのコーヒー栽培に関する生産奨励策の現行であるが、農業政策全体とも関連し

ており、その概略を下記で触れたい。(追、1977年1月末より農機具に対する融資が再開されている)

3-5-4) その他の農業政策

PROAGRO 農畜産活動保証プログラム

先に少し触れたがこれは1975年1月より実施されている種の農業保険制度である。

天候、疾病などにより生産者に異状事態が発生した時の救済策で農業融資の80%まで救済免除とし残り20%はCDEが利率と返済期間を定め、被害額に対して生産原価の保証を行うものである。

Procal 石灰プログラム

Programa Nacional de Calcario

肥料石灰プログラムの一部で1975年1月9日附中銀回案第245号で施行に入った。

酸生土壌の中和を計って生産を高めるもので石灰工場の建設、拡張に対して予算額の90%まで融資、返済は据置き2~3年期限10年、年利12%

消費に対しては、大量使用の場合5年(2~5年)の返済期間で無利子となっており、これは1979年まで同条件となっている。

PRONAZEN 倉庫プログラム

Programa nacional de Armagem

1975年5月28日大統領令 第75.668号で制定されたプログラムで倉庫、サイロ建設、拡張及び近代化を計るものであり1980年までに250万トン増加目標となっている。

この他総合的な農業開発としてPOLOCENTRO-Programa de Desenvolvimento dos Cerradosセラード開発プログラム

PRONAP(牧草地プログラム) PRODEPE(肉用畜産開発プログラム) PROTERRA(北伯、東北伯、土地、再分配及び農工奨励プログラム)などがある。

またINCRA(農地改革院)を主とする農地改革、農業協同組合の育成農地税の調節によって投機農地の抑制と利用度の向上がなされることになっている。

3-5-5) 農政機構改革

連邦政府は1974年農政の刷新と近代化を目的として機構改革を行い1974年6月より次の機構が発促した。

CONAB(配給審議会)

Conselho Nacional de Abastecimento

農務大臣、企画長官、大蔵大臣、運輸大臣を持って構成される食料配給行政の最高決定機関
COMORE D (農村信用調整委員会)

Comissao Coordenador de Credito Rural

農務大臣を長とし、大蔵省代表、ブラジル中央銀行理事、ブラジル銀行代表農業技術援助機関代表及びCOMORE D事務局長をもって構成され農業信用に関してCMN (通貨審議会)に提案を行う

COMPATER-農畜産調査及び技術援助委員会

Comissao Nacional de Pesquisa Agropecuaria e Assietencia Tecnica
de Extensao Rural

農村技術の開発導入及びその普及を目的とする。

3-5-6) IBC保証国内買上げ価格

Preco Minimo de Garantia de Compra Pelo IBC

これはIBC政策の中で拠出金(Quota de Contribuicao)、輸出最低価格

(Registro Minimo: チェックプライス)とともに三大重要価格の1つである。IBC理事会の提案をCMNが承認することによって決定される。

この政策の歴史は古く1906年コーヒーの過剰生産を解決し、輸出価格の下落を防いで生産者保護を目的としたタウパテ協定の時代に発端がある。輸出最低価格は国際市場に対するダンピングの抑制数量規制、不正値段輸出に対して主な役割を果し、国際市場価格に対する政策、すなわち対外的政策であるとすれば、最低保証価格はブラジルコーヒーの輸出政策と不可分の関係生産者保護や生産調整も含み、かつ対外的輸出入の制約を受けずに行う国内に対する政策である。

この意図する主なものとして次の点を指摘出来る

- ① 生産者保護であり奨励策である
- ② 市場の安定化は、為替収入の増加につながる
- ③ 過剰生産の時は保証価格を下げると生産調整による
- ④ 政府の買上げ保証によって流通が安定する
- ⑤ 生産者は保証価格以上で売れない時のみ政府に売る
- ⑥ 生産者は安心して在庫金融の利用と政府は輸出コントロールがしやすい

(表29) 1974年国内買上げ価格

単位 クルセイロ/60,5 Kg

月	脱穀コーヒー	第一グループ		第二グループ		通告番号
		タイプ6以上	プレミアム	タイプ7/8以上	プレミアム	
1	275,000	250,000	1.5	200,000	1.5	569
4	315,000	290,000	2.0	230,000	2.0	813
8	315,000	290,000	2.0	230,000	2.0	813
12	430,000	390,000	2.2	310,000	2.2	875

出所: IBC

(表29)の説明として

第一グループとは、生産地に関係なく5級品以上のコーヒーで味の規格はリオ・ゾーナ

(苦が味に関係なくフェノールの味と匂を持つもの)を含まない品質のもの

第二グループ エスピリット・サント、リオ・デ・ジャネイロ、パイア、ベルナンブコ、セアラ、サンタカタリーナ、ミナスのゾーナマッタ地域で生産された7級品以上のもの

IBCの買上げ条件として1袋60,5Kg、新袋にてICM(商品流通税)計算済みの伝票を添付し、IBC指定の倉庫渡しとする。

プレミアムとオプションについては、IBC倉庫に入れたコーヒーについて所定の期間内に生産者がIBC買上げ価格以上で販売出来なかった場合、IBCは自動的に買上げることになる。IBCが買上げたものに対しては、その時点で定められたプレミアムを生産者に支払うことになる。

このプレミアムは輸出値段と国内値段の微調整の役目を果しており、両者が開いて来るとカバーの意味で値上げされる。

また販売オプション無しで単なる生産登録と保管システムのみとIBCに直接売込む場合の三種に区分される。

(表29) IBC最低保証買上げ価格(1972~1973年)

(単位: 1袋/60kg当り)

月 別	法令の発効終了日		精 製 コーヒー	グループⅠ		グループⅡ		法令番号と日付	
	始	終		タイプ6以上	プレミアム	タイプ7/B 以上	プレミアム	番 号	日付
1972									
1	01	31	202,00	182,00	1,50	141,00	1,50	515	24.02.72
2	01	29	202,00	182,00	1,50	141,00	1,50	515	24.02.72
3	01	31	202,00	182,00	1,50	141,00	1,50	515	24.02.72
4	01	30	219,00	197,00	1,50	153,00	1,50	551	13.03.72
5	01	31	219,00	197,00	1,50	153,00	1,50	551	13.03.72
6	01	11	219,00	197,00	1,50	153,00	1,50	551	13.03.72
6	12	30	233,00	210,00	1,50	163,00	1,50	559	07.06.72
7	01	31	233,00	210,00	1,50	163,00	1,50	559	07.06.72
8	01	31	233,00	210,00	1,50	163,00	1,50	551	13.03.72
9	01	30	233,00	210,00	1,50	163,00	1,50	551	13.03.72
10	01	31	240,00	217,00	1,50	170,00	1,50	555	27.04.72
11	01	30	240,00	217,00	1,50	170,00	1,50	555	27.04.72
12	01	31	240,00	217,00	1,50	170,00	1,50	555	27.04.72
1973									
1	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
2	01	28	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
3	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
4	01	30	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
5	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
6	01	30	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
7	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
8	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
9	01	30	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
10	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
11	01	30	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72
12	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.8.72

(表30) IBC最低保証買上げ価格(1974~1975)

(単位: 1袋/60kg当り)

月 別	法令の発効終了日		精 製 コーヒー	グループⅠ		グループⅡ		法令番号と日付	
	始	終		タイプ6以上	プレミアム	タイプ7/8 以上	プレミアム	番号	日付
1974									
1	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.08.72
2	01	28	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.08.72
3	01	31	275,00	250,00	1,50	200,00	1,50	569	14.08.72
4	01	30	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
5	01	31	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
6	01	30	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
7	01	31	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
8	01	31	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
9	01	30	315,00	290,00	2,00	230,00	2,00	813	24.12.73
10	01	31	430,00	390,00	2,20	310,00	2,20	875	24.06.74
11	01	30	430,00	390,00	2,20	310,00	2,20	875	24.06.74
12	01	31	430,00	390,00	2,20	310,00	2,20	875	24.06.74
1975									
1	01	31	430,00	390,00	2,20	310,00	2,20	877	24.06.74 1974/75
2	01	28	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
3	01	31	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
4	01	30	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
5	01	31	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
6	01	30	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
7	01	31	461,00	418,00	2,50	333,00	2,50	895	24.10.74 1974/75
8	01	31	770,00	700,00	5,00	630,00	5,00	936	31.07.75 1975/76
9	01	30	770,00	700,00	5,00	630,00	5,00	936	31.07.75 1975/76
10	01	31	770,00	700,00	5,00	630,00	5,00	936	31.07.75 1975/76
11	01	30	770,00	700,00	5,00	630,00	5,00	936	31.07.75 1975/76
12	01	31	770,00	700,00	5,00	630,00	5,00	936	31.07.75 1975/76

出 所: DIVISÃO DE ESTUDOS SOBRE FINANÇAS E DISTRIBUIÇÃO

3-5-7) 現行コーヒー政策のベースとなる三大基本法令概要

1975年度の霜害後、コーヒー園の救済と回復計画が進められ生産奨励に入っているが、コーヒー政策の伝統には根強いものがあり、時期的変化で政策は多少変化してもブラジルコーヒーの輸出政策に一貫して流れている基本的な法令がある。

この概要は下記の通りである。

(1) タウバテ協定

1906年2月26日サンパウロ州タウバテにおいて、サンパウロ、ミナス、リオの三州知事によって調印されたもので過剰生産コーヒーの解決と生産保護、輸出政策の原形とも言える協定である。

第一条 本協定は国内と輸出市場において7級品60Kg/Bagsにつき32ミルレスより36ミルレスまでの最低価格を維持する。

第二条 7級品以下のコーヒーの輸出を止めるために適当な措置を講じた国内消費を可能な限り促進する。

同様に栽培面積の増加を避けるため新植に対する課税をする。

第三条 輸出促進と新市場開拓のため、コーヒーの宣伝を行う常任機関を設置する。

第四条 本協定実施のため、サンパウロ州政府は3フランの課徴金を（輸出コーヒー袋より）保証として1,500万英ポンドまで必要な外国借款をする。

この資金は、金に交換し得る紙幣発行の準備金とする。

第五条 この資金は、本協定の各項にしたがって適用される。

第六条 本協定に関する機構と運営は各州より任命される3名の専門委員会によって決定される。

第七条 1袋3フランの課徴金は輸出の際、連邦政府により徴収され、これは借款資金の償還及び利息の支払いにあてられる。

第八条 本委員会の本部はサンパウロに置く。

第九条 本協定は連邦大統領により承認された時から実施される。

この原案は2月26日署名され7月23日連邦下院において賛成107反対15棄権80によって承認され上院は賛成31対反対6で通過し、法案1906/59は成立した。

出所：ブラジルコーヒーの歴史

(2) B Cーブラジルコーヒー院設立法案

Instituto Brasileiro do Café

I B Cは1952年12月22日大統領令 (Lei) 1779によって設立された。

第一条 I B Cは法人の性格と自己の財産を持ち、その本部と司法司を連邦部におく、管轄範囲は連邦の全領土であり公庁として本法律に記載された方針にしたがい、国内および国外において、ブラジルコーヒーについての経済的政策を実施することを目的とする。

第二条 この政策を実行するために I B Cは次の方針をとる。

- a) コーヒーの生産コスト低下と生産向上および品質向上のため技術的分野で調査研究を促進する。
- b) コーヒー経済に関する有用な調査および試験結果の発表
- c) 生産者に対する妥当な価格の防衛
- d) 経済上および生態、栽培学上有利な地帯にコーヒーの植付けをする。
- e) 商業および消費に対する配分方法の改善
- f) 国内および国外市場の消費増加のための宣伝
- g) 外国消費市場の動向把握のため市場調査、経済的研究、市場開発、販売の促進
- h) 生産者組合の振興、金融援助

第三条 この目的を達成するために I B Cは次のことを行う。

- 1) コーヒーに関する生産加工工業化、調査研究などすべてのことを農務省、農務局、その他の機関と連携を保ちながら統率する。
- 2) 生産地から消費市場または輸出港までの輸送上の規定を定め、これを監督する。
- 3) 各輸出港、倉庫のストック最大量および荷受け量を定めこれをコントロールする。
- 4) 生産と消費間の統計的均衡を保持するため必要な措置をとる。
- 5) 国内および国外の消費マーケットに対するタイプ、品質条件を定め、これを監督する、また国内マーケットの供給正常化を計る。
- 6) コーヒーの輸送、商業、工業化、消費における詐欺行為を抑圧する
- 7) ストック分コーヒーの値段、生産地値段、輸出値段等を I B Cが定める適正価格にもとずいて防衛する。
- 8) 国益に反する取引きとか、事実と反する船積、輸出値段の時は、それをやめさせることができる。
- 9) 統計資料として I B G E (ブラジル地理統計院) に協力する。またコーヒーに対する統計を行う。

10) コーヒーの生産から消費までの組織化、調節監督を行う。

10-1) この項に関し I B C は生産者、組合に対して金融援助を行う。

10-2) また輸送、輸出、倉庫、加工等関連分野も金融援助の対照とする。

I B C の機構

1960 年大統領令 3782 によって次のようになった。

I B C の所轄は連邦商工省となり商工省はこれを監督する。

1974 年 10 月 24 日大統領令 74760 により I B C 機構は次のように改められた。

1. 最高機関 総 裁

2. 総裁補佐局

官房、総務、渉外、情報、公安

3. 企画統制

企画、運営、オペレーションコントロール

4. 諮問評議会

各州業界代表、州政府代表、輸出港代表

5. 行政機関

a) 生産部一生産理事

調査研究部門、栽培指導部門

b) 商業部一商業理事

商業コントロール部門、国内部、国外部

c) 財務部一財務理事

計理部門、法務部門

d) 管理運営部一人事、総務理事

総務、人事、管財

i) 支部

地域事務所、在外事務所

地域事務所としてはサントス、パラナグア、リオデジャネイロ、ロンドリーナ、ヴィクトリア、サンパウロ、ヴァージニア

在外事務所としては、ニューヨーク、ロンドン、ハンブルグ、ミラノ、東京、ペイルート

在外保税倉庫としてトリエステ、ペイルート、ホンコン以上に置く。

I B C 総裁および 4 名の理事は商工大臣の推薦により大統領が任命する。

諮問評議会(Junta Consultiva)には大統領が任命する特別監査官が一名加わる—1970
年5月11日大統領令66545

出所—Ministerio Ind Com COTREM

(3) GERCA—コーヒー栽培合理化実行グループ

Grupo Executivo de Racionarizações da Cafecultura

1961年設立されたGERCAの目的は次のようになっている。

- 1) 生態学上もっとも適する地域にコーヒー栽培を集中する。
- 2) 生産性の向上を計る
- 3) 国内および国外の消費動向に対し生産を順応させる。
- 4) 耕作多様化のため、公私金融機関を通じ融資を行うとともに技術援助を行う。
- 5) コーヒー生産地域の農業所得を最も公平に配分する措置をとる。
- 6) 輸出あるいは国内消費用—コーヒーに対する等級を定め品質良化と標準化を促進する。

GERCA機構

評議会と執行事務局から構成され評議会の議長はIBC総政が兼務する。

評議会メンバーは商工省、大蔵省、農務省、伯銀、中銀および4大州政府代表とし、これは大統領により任命される。

執行事務局は評議会議長によって任命されたコーヒー問題に精通する事務局長によって主宰される。

運営に対する財源は、次のものとする。

- (1) CMN (通貨審議会) によって定められる防衛基金—拠出金の一部
- (2) IBCによって定められる予算
- (3) コーヒー栽培の改良と更新に向けられる追加財源
- (4) 国際金融機関からの長期借款

4) ブラジルのコーヒー政策（概略）推移（国際協定成立まで）

	年代		
スペインポルトガルの植民活動	1500	ブラジルの発見。	
	1549	ポルトガル初代総督サルバドールに来る。	
	1729	ベレレヘコーヒーが導入される。	
	1760	リオデジャネイロへコーヒーが導入される。	
アメリカ合衆国の独立	1776		
	1809	サンパウロへコーヒーが導入される、アメリカへ最初のコーヒーが輸出される。	
ナポレオン戦争	恐慌	1815	ブラジル帝制を宣言。
		1822	9月7日独立宣言。 降霜
アヘン戦争		1840	降霜、好況
アメリカ南北戦争		1861	暴落
		1866	パラグアイ戦争。 為替下落
明治維新		1870	降霜、上昇
		1887	カンピーナス王室農事試験場設立される。降霜、上昇
		1888	奴隷解放（616万袋の生産が330万袋に減少した）。
		1889	帝制が崩れ共和制となる（ブラジル連邦共和国）。
		1890	輸送がラバ隊から一部鉄道に変わる。 安値が続く
日清戦争	好況	1894	相場上昇の後より生産過剰へ向かう。
		1902	サンパウロ州、テラロッシャ地帯に 降霜 「コーヒーのプランテーションが広がる。」
日露戦争		1904	生産過剰
		1906	タウバテ協定。 生産過剰コーヒーが社会不安まで発 展し、サンパウロ、ミナス、リオ三 州の知事会談。
第一回日本移民サントス上陸		1908	ブラジルコーヒーが世界市場独占に向 豊作、安値 かって動いて行く。

4-1) Mercado Livre（自由奔放時代）

1500-1906

1727年から1800年代始めまではコーヒーの導入、伝播期で北伯、東北伯を経て帝制初期にはリオ・デ・ジャネイロがコーヒーの主産地であった。

貿易港はリオ、サルバドール、レシーフェ、ベレン、サンルイスが大きくサントスはこの後になってからである。

ポルトガルの植民地政策によって出発したブラジルは本国の王室が植民地との交流を盛んにするため本国の輸入税免除により、ブラジルのコーヒー栽培を奨励した。

当時の生産は中世封建社会で大土地所有制と奴隷制によってなされ主な産物としては、砂糖、綿花、煙草、トウモロコシ、フェジョン、マンジョカ、米、皮革、コーヒーなどがあり、砂糖の比率が一番大きかった。

1800年代初期にはヨーロッパに加えてアメリカへのコーヒー輸出が増加し、ゴールドラッシュの好況によってヨーロッパを抜いて最大の輸入国となった。

1861年アメリカの南北戦争によって市況が暴落するまでの間の好況期にブラジルコーヒーの栽培ベースが形成されて行った。

南北戦争によるコーヒーの不況に加えてパラグアイ戦争によって市況は混乱して為替が下落する。

この後の好況は奴隷解放に向かって下落し日清戦争前後にかけて上昇するコーヒー市況はサンパウロ州のテラロッシャー土壤にコーヒーの増殖を進めてゆく。これが生産過剰となって表われるのが日露戦争当時で、コーヒーの余剰ストックが増加し市況は下落し“コーヒーは礼服を与えたが今度は下着までぬがす”社会不安はタウバテ協定へと進み、ブラジルのコーヒー政策の原形が誕生する。これまではブラジルコーヒーの政治、政策的な統制のない大農場主の個々の力にする自由奔放時代であった。

(表31) 1814年度

ブラジルコーヒーの輸出量

1000袋/60Kg

アメリカ	539
ハンプルド	247
イギリス	78
トリエステ	78
フランス	70
デンマーク	60
ポルトガル	16
ヴェニス	13

Kindler-Sketches of Brasil

(極部洋生ブラジルコーヒーの歴史)

(表32) 米国向けコーヒー

輸出量 1000袋/60Kg

年度	数量	%
1825	21.2	23
1830	114.0	23
1835	279.5	28
1840	370.4	27
1844	744.5	39

※コーヒー総輸出に対する比率

4-2) Valorização Defasa

(価格防衛と保護政策時代) 1906-1946

年代		
第一次世界大戦	不況	1906 タウバテ協定 (3州知事会談)。
		1908 世界コーヒー総生産の75%をブラジルがしめる。 1902年ブラジル余剰ストック 1100万袋 当時の総生産量は約1000万袋 (年)。
		1914 外国借款増、インフレの高進。 暴落
		1918 戦後の復興、霜害で市況は一時的によくなる。大降霜 当時の世界の消費量 1800万袋。 ブラジル生産量 1200万袋。
		1920 金融緊迫が替下落。
		1921 第二次価格防衛、保護政策 (1923害虫ブロッカ発生する)。
		1924 IBP (Instituto de Cafe do São Paulo) サンパウロコーヒー院設立。
		1927 ブラジルの生産費 2800万袋にて生産過剰。
世界経済恐慌	暴落	1929
		1930 ヴアルガス革命、前大統領を国外追放する。
		1931 IBPを連邦に移管しDNP (国家コーヒー審議会) と なる。 ブラジルの生産量 3000万袋 ストック量 1000万袋 累積したストック3300万袋を焼却する。
		1936 ボゴタ (コロンビア) コーヒー会議。 ブラジルー国だけの政策で市場維持が難しくなる。
		1937 ハバナコーヒー会議。 生産過剰から来る市場問題は解決を見ずブラジルは政 策転換する。
第二次世界大戦	不況	1939 パナマ会議
		1941 全米コーヒー協定成立する (パンアメリカンビューロー)。
終戦		1945
		1946 戦後復興とアメリカのコーヒー天井値廃止で好況とな る。

この期間は第一次大戦→世界恐慌→第二次大戦と移るにつれてブラジル経済の不可欠な位置にあったコーヒーは、進む過剰生産と累積するストックを政策的に吸上げて国際市場で価格防衛をし国内生産者を保護した時代であった。

コーヒー買上げの財源として国際金融のRothschild-Baring & Schroeder さらにニューヨーク シチーバンクからボンド借款をした。

1906年のタウバテ協定（第一次価格防衛策）その後の1921年第二次防衛策まではコーヒー生産量が最も多いサンパウロ州が実権を持っており1924年サンパウロコーヒー院（ISC）設立の頃は実質的にサンパウロ州が国になるようなコーヒー政策を握り、対外借款等も行っていった。この間の1927年頃までは増大する対外借款、生産過剰と累積するストック、好転しない市場に慢性インフレが高進されていた。

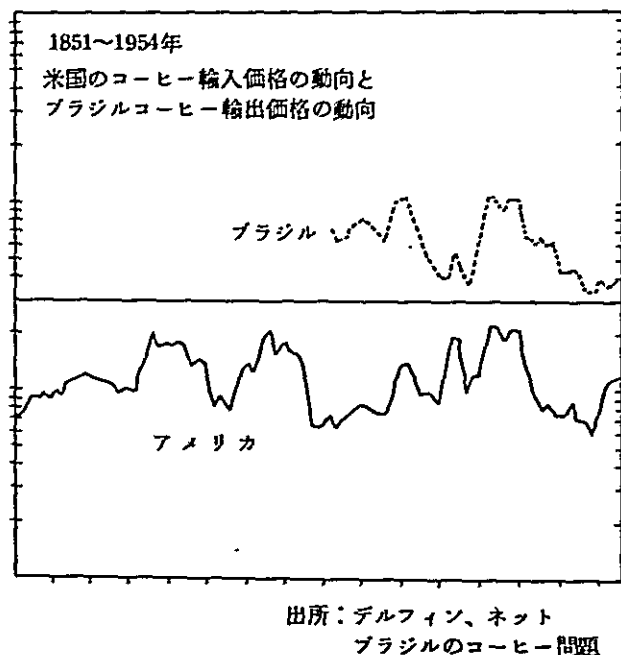
1929年の世界恐慌によってコーヒーも暴落し、対外債務の問題も州の要請を連邦が受けられず、グアルガス革命によってサンパウロコーヒー院は連邦に移管され連邦コーヒー審議会（DNC）となる。

累積するコーヒーストックのための対外借款をストップして、それまでのストック約3300万袋を焼却することによって市場回復を計る政策に移る。

これまでのブラジルは3～4000万袋という莫大なストックを持っていてそれを市場に出すと暴落することになる

ためそれが出来ず、しかし対外借款等によって一国のみで市場価格の防衛をしてきたがこの焼却と生産抑制によって市場に曙光が見られたが、生産過剰の動きの方が強く、コロンビアを主とする他のラテン・アメリカ諸国と地域的な提携を試みる。しかし効果はなくそれまでコーヒーの世界相場を一国で保持しようと

（図10）



してきた政策（一名 guarda-chuva - 雨傘政策とも呼ばれるのでブラジルの傘の下で他の生産国も保護されていた意味も含む）が変ってかつての価格防衛、全面的なコーヒー保護政策は一段落をする。

4-3) 国際コーヒー協定の発足

1947-1965

	年代	
朝鮮動乱 暴騰	1946	アメリカはコーヒーのセリングプライスを撤廃して好況となる。
	1950	市場空前の国際相場が続く
	1952	DNCを改革しIBC（ブラジルコーヒー院）となる
	1953	生産過剰きみとなり 降霜、好況 余剰分を政府が買う空前の好況が続く
	1957	メキシコ協定（ラテン・アメリカ）クォータ基準に失敗する。 市場下落
	1958	ラテンアメリカ協定
	1959	ラテン・アメリカ協定にアフリカを加えた世界協定検討される
	1961	進歩のための同盟（ブント デル エステ会議）
	1962	コーヒー国際協定の成立（国連主催コーヒー国際会議）
	1964	ブラジル現政権スタート
	1965	米国議会でコーヒー国際協定、国内実施法通過
	1968	国際協定1973年まで更新される
	1970	インスタントコーヒー問題より米国、国際協定補足令の 国内法審議を延長し協定危機問題が発生する。同年ブ ラジルバイア州よりサビ病が発生する
	1972	生産24ヶ国がジュネーブ会議
オイルショック	1973	国際コーヒー協定経済条項なしとなる
	1975	ブラジル霜害
	1976	10月より条件付き国際協定再発効

1940年代

第二次大戦によって閉鎖されていたヨーロッパ市場のオープンとアメリカのセリングプライス撤廃が大きな要因となって市況は活況を続けた。

この頃の動向は“ Mais Dolares menos Café = more Dollar less Coffee ”という当時の表現のようにかつての過剰生産と安値の時期とは状況を異にしていた。朝鮮動乱の暴騰の後、戦前から続いていた DNP（国家コーヒー審議会）は時代の流れに適合するべく IBO（ブラジルコーヒー院）と改められた。

1953年の降霜にあってさらに相場は暴騰し87セント／1ポンドまで（ブラジルコーヒー）上昇した。この時の輸出数量はわずかに1430万袋／60kgであった。

1954／55年にかけてコーヒー生産者は霜害によって数量は減少していたが101%の増収となり、その他の物価上昇率は33%と低く全体に活況があった。

1948年から55年までの間は為替相場もかつてなかった安定を見せ18.36クルセイロ／ドルが約5年間続いた（1953年まで）

1945年に入ってから相場は下落に入ったがIBOはこの時3800万袋を市場から買い取った。これによって市場は一時回復した。

1957年より相場の下落がはじまりIBOはその年の生産量の30%を買いに入ってから市場への放出を食い止めようとする事と、すでにブラジルだけでは出来ず（世界生産量の国別シェア 1945年度ブラジル55%、コロンビア32%、アフリカ14%、1964年度ブラジル32%、コロンビア34%、アフリカ31%）コロンビアと協同で国際価格維持のためラテン・アメリカ七ヶ国による輸出数量配分を計ったが、相場下落の要因がブラジルの生産過剰にあるという対立意見と共に各国の生産量をベースとして抑留クォータを設定したため（主産国の中には正確な生産統計のないところもあった）効果は表われなかった。

1958年から1962年に向かって相場の下落は続き、これに反して世界協定への熱が高まって行く。

1958年、1959と協定を続け最大生産国であるブラジルの立場は協定を成功させるに不利なクォーター割当をのまざるを得ず、国内では国際協定が是か非かの意見が対立した。

余曲折を経て1962年コーヒー国際協定が成立するが、世界の最大消費国であるアメリカが、この国内実施法令の可決に3年間長びき1965年よりコーヒーの国際協定がようやくととのうことになる。

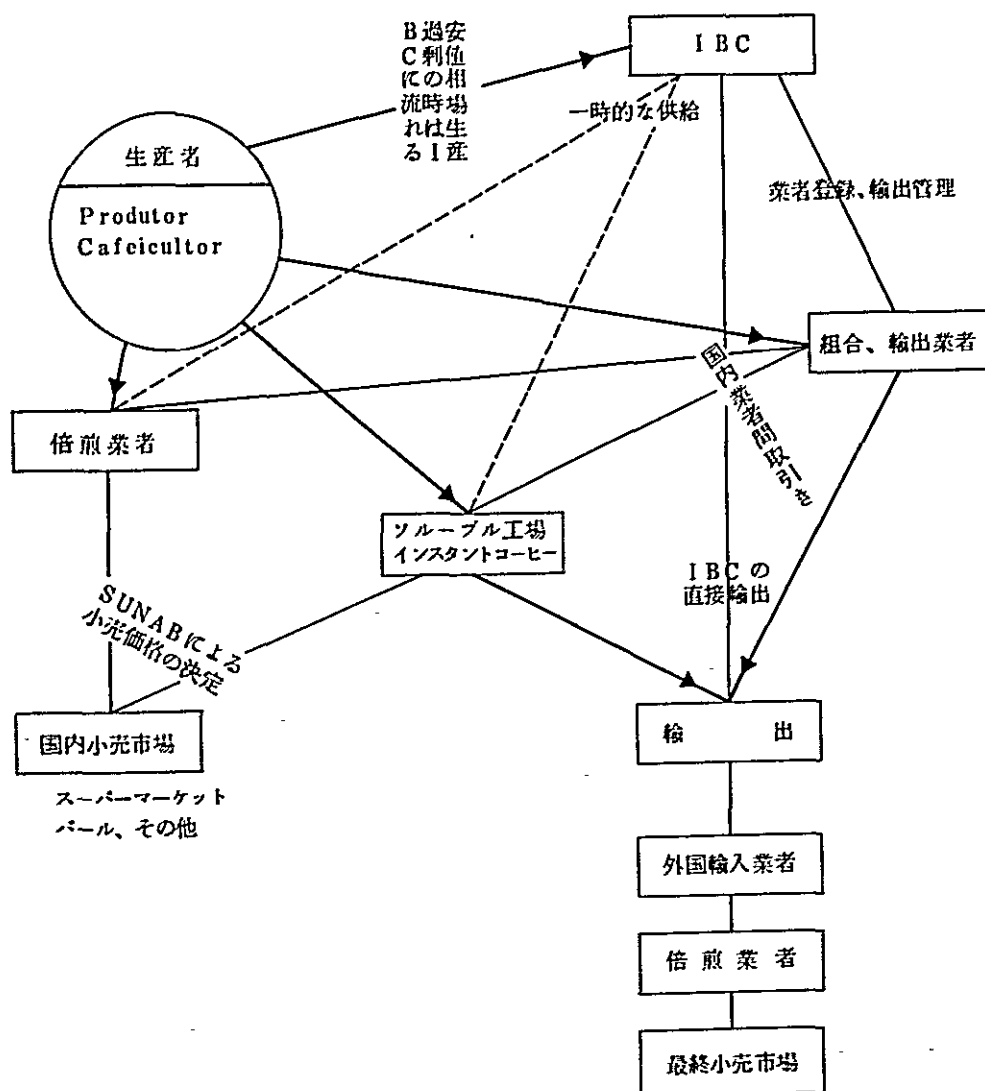
この間1964年よりブラジルは現政権に移りかつてのコーヒー——選倒、価格防衛を第一とする政策から、合理化、栽培技術、生産性の高揚フレキシブルな為替政策とクォーター調整、など新政策に移り、オイルショックを経て現在の輸出拡大、生産奨励策となる。

5) ブラジルコーヒーの流通構造

5-1) ブラジル、コーヒーの流通経路の概略

現在、ブラジル、コーヒーの流通は生産の奨励、コントロールから国内販売、輸出管理まで、すべてIBO（ブラジルコーヒー院）の行政、執行のもとに行なわれていて、その流通経路は次のようになっている。

（図11）ブラジルコーヒーの流通経路略図



5-1-1) ブラジル国内の流通制度

ブラジル農産物の中で最も伝統があり、かつ経済の中心となってきたコーヒーは国策の一面を明確に反映して変化してきた。

1972年1月、オイルショック前の高度成長期に日本の米価政策に似たコーヒーの国内専売制と国内消費価格補助 (Subsidis) というかつての伝統的な国内流通制度は全面的に廃止されて自由制となった。それまでブラジルのコーヒーは、世界で最も安い国内消費価格であったが、この時点より従来の制度が改革されて、コーヒーも一般商品と同じような取扱いを受けることになる。

ところが、1975年7月の霜害によってコーヒー相場は暴騰し新たな自由制のなかで国内マーケットに混乱が発生することになる。

そこでIBCは一時的な国内市場安定政策として、1976年度より霜害後の新収穫が始まる1977年6月まで (IBCは地方別時期的差を定めている) 国内焙煎業者の消費量の50%をIBCの設定する特別価格で供給することとなった。

したがって現在はテンポラリーであるが焙煎業者は国際価格の約20~30%レベルで必要量の50%をIBCから支給され、残りは、生産者、業者間の自由マーケットで買っている。

以上が1977年2月現行の国内流通制度の主な特徴であるが、さらに従来とられてきた焙煎業者のIBCへの登録、営業許可制とか、生産物の政府買上げ制、品質別最低価格保証制、その他全般的な商品流通にともなう州税、連邦税、市税、業界タックスなどが、広義の流通制の中に含まれる。

1973年のデータであるが、IBCに登録されている国内焙煎業者は約207社あり月平均60万袋 (60Kg) を消費する。このうち500袋まで小企業が57社 (28%)、500~1000袋が48社 (23%)、1001~5000袋まで89社 (43%)、5000袋以上13社 (6%) となっている。

この207社はABIC (Associação Brasileira da Indústria de Torrefação e Moagem de Café) 焙煎業界という組織になっている。

国内流通上政府 (IBC) が定める大事な値段が二あり、それは生産者への最低保証価格と消費者への消費価格である。

前者は輸出政策、生産奨励策とも関連するものであり、IBC理事会の提案をCMN (通貨審議会) が承認することによって決定される (表29)

この価格は地域別、タイプ別に区分され国際相場の動向にもとづいて変更される。

I B Cはこの値段によって生産物を買上げるとになるが、I B Cに売るか売らないかは生産者の自由意志による。

したがってI B Cが買上げる場合は、輸出値段、国内マーケット値段が悪い場合とか、輸出市場では対照とされない（輸入業者の買わない）タイプ6 / 7、7、7 / 8などの低品質のものということになる。

現在の市況のように生産が少なく高値相場は低品質の品物さえ（I B Cがプレミアムをアップしても）集まらないということになる。

逆に生産過剰の時には生産物はI B Cに集中することになる。I B Cはこの在庫分をブレンドして、タイプ4 / 5、5、5 / 6としたものを国内マーケットに供給している。

一方国内小売価格は、SUNAB（食料供給庁）の審議によって決定され国内の消費価格の安定がなされるようになっている。

1973年8月国内流通価格の試算

	単位 60 Kg / クルゼイロス
I B C保証価格	2 7 5,0 0
焙煎業者仕入価格（I C M税無し）	2 9 0,0 0
焙煎業者卸価格	4 5 6,0 0
小売消費価格	4 9 2,0 0

出所：A B I C - N o v, 1973

5-1-2) ブラジル国内流通経路

コーヒー園で収穫された生豆コーヒーが乾燥（Café Coco）→脱穀（Café Beneficiado）→精製、品質区分、計量、袋詰（Café Despulpado Classificações）などの製品プロセスを経て商品となる。

この全工程を生産から国内販売、輸出まで総合的に扱う大農場、企業は設備、倉庫が完備しており買付人（Comprador）を通じて脱穀前のコーヒーを集め仲買商・中買商人の役割も果している。

近年のコーヒー合理化政策によって生産から輸出まで大企業化が進んでおり大手焙煎業者が輸出を兼ねていたり、ソループル工場を経営するという動きにある。

小農、中農の生産者はコーヒー生産者組合、I B C地方倉庫などの脱穀、精製、保蔵設備を利用するが、一般農作物の流通と異なる点は、生産過剰の時とかI B C買上げ価格が市況より良かった場合のみ生産物はI B C、組合等に出荷される。（1974年より組合活動振興の

PIDÓOP政策、やIBC組合保護策があるがまだ活動していない) そうでない場合は、大農場、企業、商人等に出荷される。現在の高値市況の中では、コーヒーのストックを持っている者が最も強く、品質等無関係に農場の庭先渡しで1表2000クルセイロ以上で商人取引がなされている。

また流通上最も大事なのが価格であるが、この価格は上記の製品プロセスごとに差があり、これが決定されるファクターとして、ニューヨーク国際相場、サントスコffee取引所の国内相場、IBC(政府)が定めるコーヒー輸出の奨出金、輸出最低価格、などが主なものであり、需給のバランスをベースとしてさらに小さくは商人、大きくは国際的商社、国家レベルの売買操作によって変動している。

5-2) 輸出制度

ブラジルの農産物の中でコーヒーと砂糖はそれぞれIBC、IAA(ブラジル砂糖アルコール院)の行政管理下にあつて、大豆、トウモロコシ、キャスターオイル、肉、水産物などの輸出システムと取扱いが分かれている。

コーヒーと砂糖外農産物は農務省管理下でCAGEX(貿易局)の輸出行政を受ける。コーヒーの場合は全てIBCに統轄され、輸出政策の決定から輸出許可証、輸出申告証、原産地証明検査、検品などの輸出手続きまで全てIBCが窓口となる。

コーヒー輸出の実務的取扱いは生産地の主要輸出港であるサントス、パラナグア、リオ・デ・ジャネイロ、ヴィトリアの各地域事務所で行なわれている。

輸出制度は今まで生産状況、国策、国際コーヒー協定の動きなどでいろいろ変化してきたが、1977年2月現在現行の主なものは次の制度と思われる。

- 5-2-1) コーヒー輸出業者最少資本金制
- 5-2-2) 業者別輸出最少義務数量
- 5-2-3) 奨出金、クォーター制
- 5-2-4) 輸出登録最低価格制
- 5-2-5) 輸出対照となる品質
- 5-2-6) 船積前の検品、検量制
- 5-2-7) 国際コーヒー協定区分の新マーケットに対する特典制
- 5-2-8) その他の一般的な輸出制度

5-2-1) コーヒー輸出業者最少資本金制

1977年1月より一般の輸出入業者に対しても GACEXによる業者登録と最少資本金の増加が発表され営業許可が厳しくなっているが、IBCは1977年1月17日法令02/77によって業者の再登録と最少資本金を発表した。

- a) 既登録業者で1976年度20,000袋以上の輸出実績がありかつ、資本金1千万クルセイロ以上に対してのみ業者登録を受付ける。
- b) 新たに輸出業者登録をする会社の資本金は政府が定める年度別最低給料の80,000倍、約7千万クルセイロス(約540万ドル相当)以上に対してのみ登録を受ける。
- c) コーヒーの生産者組合に限り、上記最少資本の20%を満たす場合は登録を受ける。

さらに登録に当っては業者は次の書類を提出しなければならない。

商業登記所登録済み会社定款及び定款改正事項、IBC所定の登録申請書、市役所の法人所在証明、INPIの業界登録証明、CCC-法人の連邦税納税番号証明、会社及び役員、有限会社持主の手形支払い、履行証明、主要取引銀行3行の取引状況の証明書、1977年度のコーヒー輸出10,000袋分の輸出計画書、その他貸借対照表、商標、輸出マークなどとなっている。

以上の最少資本金制によって従来の業者数が半減するといわれている。

5-2-2) 業者別輸出最少義務数量

IBC法令02/77-1977年1月17日、第2条B項によって1977年度業者別の輸出最少の義務数量が50,000袋と定められ、今年度中にこの数量を輸出出来ない時は、業者登録を失い、来年度より、その会社は直接輸出が出来なくなる。(未登録業者に対しては全ての輸出書類の発給が停止される)

1976年度の最少義務数量が20,000袋であったが今年は大巾に引き上げられた。

5-2-3) 拠出金クォーター制 (Quota de Contribuição)

これは現在のコーヒー輸出政策の中で中心をなしているものであり、1961年5月SUMOC(中央銀行の前身)指令第205号によって定められた一種の輸出課徴金である。輸出コーヒー一俵につき政府が定めた拠出金を輸出業者は支払うことになっており、この政府収入はコーヒー防衛基金に組入れられ、コーヒーの生産奨励資金、合理化資金、IBCの財源として活用されることになっている。

以前は替為没収金利とも呼ばれ港別、品質別等に細分されていたが、現在は(表43)の通りドル建てに一本化されている。

5-2-4) 輸出登録最低価格制 (Registro Mínimo)

IBOの輸出価格政策であり、輸出最低価格 (チエップライス) を定めて輸出価格の防衛、(輸出価格の値崩れ防止)、ダンピング、不正輸出防止などが主な目的である。輸出申告を登録するシステムより、こうよばれている。

現在は国際相場の動向、為替相場の動向と共に変動制が取られており、重量1ポンド当りのドル建となっている。

最近の発表では1977年2月25日IBO法令8/77、IBO総裁は1952年大統領令1779号、IBO設立法に基づき、1977年6月30日より船積みするコーヒーに対して輸出登録最低価格を1ポンド当り2ドル30セントとするとなっている。(表43)の通り1975年12月は84セントであった。

5-2-5) 輸出対照となる品質規定

1966年IBO法令364号第一条aにて定められているもので品質保全を目的とし、港別にIBOの規定品質以下の輸出に対しては、政府が輸出為替を買取らないという法令である。現在輸出許可される品質は、リオ・デ・ジャネイロ、ニイテロイ、グイットリア、サルヴァドール、レシーフェ、イタジャイ港はタイプ7/8までサントス、パラナグア、アントニナ港はタイプ6以上にて味はリオ・ゾーナ (フェノールのような味と匂) を含まずマイルドなものとなっている。

5-2-6) 船積前の検品、検量制

海外のバイヤーとの間に輸出が成約し、輸出業者はIBOに対して輸出申告 (登録) (別添IBO登録フォーム) をし船会社とのスペース予約、輸出保険などの手配が済み、いよいよ船積みの段となると、IBOの検品、検量を受けて船積許可をもらうことになる。

5-2-7) 新マーケットに対する特典制

国際コーヒー協定の定める新マーケット (日本、中近東など) に対して輸入数量2に対して1の割合で特別条件でIBOが供給する抱合せシステム (operação casada) の特典は現在も続いている。

5-2-8) その他の輸出制度

現在ブラジルが取っている輸出奨励政策として一般農畜水産物、工業製品等の輸出に対してはICM (州税である商品流通税) IPI (連邦税である工業製品税) 輸出利益に対する所得税の免税、またはクレジット・システムが取られているが、コーヒーに対してはこれ等の特典はない。

ただ一般商品の輸出と同じように下記の項目に限り外国送金許可と源泉所得税が免除される。

- 輸出申告書に記載した外国のエージェント、輸入業者に対するコミッション、バックマージン
- 輸出為替の外国における割引き利子、およびこれにともなう銀行コミッション
- 中銀が承認し、かつ輸出によって精算される輸出事前融資、輸出融資、再融資等外国クレジットに対する利子、コミッション

さらに一般的な輸出制度としては、輸出金融制、輸出保険制などがありその主なものは次の通りと思われる。

- 短期輸出融資

ブラジル銀行為替局、および民間外為銀行は期間 90～180 日で、限度は輸出為替の 100%まで、金利は国際金融市場の現行レートにて短期融資をする。

- 輸出為替契約の前渡し

ブラジル銀行および民間外為銀行は輸出為替の前渡しができる。期間は 180 日、金利は年 6%限度は為替契約額の 80%までとなっている。

コーヒーの場合は、輸出申告書を I B C に提出し、登録済みの承認をもらうことによって為替の前渡しを受けることが出来る。

- 輸出保険

1965 年 11 月 18 日大統領令第 57826 によって運用されるようになり輸出業者と、金融機関を輸出リスクからカバーする目的のものである。フォースメジャー（戦争、政変、事故の発生など）によって輸出代金の回収が不可能となった時、また輸入者の倒産等により債務履行が不可能と決定された時などこのシステムが適用される。

以上が現行のコーヒー輸出制度の概要となるが、生産過剰時代の輸出数量抑制策、国際コーヒー協定の生産国別輸出数量割当方式をベースとした業者別数量割当（クォーター制限）などの過去の輸出政策が 1973 年 10 月の一部協定解除による自由化によって、現在の国際高値相場の中での輸出拡大策という新たな輸出政策の局面を歩んでいる。

5-3) コーヒーの品質規格

1973 年国際コーヒー協定施行と共に生産国別コーヒータイプの分類がなされニューヨークのコーヒー相場はこの区分別に動いている。

国際協定区分でブラジルコーヒーは Brasil-Santos 4 として扱われるが、これはさらにサ

ントスコーヒー取引所の品質規格によって細分されており、国内売買、輸出契約もこれに基づいてなされている。

したがって品質規格は

- (1) 国際コーヒー協定の定めるタイプ別区分
 - (2) これをさらに細分したサントスコーヒー取引所の品質規格
- 以上の二段階に分けて見なければならない。

6-3-1) 国際コーヒー協定の定めるタイプ別コーヒー区分

国際コーヒー協定によるタイプ別分類とその基準は次のようになっている。

コロンビアマイルドコーヒー (Colombian Mild Arabicas)

相場基準名 Colombia-Mans

生産国 コロンビア、ケニヤ、タンザニア

その他のマイルドコーヒー (Other Mild)

相場基準名 El Salvador Central Standard
Guatemala Prima Washed
Mexico Prima Washed

生産国 ブルンジ、コスタリカ、ドミニカ、エクアドール、エルサルバドル、グアテマラ、ハイチ、ホンジュラス、インド、ジャマイカ、メキシコ、ニカラグア、パナマ、パプア・ニューギニア、ペルー、ルアンダ、ベネズエラ

不況アラビカコーヒー (Un Washed Arabicao)

相場基準名 Brazil-Santos 4

Etiopia-Djimas UGQ

生産国 ブラジル、ボリビア、エチオピア、パラグアイ

ロブスターコーヒー (Robusta)

相場基準名 Angora-Ambriz AA

Uganda-Native Standard

ロブスターはさらに旧フランス植民地地域のOAMCAFに分かれる。

相場基準名 Costa do Marfim-Superior

生産国 ガーナ、ギニア、インドネシア、リベリア、サントメ、アンゴラ、ナイジェリア、ケープベルジ、ウガンダ、チモール、シラレオネ、トリニダットトバゴ、ザイレ

OAMCAF諸国：カメルーン、中央アフリカ、コンゴ、ダオメ、ガーボン、

象牙海岸、マダガスカル、トーゴ

5-3-2) サントスコーヒー取引所の品質規格 (表33、34、35)

ブラジルコーヒーの品質規格は次の6点が主に大事なものと思われる。

検定はロットの中から300gのサンプルを取って行なわれる。

- a) タイプ (不純物の混入度)
- b) 味
- c) 豆の大きさ
- d) 外見、色沢
- e) 乾燥度
- f) 焙煎状態
- g) その他

a) タイプ

表33のようにタイプ4 (Brasil Santos-4) が欠点数26でタイプ基準となっている。タイプ1は存在しないが、無欠点にて最良、タイプ8は不純物や破砕粒が60kg中約30%も含むようになり欠点数は360と最も多くなって品質が悪くなる。

タイプ2-8まで6段階に分れており、さらに各タイプが10段階となっているため正確には60タイプに区分されることになる。

しかしあまりに細分化される為、一般的にはそれぞれの中間タイプとして区分し、タイプ2とタイプ3の間を2/3と表わしている。

タイプとそれぞれの欠点数は次のようになっている。

(表34) コーヒーの品質規格
欠点表 サンプル300g中

(表33) タイプ別欠点数

タイプ	欠点数
2	4
2/3	8
3	12
3/4	19
4	26
4/5	36
5	46
5/6	64
6	86
6/7	123
7	160
7/8	260
8	360

含有欠点物	欠点数
黒色粒 1粒	1
皮付粒 1"	1
アルジード粒 1"	1
マリンエイロ粒 1"	1
コンジャ 3"	1
グエルデ 5"	1
砕粒 5"	1
シヨーシヨ 5"	1
ブロッカ虫食粒 5"	1
小石、土 (因) 1個	5
" " (中) 1"	2
" " (小) 1"	1
枝くず (因) 1"	5
" (中) 1"	2
" (小) 1"	1

(表 35) サントスコーヒー取引所品質 (タイプ) 規格表

欠点数	タイプ	得点数	欠点数	タイプ	得点数
4	2	+100	46	5	-50
4	2-5	+95	49	5-5	-55
5	2-10	+90	53	5-10	-60
6	2-15	+85	57	5-15	-65
7	2-20	+80	61	5-20	-70
8	2-25	+75	64	5-25	-75
9	2-30	+70	68	5-30	-80
10	2-35	+65	71	5-35	-85
11	2-40	+60	75	5-40	-90
11	2-45	+55	79	5-45	-95
12	3	+50	86	6	-100
13	3-5	+45	93	6-5	-105
15	3-10	+40	100	6-10	-110
17	3-15	+35	108	6-15	-115
18	3-20	+30	115	6-20	-120
19	3-25	+25	123	6-25	-125
20	3-30	+20	130	6-30	-130
22	3-35	+15	138	6-35	-135
23	3-40	+10	145	6-40	-140
25	3-45	+5	153	6-45	-145
26	4	Base	160	7	-150
28	4-5	-5	180	7-5	-155
30	4-10	-10	200	7-10	-160
32	4-15	-15	220	7-15	-165
34	4-20	-20	240	7-20	-170
36	4-25	-25	260	7-25	-175
38	4-30	-30	280	7-30	-180
40	4-35	-35	300	7-35	-185
42	4-40	-40	320	7-40	-190
44	4-45	-45	340	7-45	-195
			360	8	-200

b) 味 (Bebida)

審査員による味覚格付けによって Mole (ソフトで、マイルド) の味が高品質であり Rio (ヨードホルム、フェノールのような匂いのするもの) を低品質なものとして主に 4 段階に区分される。

- 1) Mole (ソフト、マイルド)
Estritamente Mole (Strictly Soft)
Apenas Mole (Softish)
- 2) Duro (hard) 苦が味を持っている
- 3) Riado (ほんの少しヨードホルム、フェノールの匂いがする)
- 4) Rio

低品質となる Rio の味の原因は乾燥過程で醗酵作用を起すためといわれ、リオ・デ・ジャネイロ、エスピリットサント、ミナス州のリオ寄りマッタ地方の生産物にこの味が多い。パラナ州は Riado が多く、サンパウロ州の大半は Duro が生産される。Mole の生産はサンパウロ州のモジアナ地帯とミナス州南部が主である。

一般的にはアラビカコーヒーの成熟した赤色果実は乾燥方法を正しく行なえば Mole の味になると言われている。

c) 豆の大きさ

コーヒーは精選機を通過した後、選別機にかけられベネイラ (フルイ) によって大きさの区分がされる。

フルイのサイズ別にその上方に残ったものがコーヒー豆サイズとして 18、19 というように区分される。

フルイの大きさの単位は 64 分の 1 インチであり、18 番とはフルイ目の直径が $18/64$

またコーヒー豆の型によって普通の扁平なものを Café chato、これに対して種実が単粒を形成し、丸くて小さなコーヒーを Café Moca と区分している。

粒のサイズ別による格付は次のようになっている。

A) Café chato		B) Café Moca	
	フルイ番号		フルイ番号 (円形)
1) 超大形	19~20	1) 大形	12~13
2) 大形	18	2) 準大形	11
3) 準大形	17	3) 普通形	10
4) 普通形	16	4) 中形	9
5) 中形	15	5) 小形	8
6) 小形	14		
7) 最小形	13~12		

d) 外見、色沢

外見は見本の均一性の度合いにより ①良、②普通、③不良の三段階に区分される。色沢は以下の6種に区分される。

- 1 シュガーケーンの色
- 2 帯緑色
- 3 黄色
- 4 帯黄色
- 5 鉛色
- 6 黄緑のまだら

e) 乾燥度は、不充分、良、過度によって良、普通、不良の三種に区分される。ドライヤーを通した場合水分は14%ほどとなる。

f) 焙煎状態

乾燥状態や生産物の均一性は焙煎時にも良く表われ高品質のものは、一様に仕上がるが低品質のものは混色、不均一でまだら豆が多くなる。したがって焙煎による仕上がり具合によって、最良、良、普通、不良というように4段階に区分される。

アメリカの市販方法は粉末販売であるため、豆の大きさ、焙煎状態などに大きな意味を持たず、豆のサイズ、外見、色沢にあまり関係なく輸出されるが、日本、西独のように、ショーウィンドーに入れて外形を見せながら販売する方法では、サイズ、外見、色沢等が大きな意味を持つ。

5-4) ブラジルコーヒーの輸出統計

5-4-1) 統計推移

コーヒーでは世界最大の輸出国であるブラジルは近年世界の総輸出量に対するシェアが30%分に減少してはいるものの、生産、輸出、ストック、国内消費などコーヒーに関しては世界最大の置位にあることは変りがない。

1976年10月の国際コーヒー協定更新時点で加盟輸出国(生産国)は42ヶ国あるがブラジルは这其中で最も強い発言力を持ち、世界のコーヒー市場に与える影響力は最大である。

輸入量では急激な増加はしていないが世界の総輸入量に対する30%分のシェアをしめる世界最大コーヒー輸入国アメリカと対照的な位置にあって、減少するシェア、停滞ぎみの数量、しかし最大の影響力を持つという類似性を表わしている。

過去約35年間の輸出の動向（表36）（図6）を見ると輸出数量の最高が1973年の1980万袋であり、これに続くのが1969年1960万袋、1963年1950万袋、1949年1936万袋となっている。

この24年間の最高数量の差がわずか44万袋であり、輸出量は除々に増加しているが、工業製品、または他の農産物の中の大豆などの輸出成長に比較すると1500万袋前後で停滞していると見える。

（図4）のようにアフリカ地域の生産と輸出の増加はブラジルの停滞と対照的であり、1950年代16.3%だったシェアが1970年代には30%となり約6倍に生長しており、今後の世界コーヒー市場に影響力が増大するものと思われる。

また過去の輸出最少量は1942年度の728万袋であり、これは第二次大戦による、ヨーロッパ、アメリカ等の市場閉鎖によるものと思われる、その他（図6）の輸出量低下の時は主に霜害が原因となっている。

1970年代始めにはサビ病による減少もあったが、霜害のような影響力は認められない。輸出価格の動向を見ると1975年の暴騰は史上空前であり1976年になって暫定数字であるが一表139ドル、そして現在はさらに上昇している。

過去に於ては1954年、第二次大戦後の復興期、朝鮮動乱、霜害が重なって一表当り86.84ドルまで上昇した。

近年の動向を見ると1969年、1972年、降霜、サビ病さらに合理化政策が加わって一時減少するが、1971年から1973年までは増加を示し、1974年となってオイルショックによる世界不況と72年の霜害などで前年比33%の大巾落ち込みとなる。1975年の霜害による急騰により、生産量の減少とは別に増加をしている。おもに今までのストック分の輸出と思われる。

しかし、数量的には1976年度の輸出は1973年度に比較して22%減となっている。

(表36) 総輸出額 (FOB) に占めるコーヒーの数量、金額 (FOB) シェア・単価

1940~1977

年・度	総輸出 百万ドル	コ ー ヒ ー 輸 出			
		数 量 1,000 bag	金 額 百万ドル	シ ャ ー %	1 俵 平 均 価格(US\$)/60 Kg
1940	263.4	12053	95.7	3.63	7.94
1941	352.1	11055	122.3	3.47	11.06
1942	393.0	7280	105.7	2.69	14.53
1943	444.3	10116	151.1	3.40	14.94
1944	577.0	13558	209.2	3.63	15.43
1945	657.3	14172	229.4	3.49	16.18
1946	984.7	15609	349.8	3.55	22.41
1947	1,130.9	14688	413.9	3.66	28.18
1948	1,180.5	17492	490.7	4.16	28.05
1949	1,096.5	19368	631.7	5.76	32.61
1950	1,355.5	14835	865.5	6.39	58.34
1951	1,769.0	16358	1,058.6	5.98	64.71
1952	1,418.1	15821	1,045.3	7.37	66.07
1953	1,539.1	15562	1,090.2	7.03	70.05
1954	1,561.8	10918	948.1	6.07	86.84
1955	1,423.2	13696	843.9	5.93	61.62
1956	1,481.9	16805	1,029.8	6.95	61.28
1957	1,391.6	14319	845.6	6.08	59.05
1958	1,242.9	12894	688.1	5.54	53.36
1959	1,282.0	17723	744.0	5.80	41.98
1960	1,268.8	16819	712.7	5.62	42.38
1961	1,403.0	16917	710.4	5.06	41.86
1962	1,214.2	16377	642.7	5.29	39.24
1963	1,406.5	19514	746.9	5.31	38.28
1964	1,429.8	14948	759.9	5.32	50.84
1965	1,595.5	13597	707.4	4.43	52.41
1966	1,741.4	17031	773.0	4.44	45.42
1967	1,654.0	17331	733.0	4.43	42.29
1968	1,881.3	19035	797.3	4.24	41.88
1969	2,311.2	19613	845.7	3.66	43.12
1970	2,738.9	17058	981.8	3.58	57.46
1971	2,903.6	18399	822.1	2.83	44.68
1972	3,991.2	19215	1,057.1	2.65	55.01
1973	6,199.2	19817	1,344.2	2.17	67.83
1974	7,951.9	13279	980.3	1.23	73.82
1975	8,669.9	14565	934.1	1.08	64.12
1976※	10,102.5	15600	2,192.0	21.5	139.23
1977					

出所: Anuario Estadística do Café-IBC

※1976年度のみ新聞、J, FS, Paulo

-CACEX Jan. 28, 77

(表37) 仕向国別フランスコーヒーの輸出統計

(単位: 1袋60kg)
(金額1000ドル)

仕 向 国	年 度							
	1972		1973		1974		1975	
	1袋60kg	金 額	1袋60kg	金 額	1袋60kg	金 額	1袋60kg	金 額
アメリカ	71 943	3 540	419 607	30 177	39 658	551 528	284 594	20 452
アルゼンチナ	-	-	349 368	25 162	31 578	449 996	250 000	17 674
エクアドル	-	-	-	-	606	8 458	-	-
モザンビーク	1 055	66	453	38	23	223	405	47
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リビア	-	-	-	-	-	-	4 166	320
エジプト	21 900	1 102	7 518	470	3 408	43 366	8 333	470
南アメリカ共相国	18 990	1 105	19 982	1 563	1 423	16 153	22 000	1 706
メキシコ	29 998	1 287	41 666	2 954	33 332	2 670	-	-
北アメリカ	7 202 065	386 007	5 968 582	386 478	3 742 855	262 702	4 404 508	244 829
カナダ	276 448	14 711	241 137	16 112	92 443	6 118	133 742	8 712
米国	6 925 617	371 296	5 727 345	370 316	3 650 212	256 584	4 270 766	236 117
南アメリカ	547 870	29 654	417 886	31 460	645 044	53 810	377 575	35 006
アルゼンチナ	353 731	18 969	345 165	26 336	548 093	45 773	344 038	32 307
ボリビア	-	-	108	8	-	-	-	-
チリ	168 074	9 443	50 765	3 481	66 128	5 473	2 001	164
パナマ	-	-	-	-	297	32	-	-
ウルグアイ	22 065	1 242	21 908	1 635	30 551	2 532	31 536	2 535
アジア	607 668	28 502	1 000 126	66 544	530 843	44 148	642 563	48 676
インドネシア	-	-	3 000	126	-	-	-	-
オランダ	-	-	21 000	1 020	10 000	700	-	-
セイロン	-	-	8 746	698	-	-	-	-
中国	223	9	120	13	200	18	-	-
タイ	-	-	1 463	116	1 108	79	648	43
日本	14 397	887	30 072	1 652	17 333	1 360	17 810	1 454
フィリピン	6 566	454	10 660	526	10 441	957	3 740	64
インドネシア	-	-	3 000	126	1 000	70	4 000	286
パキスタン	144 009	4 682	501	28	1 941	134	1 232	76
イラン	-	-	1 731	76	-	-	-	-
イスラエル	16 772	1 007	39 914	2 273	19 813	1 314	9 541	652
日本	163 896	10 939	573 226	37 571	251 973	20 910	346 874	26 941
韓国	-	-	10 615	478	2 705	131	2 100	144
台湾	-	-	27 009	1 300	9 072	639	4 000	289
リビア	124 538	5 265	67 893	4 745	36 831	2 836	70 896	5 587
カタール	-	-	2 324	98	1 500	105	-	-
ノルウェー	350	21	320	28	260	25	-	-
シリア	3 334	215	50 000	3 789	33 333	2 695	49 999	3 589
トルコ	133 333	5 115	158 342	11 776	133 333	12 077	133 333	9 500
ヨーロッパ	10 776 672	607 515	11 958 299	826 620	7 752 043	575 768	8 858 417	582 668
ドイツ	-	-	-	-	-	-	5 833	525
フランス	389 660	22 978	473 457	37 495	277 106	20 639	447 357	30 763
イタリア	909 064	54 846	943 741	66 672	451 695	33 616	553 411	35 406
オランダ	166	12	106	16	-	-	-	-
オーストリア	101 325	6 133	175 876	11 839	45 496	3 365	132 499	7 480
ベルギー・ルクセンブルグ	313 244	19 453	306 566	23 171	183 134	14 796	176 379	13 013
ブルガリア	4 000	294	6 499	524	13 033	1 749	5 833	620
デンマーク	687 496	41 232	733 301	54 079	421 930	36 671	533 296	34 322
スペイン	418 499	24 805	446 032	34 455	445 809	32 333	557 315	47 506
フィンランド	276 800	17 493	316 466	22 510	134 261	10 132	180 727	14 579
フランス	705 306	41 763	1 115 415	78 007	722 703	57 701	819 476	50 813
ギリシャ	7 207	370	3 223	176	80 156	6 539	116 745	12 675
ハンガリー	836 745	50 562	900 423	64 654	251 619	15 616	162 071	9 771
インドネシア	92 990	5 875	57 551	4 673	112 643	9 639	95 005	7 150
アイルランド	25 150	1 467	12 809	2 466	27 662	1 951	25 275	1 670
イタリヤ	2 442 473	122 877	2 097 408	131 744	1 317 589	92 780	1 428 244	93 288
ユーゴスラビア	306 137	19 120	419 176	25 732	239 022	23 253	249 953	15 818
リヒテンシュタイン	2 500	152	-	-	-	-	500	45
ノルウェー	463 256	28 135	407 058	31 783	339 577	28 120	333 224	22 504
ポーランド	204 530	12 365	275 975	17 703	293 643	24 629	443 064	23 289
英国	900 297	48 575	1 434 488	99 649	914 707	55 484	951 936	62 542
スイス	-	-	-	-	34 625	3 182	21 236	2 545
スウェーデン	956 560	55 696	1 177 363	80 763	684 459	50 225	837 117	50 037
スイス	195 347	11 103	140 443	13 187	125 309	9 099	191 952	11 252
チェコ	155 944	9 348	129 443	15 414	165 005	14 462	187 124	12 290
ノルウェー	233 326	13 510	310 152	22 936	220 751	18 479	434 178	31 004
オセアニア	12 324	776	57 750	2 973	57 204	4 194	34 602	2 454
オーストラリア	10 445	710	37 365	2 444	31 002	2 479	17 672	1 246
ニュージーランド	1 359	66	15 475	859	26 202	1 715	17 237	1 238
合 計	79 214 542	1 057 104	13 817 701	1 242 152	13 275 437	950 280	14 663 659	924 745

出 所: DIVISÃO DE ESTATÍSTICA (FILA E FIBGE).

(注): エタ川コーヒーを含む。

ブラジル全体の輸出金額に占めるコーヒーのシェアには、新政権の国策を反映して1964年度の53.2%から1974年度12.3%までコンスタントに減少をしてきた。(農産物全体のシェアも1972年59.5%、1973年57.8%、1974年50.9%となっている)

この間一次産品の輸出よりも加工、工業品の輸出が増加する。

輸出費に関連する国内消費とストックの動向について見ると、国内消費は1967年から1971年までの5ヶ年平均が約877万袋で徐々に増加して来たが1972年の国内流通制度改革によって政府の価格補助がなくなったことより大巾減少し671万袋(23.5%減)となった。

その後の増加は1973年673万袋、1974年750万袋と輸出量の減少とは逆に不況の中でも増加を示している。これは1977年下期より国内も高価格制に移ると、また多少減少に移ると思われるが、過去の870万袋から900万袋が国内消費量と見ることが出来る。生産量に対して30%~40%というメキシコレベルかそれ以上の高い国内消費を示している。この残りが輸出に向けられることになる。

ストック動向については正確なデータが発表されておらず部分的なものになるが、1970年IBGE資料によるとIBC所有のサイロと倉庫がサンパウロ州 サイロ1ヶで約35万袋収容、倉庫網1800万袋、パラナ州 倉庫網2883万袋、その他、ミナス州、エ・サント州、リオ、パイア州、など1682万袋。

合計6400万袋分の収容能力があるといわれ、3~4年分の全輸出量をストック出来るという膨大な収容能力を持っている。

ストック量は断片的資料によるが、1905年約970万袋、1931年3300万袋のストックを焼却、1962年約6000万袋、1969年約4000万袋、1970年約3200万袋、1972年1800万袋などとなっている。

1973年IBGE(地理統計院)によるとブラジル全国の倉庫は7,477件 サイロ、546件収容能力は倉庫5473万トン サイロ446万トンで約9割がブラジル南部に集中しており、この所有主内訳は、政府系(連邦、州、CIBRAZEM、AGEF、IBC、CEAGESP、CESA、COPASAなど)369、官民合併倉庫会社242、残り6,866件が民間のもので90%をしめている。

このうち、組合関係588、農業者370、民間倉庫会社3,129、工業3,011となっている。

また現在、ブラジルの輸出農産物の倉庫調整はCIBRAZEM(ブラジル倉庫会社一連邦)が

主体となって行っており、この関連機関である GREMOS (収穫物出荷実行グループ) が港湾倉庫での船積み計画と調整にたずさわっている。1974年度サントス港から GREMOS の船積み調整を経て輸出されたコーヒーは約480万袋となっている。

5-4-2) 仕向国別輸出実績

(表38) ブラジルコーヒーの主要仕向国別輸出実績

1971~1975

単位 1,000 袋/60 Kg

	1971		1972		1973		1974		1975	
	数量	シェア	数量	シェア	数量	シェア	数量	シェア	数量	シェア
アメリカ	6,431	35	6,926	36	5,727	29	3,650	27	4,266	29
イタリア	2,659	15	2,449	13	2,098	11	1,317	10	1,438	10
イギリス	787	4	990	5	1,485	9	915	7	954	7
スウェーデン	953	5	957	5	1,177	6	685	5	837	6
フランス	596	3	705	4	1,115	6	793	6	819	6
西独	794	4	910	5	944	5	452	3	553	4
デンマーク	636	3	689	4	733	4	492	4	533	4
スペイン	400	2	419	2	447	2	446	3	557	4
日本	84	0.5	164	0.9	573	3	252	2	347	2
輸出総量	18,399	100	19,215	100	19,817	100	13,279	100	14,604	100

出所: IBC anuario Estadística

1975

ブラジルコーヒーの輸出は60数ヶ国におよぶ(表37)が上記9ヶ国で全体の約75%をしめている。この他東独、オランダ、ノルウェー、アルゼンチンなどが比較的に入荷量が多い。オイルショック後の1974年度の落ち込みは数量で33%減、全額では9億8000万ドルと前年比29%減であった。

1976年度の輸出は数量においてはあまり伸びていないが前年比2.3倍の21億7200万ドルと史上最高であり、1977年度はさらに更新される様子である。

最大の輸出先はアメリカであり全体の約30%をしめるが近年徐々にシェアが減少している。

1973年度は上記の表でアメリカだけが前年比約17%減となっている。逆にアメリカのコーヒー輸入量にしろるブラジルのシェアを見ると(表19)1949年57.7%、1959年45.8%、1969年28.6%、1975年18.5%と減少し、アフリカのロブスターコーヒーの輸入が増加している。

地域的に見るとECを中心としたヨーロッパが全体の約60%をしめており、地域的には北米の約倍の輸出マーケットとなっている。EC7ヶ国(表20)のコーヒー輸入量にしろるブラジルのシェアはアメリカ程ではないが減少しており、アメリカと同じくアフリカ産の輸入量が増加している。

残りの10%が、アジア、北欧共産諸国などへの輸出量となっているが、この中で日本動向を見るとブラジルから日本への輸出が1971年84000袋だったのが1973年は史上最高輸出量を記録して57,3000袋となり、1974年は前年比56%の大巾減となり、1975年は回復して347,000袋となったが、1976年は空前の高値もあって数量的には停滞するものと思われる。

逆に日本のコーヒー輸入量にしろるブラジルコーヒーのシェアは1971年25.5%、1972年23.8%、1973年18.9%、1974年26.1%、1975年15%となっており、アメリカの一定した減少傾向とは異なり、年度事に増減している。

日本のコーヒー輸入国のなかで一定した増加傾向を示しているのがインドネシアであり、コスタリカ、ハイチ、インド、エチオピアなど除々に増加している。1975年度輸入数量順に見ると① ブラジル15%、② ウガンダ14.8%、③ インドネシア10.1%、④ 象牙海岸8.3%、⑤ グアテマラ7.8%、⑥ コロンビア7.5%、⑦ エチオピア5.3%、⑧ アンゴラ4.5%となっている。

5-4-3) 品質別仕向国別輸出の動向

タイプ(不純度)味、サイズが主要三要素であり、1973年度IBC資料より国別に見ると次のようになっている。

アメリカ

不純物が比較的多いタイプ5、5/6、6が最も多く3~7/8まで全般的に輸出されている。味はRi adoが最も多く大半をしめておりDura(hard)、Male(Mild)の順となっている。サイズは中、小、大、モカの順となっている。

イタリア

タイプ6の下級品が最も多くなっているがアメリカのような差はなく、上級品、中級品とも平均して分散されタイプ2～タイプ7/8まで平均的に輸出されている。

味はRiada→Male (Mild)→Dura (hard)→Rioの順となっており、サイズは中→大→小→モカの順となっている。

フランス

中級タイプの3/4、4、4/5が比較的多く、上級がその後に続き、6以下の下級が少なくなっている。

味は、Riada→Dura (hard)→Rio→Male (Mild)の順となり、サイズは小→中→大→モカの順となっている。

西 独

上級タイプの3が最も多く3/4、4に集中し7以下はなくなっている。

味はRio→Dura (hard)→Male (Mild)→Rio Estilo Sontos→Riadaの順となり、あまりこだわっていない。

サイズは中と大に集中しており、小とモカが激減している。

日 本

不純物が最も少ない2/3、3に集中しており、上級→中級→下級の順となり最下級の部に入る7/8もほんの少しであるが輸出されている。

味はRiada→Dura (hard)→Male (Mild)の順でほんの少しRioが入っている。

サイズは大に集中しており続く中と大半をしめており、小は少なく変形しているモカはほんの少量輸出されている。

5-5) 価格の動向

5-5-1) 動向推移

過去のニューヨーク、コーヒー現物相場の変動を見ると南北戦争、第一次大戦、世界恐慌、第二次大戦といずれも暴落している。

第二次大戦が終了した1940年代末までは世界のコーヒー生産約3000万袋中ブラジルが

その5割を占めており市場の動きをほぼ独占していた。したがってブラジルに霜害が発生し、生産が減少すると市況は急騰し大降霜の時は相場暴騰となってこれを繰り返してきた。ブラジルの生産動向も、霜害による暴騰→高値による増植→生産過剰→保護生策（インフレ経済）を繰り返し国家経済で重要位置を占めるコーヒーの国際価格に対しても値崩れ防衛政策が取られてきた。

第二次大戦の世界的な復興成長期となってアフリカ地域のコーヒー生産が急激に増大して来る。1950年代始めアフリカの生産シェアが約16%だったものが1960年代となると約倍の30%となり、中南米の生産と共に供給過剰きみの中で、国際価格の安定を計るため、輸出国別数量割当制をベースとする国際コーヒー協定が成立することになる。

1962年末妥結し、1973年末までこの制度は続くがこの間国際相場は比較的低迷状態を続けている。

輸出総量を世界の消費動向に合わせて調節し、各国に割当てられることよりブラジルの生産もかつてのような増産傾向が表われずにこの10年間を経てきた。この前の高値相場は、1954年朝鮮動乱期の世界的な好況時期に加えて1953年ブラジル南部に発生した大霜害の一年後であった。この時点に於ては第二次大戦後ヨーロッパ、アメリカの消費が急激に拡大し、世界のストック量は約527万袋に減少している。それから約20年、1975年7月の霜害後、上昇し始めたニューヨーク相場は、1975年末には54年代の過去最高を追い越しポンド当たり1ドルを突破し、さらに上昇を続けている。

1975/76年度の暫定統計であるが世界の総生産量が約7300万袋であるのに対して消費量が約7400万袋と多くなっており、ストックの減少、ブラジル中南米、アフリカとも急激な増産気配も現在のところ表われていない。品物が不足となるとニューヨーク相場は容赦なく上って行く。

現物、先物とも売りが入るとすぐなくなり、翌日のマーケットにも新たな売りが入らないとなるとさらにまた上昇する。

ブラジルIBCが定める輸出最低登録価格も1973年12月ポンド当たり63セントだったものが74年12月はあまり変わらず64セント75年12月は84セント76年末は2ドル、77年6月には2ドル30セントに引き上げられる。73年末から約3.6倍のアップである。

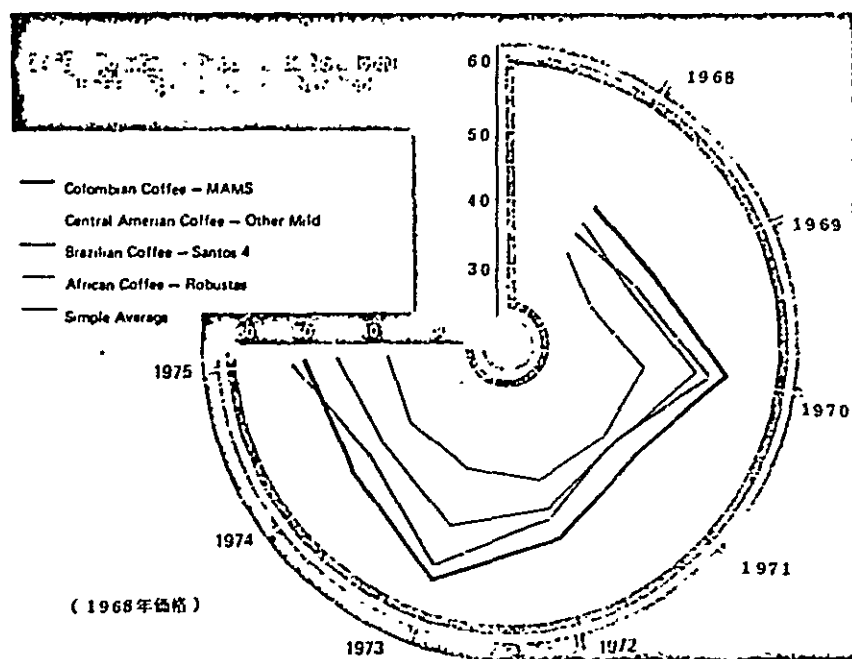
一方国内の生産者手取り価格は一表60Kg当り、1973年末289.4クルゼイロだったものが1974年は315.9、1975年霜害後となって649.40、1976年6月1,423.8
1976年末には2000を突破し、1977年となってさらに上昇している。1973年末

比較すると約8倍ほどにもなっている。コーヒーの価格も国際価格、国内価格、政府の定める価格などに分かれており、その種類は次のようになっている。

(表39) ニューヨークコーヒー現物相場年度別平均価格

(単位:ポンド当りのセント)

主要(代表)タイプ別	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975
ブラジル	40.83	37.82	37.43	38.84	54.57	44.78	50.98	66.93	68.08	N.D.
コロンビア	47.43	41.94	42.43	44.99	56.42	49.27	56.67	72.66	77.86	81.71
エルサルバドル	42.54	39.42	39.55	40.22	52.01	45.54	50.12	62.10	66.14	65.30
グアテマラ	42.25	39.23	39.42	40.09	51.87	45.45	50.03	62.02	66.15	65.27
メキシコ	42.41	39.36	39.53	40.21	51.98	45.49	50.01	62.00	66.14	65.28
エジプト	40.44	36.83	37.53	37.80	50.04	42.93	48.42	59.70	67.10	63.81
タンザン	33.98	33.63	34.25	33.56	41.99	42.84	44.90	49.99	59.13	N.D.
象牙海岸	N.D.※	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.
ウガンダ	33.61	33.51	33.96	33.17	41.52	42.35	44.38	49.40	58.58	N.D.



出 所: Divisão de Mercado / Pan-American Coffee Bureau / Boletim do Banco Central do Brasil - Vol. 12, Nº 3, março de 1976.

※: ポジティブでない

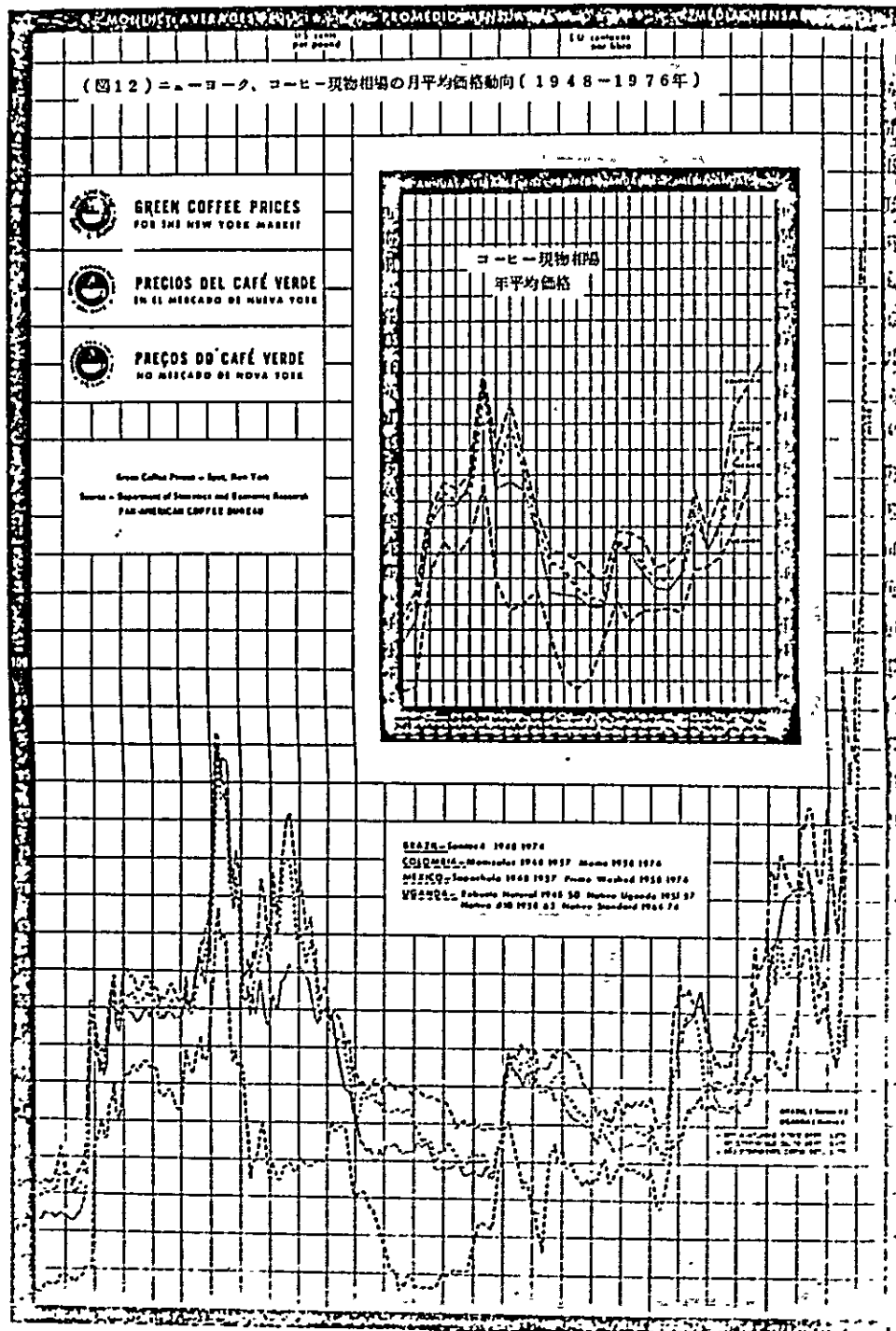


Chart 12

(表40) ニューヨークコーヒー現物相場月別平均価格(1973~1975)

(単位:セント当りのセント)

1 変コ ーの代表タイプ別	1 月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1973												
ブラジル	57.73	61.18	63.55	61.53	65.13	67.10	69.53	70.30	70.50	70.88	71.50	71.11
コロンビア	69.10	73.08	73.50	70.65	73.35	76.10	75.25	73.27	72.60	71.78	71.18	71.78
エルサルバドル	57.45	63.75	63.88	59.05	64.18	64.50	62.08	60.60	60.48	62.28	62.75	63.85
グアテマラ	57.35	63.75	63.60	59.03	64.05	64.75	61.98	60.43	60.35	62.20	62.75	63.85
ハイチ	57.35	63.70	63.80	59.00	64.05	64.75	61.95	60.48	60.33	62.15	62.65	63.75
エノブト	54.20	58.23	61.68	58.50	59.28	60.78	60.38	59.85	59.30	59.65	61.25	63.19
アンゴラ	47.88	49.75	50.80	49.45	48.43	48.30	48.00	47.25	49.63	52.25	53.15	54.91
象牙海岸	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D
ウガンダ	47.30	49.25	50.25	48.68	47.95	47.90	47.35	46.68	48.93	51.60	52.50	54.25
1974												
ブラジル	69.63	71.93	71.55	74.38	73.63	71.30	68.33	62.05	58.80	62.20	64.25	65.85
コロンビア	74.53	79.80	79.50	81.10	82.15	81.98	77.95	74.03	72.68	72.40	76.03	82.13
エルサルバドル	69.08	73.45	71.25	70.25	71.18	72.60	68.85	63.48	57.43	57.43	59.73	59.08
グアテマラ	69.14	73.45	71.28	70.73	71.15	72.00	68.83	63.48	57.48	57.48	59.73	59.10
ハイチ	69.08	73.45	71.25	70.73	71.15	72.03	68.83	63.45	57.45	57.45	59.73	59.08
エノブト	66.58	71.01	70.57	70.50	70.75	69.23	67.70	61.60	56.91	N D	N D	N D
アンゴラ	56.43	60.88	63.05	64.08	64.48	62.70	59.28	56.10	54.15	55.38	56.38	56.65
象牙海岸	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D
ウガンダ	55.98	60.20	62.45	63.55	63.88	62.13	58.65	55.73	53.91	54.50	55.91	56.00
1975												
ブラジル	71.22	71.78	71.65	70.43	71.18	71.20	N D	96.50	N D	N D	N D	N D
コロンビア	79.70	96.50	70.75	67.28	65.80	72.15	83.70	100.90	90.93	90.35	88.30	94.70
エルサルバドル	56.10	53.83	50.23	47.90	50.60	55.18	64.33	83.08	80.26	80.50	77.90	83.68
グアテマラ	56.05	53.75	50.18	47.85	50.60	55.15	64.38	83.00	80.28	80.50	77.88	83.58
ハイチ	56.05	53.80	50.23	47.90	50.60	55.18	64.35	83.23	80.25	80.48	77.90	83.60
エノブト	N D	N D	50.13	47.30	47.73	50.38	N D	80.10	79.28	77.75	76.18	N D
アンゴラ	54.98	52.97	50.38	49.75	48.88	N D	N D	79.75	N D	N D	N D	N D
象牙海岸	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D	N D
ウガンダ	54.45	52.22	49.88	48.75	48.00	49.53	N D	77.50	N D	N D	N D	N D

DIVISÃO DE MERCADOS PARA AMERICAN COFFEE BUREAU

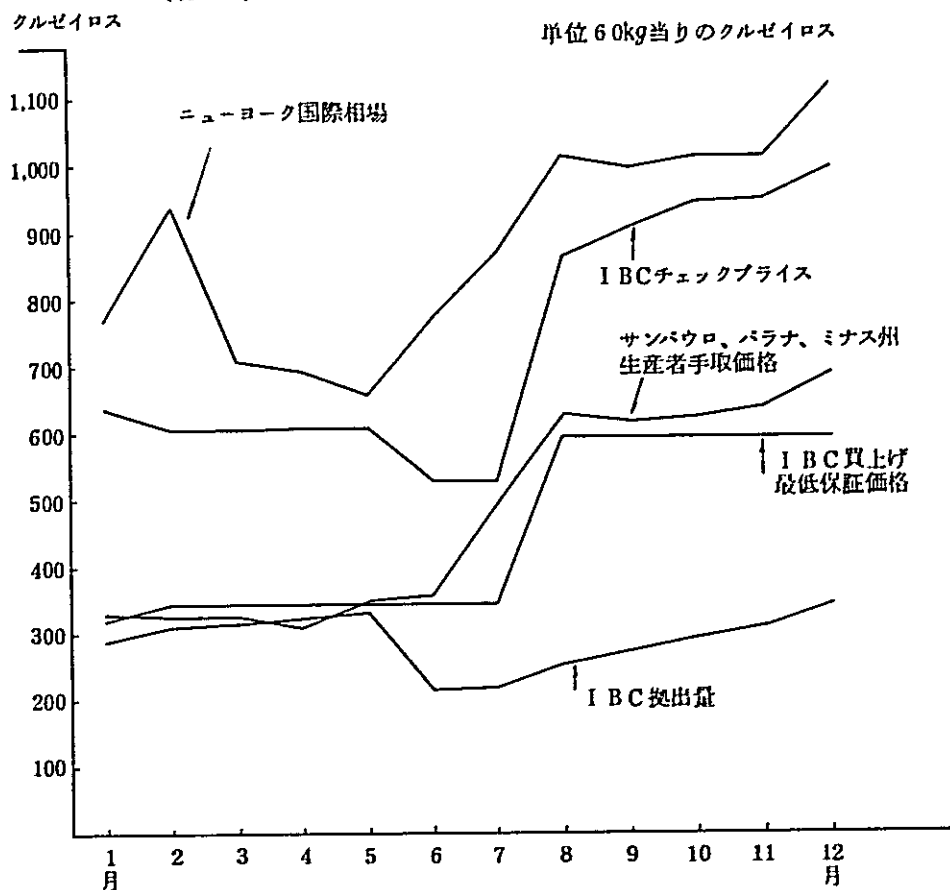
: 上記の価格はコモディティ・マーケットのフレイト、保険、換金、金利などの諸チャージが含まれている。

※: ポジティブでない

6-5-2) 主要価格の相関関係

- ニューヨーク国際相場
- 生産者手取価格
- IBC買上げ最低保証価格
- IBC輸出登録最低価格(チェックブライス)
- IBC換出金クォーター(一種の課徴金)

(図13) 1975年度ブラジルコーヒーの主要価格動向



出所: IBC、PACBデータより換算、作成した

注(1) ニューヨーク国際相場指数はコロンビアコーヒーとした。

(2) 国際相場、チェックブライス、換出金の三種価格はポンド当りのセントでありこれをクルゼイロ換算した。

(3) ブラジルコーヒーの国際相場及びチェックブライスは7月の霜害後、1時停止されている。

（図 10）の価格動向グラフの相関関係について見るとニューヨーク相場と輸出登録最低価格（チェックプライス）との間に輸出入業者間の契約価格がある。

普通、ニューヨーク相場はそれぞれのコーヒータイプの最高品質についての価格であるから売買成約時点では最高の時で相場レベルの成約となるが、品質の差、船積時期などによって差が出て来る。

しかし相場は毎日変動し、激しい時は時間によって変化するため、数日後には契約値段がニューヨーク相場より高くなっていたり、下がったりいろいろである。

成約後船積みまで数週間、数ヶ月の準備期間を置くのが普通であり、その間あまりに激しい値段の変動などがあると、輸出入契約の破棄問題、船積不履行問題が発生するケースもある。

農産物の輸出入相場の一般的傾向として相場が上昇している時は売手（輸出者）側はさらに高くなるのを持って売りおしめすることになり、買手の方は高くなる前に買おうとする。

逆に相場が下がり出すと売手の方は早く売ろうとするが、買手はさらに安くなるのを待つ、このタイミングが合った時に成約されることになる。

生産者手取価格曲線がIBC買上げ価格より上にある時はコーヒーが国内の自由マーケットで取引されている時であり、下になる時はIBCに流れることになる。

ニューヨーク相場曲線とIBC提出金曲線が接近して来ると輸出業者の税負担が重くなり、極度に接近しニューヨーク相場が上昇しない時は輸出がストップすることになる。

現行の輸出制度下でのブラジルコーヒーの輸出コストとなる主なものは、生産者への支払価格IBCへの提出金、Bag、精製、検品、検査チャージ、倉庫料、運賃、ICM（流通税）13%、銀行金利、船積港の諸チャージ、全般的な経費、所得税負担配分などと思われる。

(表41) IBC最低保証価格と生産者手取価格(1972~1975)

		(単位60Kg/クルセイロ)			
年度	月別	最低保証価格(全タイプの平均)		生産者手取(自由マーケット) 価格(全タイプの平均)	
		第1グループ	第2グループ	第一グループ	第二グループ
1972	1	152,88	118,44	152,32	142,34
	2	152,88	118,44	151,29	145,77
	3	152,88	118,44	154,79	148,82
	4	165,48	128,52	161,13	142,80
	5	165,48	128,52	167,14	150,92
	6	165,48	128,52	173,58	151,84
	7	176,40	136,92	198,54	171,82
	8	176,40	136,92	220,87	195,63
	9	176,40	136,92	210,20	202,10
	10	176,40	142,80	211,72	199,13
	11	182,28	142,80	216,22	189,75
	12	182,28	142,80	224,65	199,29
1973	1	211,25	169,00	231,35	212,64
	2	211,25	169,00	240,52	237,14
	3	211,25	169,00	249,53	232,33
	4	211,25	169,00	248,92	218,08
	5	211,25	169,00	250,68	239,24
	6	211,25	169,00	261,44	233,47
	7	211,25	169,00	280,15	248,87
	8	211,25	169,00	288,12	268,10
	9	211,25	169,00	289,24	268,83
	10	211,25	169,00	293,13	272,87
	11	211,25	169,00	287,16	274,24
	12	211,25	169,00	285,18	271,03
1974	1	211,25	169,00	296,15	287,92
	2	211,25	169,00	326,89	313,04
	3	211,25	169,00	362,23	329,35
	4	246,50	195,50	371,29	325,02
	5	246,50	195,50	356,74	317,49
	6	246,50	195,50	335,57	290,73
	7	246,50	195,50	323,50	276,62
	8	246,50	195,50	308,26	264,33
	9	246,50	195,50	304,73	266,50
	10	331,50	263,50	302,33	267,21
	11	331,50	263,50	305,82	272,52
	12	331,50	263,50	328,51	285,65
1975	1	333,45	265,05	339,68	305,25
	2	357,39	284,72	335,61	310,64
	3	357,39	284,72	334,53	301,89
	4	357,39	284,72	324,90	301,70
	5	357,39	284,72	363,40	312,09
	6	357,39	284,72	387,90	341,75
	7	357,39	284,72	497,05	398,84
	8	598,50	538,65	624,26	559,08
	9	598,50	538,65	611,49	545,25
	10	598,50	538,65	618,87	553,34
	11	598,50	538,65	670,63	571,68
	12	598,50	538,65	692,79	595,75

出 所 : DIVISÃO DE ECONOMIA RURAL

(表42) サンパウロ州のコーヒー生産者手取価格(1972~1976)

(単位: 60kg当り/クルセイロ)					
月別	1972年	1973年	1974年	1975年	1976年
1	139,10	228,10	301,40	337,40	768,40
2	141,20	238,30	312,80	339,40	891,40
3	144,10	245,30	367,30	333,10	919,20
4	149,40	249,20	379,10	327,50	1.057,70
5	157,40	248,90	360,60	335,10	1.418,20
6	163,40	256,20	351,00	376,00	1.423,80
7	182,50	278,80	340,50	383,60	...
8	222,10	287,00	322,90	632,50	...
9	222,00	286,30	314,30	638,10	...
10	213,60	287,70	307,10	640,40	...
11	216,60	291,40	308,70	635,80	...
12	218,60	289,40	315,90	649,40	...

出所: Instituto de Economia Agrícola.

(表 4.3) 1975 年度輸出最低価格、輸出税出金、為替換算率の動向

月 別	法 定 効 力	情報コーペー		タイプ6以上又はR10を除く		タイプ7/8以上		法 令	
		全ての港 (サントス港等)		全ての港 (サントス港等)		全ての港 (サントス港等)		輸出金	
始 期	終 期	全ての港 (サントス港等)		全ての港 (サントス港等)		全ての港 (サントス港等)		輸出金	
		最低価格	輸出税	最低価格	輸出税	最低価格	輸出税	輸出金	外為レート
1	1	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
2	2	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
3	3	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
4	4	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
5	5	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
6	6	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
7	7	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
8	8	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
9	9	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
10	10	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
11	11	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
12	12	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
1	1	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
2	2	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
3	3	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
4	4	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
5	5	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
6	6	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
7	7	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
8	8	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
9	9	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
10	10	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
11	11	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
12	12	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
1	1	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
2	2	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
3	3	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
4	4	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
5	5	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
6	6	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
7	7	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
8	8	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
9	9	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
10	10	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
11	11	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74
12	12	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	402.65	64.00	19.12.74

情報コーペーの一単位当りの輸出金
所：④は一袋当りの輸出最低価格（チャップライから）輸出税出金（課税金）を引いた輸出コーペー一袋当りの為替換算率となっている。

5-6) 輸出業者リスト

1974年度ブラジルコーヒーの輸出業者リスト

このリストは、その後の業者登録制により、一部変更になっている。

出所: Export Directory of Brazil 1975

[社名]

09. COFFEE, TEA, MATE AND SPICES

o 09.01.01.00 - Raw coffee, in beans /
Café verde en granos / Café vert, en
grains / Rohe Kaffeebohnen / Café
cru, em grão

A.C.L. Representações, Exportação e
Importação Ltda
A.G. Cruz Sa - Importadora Exportadora
A. Pretti - Exportação de Café SA
A.Villola Café SA
Abreu Filhos Exportadora e Importadora SA
Agepa SA - Industrial, Comercial e
Exportadora
Agro Export SA Comercial Importadora
Exportadora
"AISA" - Agrícola e Imobiliária SA
Alberto Barreto & Cia.
Alberto Ferreira SA Comissária e
Exportadora
Allança Ultramarina Exportadora Ltda
Almeida Prado SA Comissária - Exportadora
Almeida Silva Exportadora e Importadora
Ltda
Amazbahu SA - Exportadora e Importadora
American Coffee Corporation
Ananias Exportadora SA
Anderson Clayton SA - Industria e
Comércio
Antenor Costa - Café SA
Bandeirantes Comercial SA
Barreto Holl - Comissária e Exportadora
SA
Barros, Guerra, Comissários e
Exportadores SA
Barros, Leite - Comissários e
Exportadores SA
Bocaina SA Comércio e Exportação
Brandão, Filhos SA Com. Ind. Lav.
Brange - Exportadores, Importadora,
Industrial e Imobiliária Ltda
Bras - Ryu, Comércio, Importação e
Exportação Ltda
"Brasil - Export" Assistência Técnica
A. Importação e Exportação Ltda
Braziland Comercial e Agrícola SA
C. Machado - Café
Cacique - Exportadora e Importadora SA
Café Alvorada SA
Café Bresa Ltda
Café Moka - Torrefação e Moagem SA
Café Soluvel Brasília SA
Café Soluvel Vigor SA
Cafeal - Comercial e Agrícola SA
Cafeira Ajax Ltda
Cafeira e Algodoeira Formosa Ltda
Cafeira Balsamo SA indústria e Comércio
Cafeira Campineira Exportadora e
Importadora Ltda
Cafeira Dias Ltda
Cafeira Gimenez Ltda
Cafeira Irmãos Fontes Ltda
Cafeira Itagua Ltda

[社名]

Cafeira Norte do Paraná Ltda
Cafeira Olive Ltda
Cafeira, Regina Comércio e Exportação
Ltda
Cafemundi - Exportadora Ltda
CAFEXPAR - Cafeira Exportadora do Paraná
Ltda
Camargo, Antunes Ltda
Casa Exportadora Naumann Gepp SA
Cassiano Marques & C. Ltda
Central Cooperativas Agrícolas Espírito
Santo - CENTRALCOPE
Cepal - Comercial Exportadora de Produtos
Agrícolas SA
Cesar Exportadora Ltda
"CEXCAL" - Comércio e Exportação de Café
Ltda
Chafic Germain & Irmãos Ltda
"CICAP" - Comércio e Indústria Cafeira
Alta Paulista SA
"CIPLA" - Comércio e Indústria Piasalto
SA
COBRAL - Companhia Brasileira de Algodão
e Produtos Agrícolas
"COMCAFE" - Comércio, Exportação e
Importação Ltda
Comercial e Agrícola São José Ltda
Comercial Andrade Ltda
Comercial Antônio Perez SA
Comercial de Café Liar Ltda
Comercial Cafeira Euran SA
Comercial Exportadora de Café "NOPASA" Ltda
Comercial Exportadora Figueira Ltda
Comercial e Exportadora Iporanga Ltda
Comercial e Exportadora J. Marino SA
Comercial e Exportadora Joaquim Olfa Ltda
Comercial e Exportadora Marialva Ltda
Comercial Importadora e Exportadores
"CYDAR" SA
Comércio e Indústria Neva SA
Comércio e Indústria Oye Ltda
Comexil - Comércio Exportação e Importação
Ltda
Comissária e Comercial de Café Varela Ltda
Comissária e Exportadora Ariano Ltda
Comissária Exportadora e Importadora
"COMEXIM" SA
Comissária e Exportadora Londrina Ltda
Comissária Exportadora N. Dionisi Ltda
Comissária e Exportadora Pires Ltda
Comissária e Exportadora São Caetano Ltda
Companhia Agrícola Pastoral Industrial
BENDENGO
Companhia Cacique de Café Soluvel
Companhia Cafeira Garroff Ltda
Companhia Cafeira Irmãos Costa e Zampier
Companhia Comercial e Agrícola São Vicente
Companhia Comercial de Café SA
Companhia Exportadora de Café Argos
Companhia Iguaçu de Café Soluvel
Companhia Industrial de Café Soluvel
Dinamo
Companhia Industrial e Comercial Brasileira
de Produtos Alimentares

[社名]

Companhia Mecânica Brasileira
Companhia Mogi Café Solúvel
Companhia Nunes Medina, Comissária e Exportadora
Companhia Paulista de Exportação
Companhia Prado Chaves Exportadora
Companhia Saad do Brasil
Companhia Santa Cruz de Exportação
Companhia Sul Americana de Café
Companhia União dos Refinadores - Açúcar e Café
Concialpa SA - Comercial e Comissária
Cooperativa Agrária de Cafeicultores da Região de Tupl Paulista
Cooperativa Agrária de Cafeicultores do Sul de São Paulo Ltda
Cooperativa Agrícola de Cotia - Cooperativa Central
Cooperativa Agro-Cafeeira de Pirapó
Cooperativa Agropecuária dos Cafeicultores de Porecatu Ltda
Cooperativa dos Cafeicultores Mandaguari Ltda
Cooperativa dos Cafeicultores da Região de Carça
Cooperativa dos Cafeicultores da Região de Pinhal Ltda
Cooperativa dos Cafeicultores da Zona de Três Pontas Ltda
Cooperativa Central Agrária de Alta Paulista
Cooperativa Central Agrária dos Cafeicultores do Paraná Ltda (COCENTRAL)
Cooperativa Central Agrícola Sul-Brasil
Cooperativa Central Agro Pecuária Campinas
Cooperativa Central Cafeicultores Espírito Santo
Cooperativa Londrinense de Cafeicultores Ltda
Cooperativa Regional dos Produtores Rurais de Juiz de Fora Ltda
Coral SA - Comércio e Exportação
CORESTA - Comércio Representações Santa Rita Ltda
CSN - Café Solúvel Natural Ltda
Cunha Bueno SA Comercial e Comissária
D. Stockler SA Exportação - Importação
Del Rey SA - Importação e Exportação
Distribuidora Comercial Paulista SA
Djalma Boechat SA - Comércio e Indústrias
Dominium SA - Indústria e Comércio
E. P. Saad & C.
E. Mourão & Filho Ltda
Ecodil SA Empresa Comercial de Importação
Ed Figueira Exportadora SA
EMAPE - Empreendimentos Mercantis e Agropecuários Ltda
Emercat SA - Indústria e Comércio
Erminio Bozzo Comercio, Importação e Exportação SA
Este Asiático Comércio Indústria SA
Estere Irmãos SA - Comércio e Indústria Exportação e Importação Ltda
Exportadora A. Ribeiro Ltda
Exportadora "BOHCAFE" Ltda
Exportadora Brasília de Café Ltda
Exportadora Café do Brasil SA
Exportadora Café Millon Ltda
Exportadora Cafeeira Fenicia Ltda

[社名]

Exportadora Cafeeira Ltda
Exportadora Clemar Ltda
Exportadora Comissária Barros Camargo Ltda
Exportadora Damour Ltda
Exportadora Dourados Ltda
Exportadora Frotacoffee Ltda
Exportadora Guanabara Café Ltda
Exportadora Imperial de Café Ltda
Exportadora e Importadora Barbosa SA
Exportadora e Importadora "Brasília" Ltda
Exportadora e Importadora Filadélfia Ltda
Exportadora e Importadora Leusin Ltda
Exportadora e Importadora Marubeni - Colorado SA
Exportadora e Importadora Waxco SA
Exportadora Minas Brasil Ltda
Exportadora Mundo Novo Ltda
Exportadora Nacional Café Ltda
Exportadora Nacional Minas São Paulo Ltda
Exportadora Paulista de Café Ltda
Exportadora dos Produtores Ltda
Exportadora Rubiácea Ltda
Exportadora Santa Catarina Ltda
Exportadora Santa Marta Ltda
Exportadora São Paulo SA
Exportadora Vale do Sapucaí Ltda
Exportadora Vitória de Café SA - Vicafe
Exportadores Brasileiros de Café SA
Fazenda São Isidro SA - Agricultura e Comércio
Fazendas Florita Dulce SA - Agricultura e Comércio
Fenelon Machado SA - Exportadora e Importadora
Forzza Café e Madeira Ltda
Frásodan Industrial, Comercial, Importadora e Exportadora Ltda
Frutas Solúveis FRUSOL SA
Fujiwara SA Agro Comercial
G. Lunardelli Agricultura Comércio Exportação
Gecom - Exportação Importação e Representações Ltda
Grancafé - Comércio Exportação e Importação Ltda
Guilherme Pretti & C. Ltda
H. Zorzanelli & C.
Hard Rand SA - Exportadora Importadora
I.F.P. Essências e Fragâncias Ltda
Idylio Bonadiman Incorporadora Imobiliária SA
Imeps SA Importadora Exportadora de Produtos Agrícolas
Imexa - Importadora e Exportadora América SA
INEXPIRA SA Importação Exportação Importadora e Exportadora Apolo SA
Importadora Exportadora Macaé Ltda
Importadora e Exportadora Manacá Ltda
Indústria e Comércio Café Floresta Ltda
Indústria e Comércio Moura Alves Ltda
Indústria e Comércio de Torrefação e Moagem de Café "Cotam" Ltda
Institute Brasileiro do Café - IBC
Intercoffee SA - Comissária e Exportadora
Inter-Continental de Café Ltda
Inter-Continental de Café SA
Irmãos Mello Ltda
Irmãos Ribeiro Comércio e Exportação de Café Ltda
Itaipú SA - Comércio, Importação e Exportação
J. Camargo & Cia. Ltda

J.F. de Pauta & Cia. Ltda
 J.R. Gonçalves (Exportação - Importação)
 Ltda
 J.T. Junqueira & Cia. Ltda
 J.V. Barreto SA - Comissão e
 Exportadora
 Jabbour Exportadora do Paraná SA
 Jabour Exportadora SA
 Jahu Comissão e Comercial SA
 Jandaia SA Comissão e Exportadora
 Kannebley, Assumpção Comissão
 Exportadora SA
 Krausche & C. Ltda
 Ladomus Dantas - Importadora e
 Exportadora Ltda
 Lafrain & Cia. Ltda
 Leite Barreiros SA Comissão e
 Exportadora
 Leon Israel Agrícola e Exportadora
 Ltda
 Leste Brasileira Importadora
 Exportadora Ltda
 Lima, Hogueira SA Comercial e
 Exportadora
 Loureiro SA Exportação Importação
 Luiz Ferreira SA Comissários e
 Exportadores
 M.M. Santolia & Cia Ltda
 Advertisement page 269
 M. Piccaglia & Cia Ltda
 Macafé SA Importação e Exportação
 Maciel Gomes SA Comissão Exportadora
 Maizoni SA - Comissão e Exportadora
 Manfredo B. Tôrres & C. Ltda
 Maracof - Comissão, Exportadora e
 Importadora Ltda
 Marcellino Martins Filho Exportadora
 SA
 Mário Cravo SA Comercial e Agrícola
 Marubeni Brasil Ltda
 Maversil Exp. Imp. Ltda
 Mc. Kinlay SA
 Mcfadden & Cia. Ltda
 Mendes, Alves & Cia. Ltda
 Mercantil de Café SA
 Metalrubia Importadora Exportadora
 Ltda
 Mitsubishi Shoji do Brasil - Importadora
 e Exportadora SA
 Mitsubishi Shoji do Brasil SA
 Mitsui Brasileira Importação e
 Exportação Ltda
 Miyazaki SA Comercial Agrícola
 Mogiana Cooperativa Central de
 Cafeicultores do Brasil
 Moinho de Ouro SA - Produtos
 Alimentícios
 Moraes Barros Comissão e Mercantil
 SA
 Moura - Barrionuevo SA - Comissão,
 Exportadora e Agrícola
 Newton L. P. Caldas - Exportação
 Rioac & Cia. Ltda
 "ODABRAS" - Organização de Despachos
 Aduaneiros Brasil Ltda
 Oleos Vegetais Rolândia SA
 Ouro Fino Importadora Exportadora SA
 Paes de Barros Filho & Cia Ltda
 Panambra Industrial e Técnica SA
 Paraíso SA - Administração,
 Empreendimentos e Auditoria
 Paulo Barbosa & Cia. Ltda
 Perácio Exportadora de Café SA

Pinho, Guimarães SA - Comissão -
 Exportadora
 Procafé - Produção e Distribuição de Café
 do Brasil Ltda
 Produtos Alimentícios Fleischmann e
 Royal Ltda
 PROEX Produtores Exportadores SA
 Queiroz Ferreira Comissão Exportadora
 SA
 Quirino Ferreira SA Exportação e Comércio
 Rafael Paes de Barros Filho
 Real SA - Comércio, Importação e
 Exportação
 Realcafé Solúvel do Brasil SA
 Refinações de Milho, Brasil Ltda
 Renato Santos Garcia
 Riccia SA Representação Indústria e
 Comércio
 Rinelca Comércio e Exportação Ltda
 Rio Doce Café SA Importadora Exportadora
 Rio - Minas Exportadora e Importadora Ltda
 ROVEL SA Comércio e Indústria
 Saltex Exportação Importação Ltda
 Sanbra - Sociedade Algodoeira do Nordeste
 Brasileiro SA
 Santa Luzia - Comissão e Exportadora
 de Café Ltda
 Sardenberg, Wysling, Comissão e
 Exportadora Ltda
 Sencat SA Exportação, Importação, Indústria
 e Comércio de Café e Derivados
 Silcoffee SA Comercial e Exportadora
 Silva, Couto & Cia
 Sipal SA - Sociedade Importadora e
 Exportadora de Produtos Alimentícios
 Sociedade Anonima Agro Comercial Sta
 Clarice
 Sociedade Anonima José Ribeiro Tristão &
 Filhos
 Sociedade Anonima Levy - Comissão e
 Exportadora de Café
 Sociedade Brasileira de Exportação Ltda
 Sociedade Exportadora California Ltda
 Sociedade Exportadora e Importadora,
 "Citoma" Ltda
 Sociedade Mogiana Exportadora SA
 Sociedade Nacional Exportadora Ltda
 Sociedade Nacional de Representações Ltda
 Sociedade Paulista de Café Solúvel Ltda
 Sociedade Rio Preto de Café Ltda
 Sociedade Santista Exportadora Ltda
 Sociedade Theodor Wille - Comércio
 Indústria, Representações Ltda
 SOEX - Sociedade Exportadora Ltda
 Toledo Arruda - Comissão e Exportadora
 SA
 Transmaster Café Ltda
 Transoceânica SA - Comissão e Exportadora
 União Comercial Exportadora Ltda
 UNICAFE - União Exportadora Café SA
 Usicafé SA Comissão e Exportadora
 "Usropa" SA - Exportação, Importação e
 Representações
 Varella Comercial de Café Ltda
 Vasconcellos, Gonçalves & Oliveira Ltda
 Vicar SA de Importação e Exportação
 Vidigal Prado - Comissão e Exportadora
 SA
 VOLKART IRMÃOS LTDA
 Volkart Irmãos Ltda
 W. G. Nossack & Cia Ltda
 Walter Falcão de Carvalho SA Indústria
 e Comércio

Work SA Importação e Exportação,
Comércio e Indústria
Yamaguchi & C. Ltda

Yoshiaki Kishida & Filho Ltda
Yoshioka & Cia. Ltda

5-6-1) 1976年12月セントス港コーヒー輸出実績(仕向先別)

C A F É
Sacas de 60 quilos
D E S T I N O S

仕向先 <u>NEW YORK</u>		仕向先 <u>STOCKHOLM</u>	
[社 名]	輸出量	[社 名]	輸出量
Stockler Com ² e Exp ² de Café S/A	41.750	Estave Irmãos S/A Com ² e Indústria	34.950
Cia. União dos Refinadores - Açúcar - e Café	22.353	Leon Israel Agrícola e Exp ² Ltda	15.000
Importadora e Exportadora Apolo S/A	16.750	Volkart Irmãos Ltda	10.250
Procafé Comércio Exterior Ltda	16.750	Com ² e Exportadora J. Marino S/A	9.975
Itaipu S/A Com ² Imp. e Exportação	15.250	Comissária Exportadora e Importadora "Comexim" S/A ...	7.500
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A ..	6.950	Stockler Com ² e Exp ² de Café S/A	7.500
Volkart Irmãos Ltda	5.725	Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A ..	7.000
Cia. Santa Cruz de Exportação ..	5.500	Inter-Continental de Café S/A ..	6.000
Tristão Companhia de Com ² Exterior	5.500	Unicafé-União Exp ² de Café S/A	6.000
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	5.000	Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	5.000
Soc. Exportadora California Ltda	5.000	Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	4.000
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	5.000	Sanbra-Sociedade Algodoeira do Nordeste Brasileiro S/A	2.000
e Exportadora J. Marino S/A	4.000	Mitsubishi Shoji do Brasil S/A	1.750
Del Rey S/A Exportação e Importação	4.000	Procafé Comércio Exterior Ltda	1.200
Marcellino Martins & E. Johnston Exportadores S/A ...	3.700	Tristão Cia. de Comércio Exterior	500
Alberto Ferreira S/A Com ² e Exp ²	3.500		118.625
Casa Exp ² Maumann Cepp S/A	3.500	仕向先 <u>HAMBURGO</u>	
Intercoffee S/A Com ² e Exportadora	3.500	[社 名]	輸出量
Usicafé S/A Com ² e Exportadora	3.500	Stockler Com ² e Exp ² de Café S/A	28.740
Exportadores Brasileiros de Café S/A	3.000	Procafé Comércio Exterior Ltda	13.300
Perácio Exportadora Café S/A ..	2.500	Volkart Irmãos Ltda	8.360
Proex-Produtores Exportadores S/A	2.500	Exportadores Brasileiros de Café S/A	8.000
Leon Israel Agrícola e Exp ² Ltda	2.250	Proex-Produtores Exportadores S/A	6.975
Mc Fadden & Cia. Ltda	2.000	Unicafé-União Exp ² de Café S/A	5.750
Soc. Exp ² e Imp ² Citoma Ltda ..	1.250	Comissária Exportadora e Importadora "Comexim" S/A ...	5.500
Exp ² e Imp ² Marubeni-Colorado S/A	1.000	Cia. Santa Cruz de Exportação ..	4.565
Sociedade Mogyana Exportadora S/A	1.000	Cacique Exportadora e Importadora S/A	4.000
Erminio Bozzo Com ² Imp ² e Exp. S/A	500	Instituto Brasileiro do Café ..	2.700
ter-Continental de Café S/A ..	500	Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	2.150
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A ..	250	Intercoffee S/A Com ² e Exp ² ...	2.000
Mitsui-Yoshioka do Brasil S/A Agro-Industrial e Exportadora	250	Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp. S/A	1.300
	194.228	Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	400

HAMBURGO - Cont.

Cunha Bueno S/A Com ² e	
-Comissária	238
	93.998

NEW ORLEANS

Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	15.000
Irmãos Ribeiro Comércio e	
Exportação de Café Ltda	14.500
Alberto Ferreira S/A Com ² e	
Exp ²	8.000
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	7.000
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	5.000
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	4.500
Leon Israel Agrícola e Exp ²	
Ltda	4.000
Mc Fadden & Cia. Ltda	4.000
Emape-Empreendimentos	
Mercantis e Agro-Pecuários	
Ltda	3.000
Soc. Exp ² e Imp ² Citoma Ltda ..	3.000
Soc. Exportadora California	
Ltda	3.000
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	3.000
Intercoffee S/A Com ² e Exp ² ...	2.500
Volkart Irmãos Ltda	2.500
Coop ² Central Agro-Pecuária	
Campinas	2.150
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A ..	1.900
Coop ² Central Agraria Alta	
Paulista	1.200
Importadora e Exportadora	
Apolo S/A	750
Leite Barreiros S/A Com ² e	
Exp ²	600
Perfácio Exportadora Café S/A ..	500
	86.100

ROTTERDAM

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	15.935
Leon Israel Agric ² e Exp ²	
Ltda	9.000
Inter-Continental de Café S/A ..	7.250
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	7.000
Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	5.860
Cacique Exportadora e	
Importadora S/A	5.620
Emape-Empreendimentos Mercantis	
e Agro-Pecuários Ltda	5.000
Sociedade Santista Exportadora	
Ltda	5.000
Mc Fadden & Cia. Ltda	3.004
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	3.000
Volkart Irmãos Ltda	2.750
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	2.500
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	2.004
Cia. Santa Cruz de Exportação ..	2.000

ROTTERDAM - Cont.

Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	1.750
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	1.002
Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	1.002
Anderson, Clayton S/A Ind ² e	
Com ²	1.000
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	999
Coop ² Central Agro-Pec ²	
Campinas	250
	81.926

OSLO

Anderson, Clayton S/A Ind ² e	
Com ²	13.340
Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	13.035
Leon Israel Agrícola e Exp ²	
Ltda	7.500
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	6.650
Volkart Irmãos Ltda	5.700
Sanbra-Sociedade Algodoeira do	
Nordes Brasileiro S/A	5.350
Marcellino Martins & E.	
Johnston Exportadores S/A ...	3.300
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	3.050
Leite Barreiros S/A Com ² e	
Exp ²	2.500
Mc Fadden & Cia. Ltda	2.000
Fenelon Machado S/A Exp. e	
Imp.	1.800
Inter-Continental de Café S/A ..	1.300
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	1.000
Alberto Ferreira S/A Com ² e	
Exp ²	500
	67.025

TRIESTE

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	8.850
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	7.300
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	6.690
Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	5.700
Comercial Caffeira Euran S/A ..	5.250
zendas São Isidro S/A	
Agric ² Com ²	4.230
Ouro Pino Exp ² e Importadora	
S/A	3.750
Volkart Irmãos Ltda	3.250
Sanbra-Sociedade Algodoeira	
do Nordes te Brasileiro S/A ..	3.070
Emape-Empreendimentos Mercantis	
e Agro-Pecuários Ltda	3.000
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	3.000
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	2.860
Exp ² e Imp ² Marubeni-Colorado	
S/A	2.430
Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	2.210

TRIESTE - Cont.

Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	1.300
Fazendas Florita Duloe S/A	
Agricultura e Comércio	1.300
Cia. Exportadora de Café	
Argos	793
	64.983

LENINGRADO

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	20.651
Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	19.760
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	19.730
	60.141

HONG KONG

Instituto Brasileiro do Café ..	50.000
---------------------------------	--------------

COPENHAGUE

Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	8.550
Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	5.250
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A .	4.400
Inter-Continental de Café S/A .	4.175
Leon Israel Agric ² e Exp ²	
Ltda	3.500
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	3.438
Fenelon Machado S/A Exp. Imp. .	2.410
Mc Fadden & Cia. Ltda	2.000
Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	1.580
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	1.500
Cia. Malzoni de Comércio	
Exterior	1.500
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	1.420
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	1.250
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	700
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	680
Anderson, Clayton S/A Ind ² e	
Com ²	240
Fazendas São Isidro S/A	
Agric ² e Com ²	240
	42.833

GDYSSIA

Inter-Continental de Café S/A .	10.000
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	10.000
Esteve Irmãos S/A Comércio e	
Ind ²	5.000
Perácio Exportadora Café S/A ..	5.000
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	5.000
	35.000

JACKSONVILLE

Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	10.000
Com ² e Exp ² J. Marino S/A	5.000
Dantas Reiner Imp ² e Exp ²	
S/A	5.000
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	5.000
Volkart Irmãos Ltda	5.000
Itaipú S/A Com ² Imp. e Exp. ...	500
	30.500

BALTIMORE

Proex-Produtores Exportadores	
S/A	6.500
Sanbra-Sociedade Algodoeira do	
Nordes te Brasileiro S/A	6.000
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	4.250
Cia. Santa Cruz de Exportação .	2.500
Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	2.500
Volkart Irmãos Ltda	2.500
Leon Israel Agric ² e Exp ²	
Ltda	2.000
Mc Fadden & Cia. Ltda	2.000
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	1.000
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A .	750
	30.000

HANKO

Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	10.000
Sanbra-Sociedade Algodoeira	
do Nordes te Brasileiro S/A .	10.000
Inter-Continental de Café S/A .	5.000
Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² .	4.000
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	1.000
	30.000

CADIZ

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	16.666
Leite Barreiros S/A Com ² e	
Exp ²	10.000
	26.666

BREMEN

Volkart Irmãos Ltda	8.910
Inter-Continental de Café S/A .	3.500
Coop ² Central Agro-Pec ²	
Campinas	2.750
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	2.500
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	2.500
Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² .	2.000
Leon Israel Agric ² e Exp ²	
Ltda	1.500
Exp ² e Imp ² Marubeni-Colorado	
S/A	1.000

<u>BREMEN - Cont.</u>	
Cunha Bueno S/A Comercial e Com ²	100
	<u>24.760</u>

<u>HOUSTON</u>	
Exportadores Brasileiros de Café S/A	5.000
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	5.000
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	5.000
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	3.500
Irmãos Ribeiro Comércio e Exportação de Café Ltda	2.000
Mc Padden & Cia. Ltda	1.000
	<u>21.500</u>

<u>GOTHEMBOURGO</u>	
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	7.750
Leon Israel Agric ² e Exp ² Ltda	5.000
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	2.750
Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² .	2.500
Inter-Continental de Café S/A .	2.500
	<u>20.500</u>

<u>HAVRE</u>	
Comissária Exportadora e Importadora "Comexim" S/A ...	12.333
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	1.770
Coop ² Central Agro-Pec ² Caspinas	1.250
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	500
Mitsubishi Shoji do Brasil S/A	380
Exportadores Brasileiros de Café S/A	180
Proex-Produtores Exportadores S/A	180
Soc. Exp ² e Imp ² Citoma Ltda ..	125
	<u>16.718</u>

<u>ALICANTE</u>	
Comissária Exportadora e Importadora "Comexim" S/A ...	<u>16.666</u>

<u>HUNGRIA</u>	
Proex-Produtores Exportadores S/A	8.333
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	8.333
	<u>16.666</u>

<u>OAKLAND</u>	
Volkart Irmãos Ltda	10.000
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	3.000
Leon Israel Agric ² e Exp ² Ltda	2.000
	<u>15.000</u>

<u>BERGEN</u>	
Volkart Irmãos Ltda	6.700
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	2.400
Inter-Continental de Café S/A .	2.000
Procafé Comércio Exterior Ltda	1.000
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	850
Esteve Irmãos S/A Comércio e Ind ²	500
Stockler Com ² e Exp ² de Café S/A	500
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	100
	<u>14.050</u>

<u>SÃO FRANCISCO</u>	
Cia. Santa Cruz de Exportação .	2.500
Proex-Produtores Exportadores S/A	2.500
Soc. Exportadora California Ltda	2.000
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	1.000
Comercial e Exp ² J. Marino S/A	1.000
Cia. União dos Refinadores - Açúcar e Café	1.000
Exportadores Brasileiros de Café S/A	1.000
Intercoffee S/A Com ² e Exp ² ...	1.000
Volkart Irmãos Ltda	1.000
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp. S/A	500
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	500
	<u>14.000</u>

<u>AMSTERDAM</u>	
Inter-Continental de Café S/A .	5.000
Cacique Exportadora e Importadora S/A	4.620
Soc. Santista Exportadora Ltda	2.250
Cia. Santa Cruz de Exportação .	2.000
	<u>13.870</u>

<u>AARHUS</u>	
Leon Israel Agricola e Exp ² Ltda	3.030
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A .	2.440
Comissária Exportadora e Importadora "Comexim" S/A ...	2.410
Stockler Com ² 1. e Exp ² de Café S/A	2.250

AARHUS - Cont.

Unicafé-União Exp ² de Café S/A	1.550
Esteve Irmãos S/A Comércio e Ind ²	750
Feneion Machado S/A Exp. Imp. .	240
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	200
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp. S/A	180
	13.050

KOBE

Mitsubishi Shoji do Brasil S/A	4.650
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp. S/A	2.500
Cunha Bueno S/A Comercial e Com ²	2.350
Miyazaki S/A Comercial e Agric ²	1.500
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	1.000
Volkart Irmãos Ltda	750
Coop ² Central Agraria Alta Paulista	100
	13.050

GENOVA

Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² .	10.000
Procafé Comércio Exterior Ltda	1.010
Jahú Comercial e Comissária S/A	700
Volkart Irmãos Ltda	300
Exp ² e Imp ² Marubeni-Colorado S/A	250
Stockler Com ² 1 e Exp ² de Café S/A	200
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	180
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp. S/A	180
	12.820

HELSINGBORG

Volkart Irmãos Ltda	3.500
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	2.500
Comissária Exportadora e Importadora "Comexin" S/A ...	2.000
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	1.500
Exportadores Brasileiros de Café S/A	1.000
Irmãos Ribeiro Comércio e Exportação de Café S/A	1.000
Stockler Com ² 1 e Exp ² de Café S/A	1.000
	12.500

VANCOUVER

Unicafé-União Exp ² de Café S/A	6.250
Leon Israel Agricola e Exp ² Ltda	2.000
Sandra-Sociedade Algodoeira do Nordeste Brasileiro S/A	2.000
Stockler Com ² 1 e Exp ² de Café S/A	2.000
	12.250

SETE

Exportadores Brasileiros de Café	4.336
Stockler Com ² 1 e Exp ² de Café S/A	3.000
Unicafé-União Exp ² de Café S/A	2.000
Leon Israel Agricola e Exp ² Ltda	1.500
Perácio Exportadora Café S/A ..	1.000
	11.836

WISMAR

Unicafé-União Exp ² de Café S/A	<u>10.496</u>
--	---------------

ANTWERPIA

Volkart Irmãos Ltda	4.750
Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² .	1.200
Intercoffee S/A Com ² e Exp ² ...	1.000
Coop ² Central Agro-Pec ² Campinas	660
Inter-Continental de Café S/A .	500
Leite Barreiros S/A Com ² e Exp ²	500
Mitsubishi Shoji do Brasil S/A	500
Perácio Exportadora Café S/A ..	500
Anderson, Clayton S/A Ind ² e Com ²	250
Casa Exp ² Maumann Cepp S/A	240
Cia. Malzoni de Comércio Exterior	180
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	24
	10.304

YOKOHAMA

Mitsui-Yoshioka do Brasil S/A Agro-Industrial e Exportadora	4.000
Exp ² e Imp ² Marubeni-Colorado S/A	2.000
Mitsubishi Shoji do Brasil S/A	1.150
Perácio Exportadora Café S/A ..	1.000
Miyazaki S/A Comercial e Agricola	500
Esteve Irmãos S/A Comércio e Ind ²	250
	8.900

BARCELONA

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	3.750
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	3.333
	7.083

MARSELHA

Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	2.500
Rio Doce Café S/A Imp ² e Exp ² ..	2.500
Soc. Exp ² e Imp ² Citoma Ltda ..	550
Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	250
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	250
	6.050

PIREUS

Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	2.600
Proex-Produtores Exportadores	
S/A	2.000
Cunha Bueno S/A Comercial e	
Com ²	400
	5.000

HELSINKI

Procafé Comércio Exterior	
Ltda	2.000
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A ..	1.500
Mo Fadden & Cia. Ltda	1.000
	4.500

BUENOS AIRES

Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	1.470
Sociedade Wogiana Exportadora	
S/A	800
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	600
Mercantil de Café S/A	600
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	520
Leon Israel Agrícola e Exp ²	
Ltda	300
Sanbra-Sociedade Algodoeira do	
Nordes te Brasileiro S/A	110
Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	75
	4.475

HAIFA

Exportadora Vale do Sapucaí	
Ltda	600
Inter-Continental de Café S/A ..	400
Mc Kinlay S/A	400
Anderson, Clayton S/A Ind ² e	
Com ²	200
Erminio Bozzo Com ² e Exp. S/A ..	200
Macaí S/A Importação e	
Exportação	200

HAIFA - Cont.

Marcellino Martins & E.	
Johnston Exportadores S/A ...	200
Perácio Exportadora Café S/A ..	200
Rio Doce Café S/A Imp ² e Exp ² ..	200
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	200
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	200
	3.000

HAINZ

Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	2.000
Volkart Irmãos Ltda	1.000
	3.000

PHILADELPHIA

Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A ..	2.000
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	600
	2.600

NAPOLES

Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	920
Sanbra-Sociedade Algodoeira do	
Nordes te Brasileiro S/A	720
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	250
Volkart Irmãos Ltda	250
Irmãos Ribeiro Comércio e	
Exportação de Café S/A	200
Leite Barreiros S/A Com ² e	
Exp ²	200
	2.540

MONTREAL

Mc Fadden & Cia. Ltda	1.500
Cunha Bueno S/A Comercial e	
Com ²	500
Casa Exp ² Naumann Gepp S/A	250
	2.250

PALHOZ

Esteve Irmãos S/A Com ² e Ind ² ..	1.000
Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	1.000
Cia. Valzoni de Comércio	
Exterior	50
	2.050

LISBOA

Procafé Comércio Exterior	
Ltda	1.000
Unicafé S/A Comissária e	
Exportadora	1.000
	2.000

<u>NAGOYA</u>	
Mitsui-Yoshioka de Brasil S/A	
Agro-Industrial e	
Exportadora	1.000
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	500
Volkart Irmãos Ltda	250
Cunha Bueno S/A Comercial e	
Com ²	200
	1.950

<u>FAMAGUSTA</u>	
Erminio Bozzo Comércio	
Importação e Exportação S/A .	1.666

<u>LIVERPOOL</u>	
Mc Fadden & Cia. Ltda	750
Cacique Exportadora e	
Importadora S/A	500
	1.250

<u>LONDRES</u>	
Cacique Exportadora e	
Importadora S/A	500
Inter-Continental de Café S/A .	500
Erminio Bozzo Com ² Imp. e Exp.	
S/A	250
	1.250

<u>PORTLAND</u>	
Soc. Exp ² e Imp ² Citoma Ltda ..	1.250

<u>AALBORG</u>	
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A .	720
Comissária Exportadora e	
Importadora "Comexim" S/A ...	240
Dantas Reiner Imp ² e Exp ² S/A .	240
	1.200

<u>NORFOLK</u>	
Stockler Com ² e Exp ² de Café	
S/A	1.000

<u>DUNKERQUE</u>	
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	680

<u>TENERIFE</u>	
Procafé Comércio Exterior	
Ltda	400
Tristão Companhia de Com ²	
Exterior	250
	650

<u>ZURICH</u>	
Exportadores Brasileiros de	
Café S/A	500

<u>BATON ROUGE</u>	
Unicafé-União Exp ² de Café	
S/A	250

<u>SOENDERBORG</u>	
Este Asiático Com ² e Ind ² S/A .	250

<u>CIVITAVECCHIA</u>	
Irmãos Ribeiro Comércio e	
Exportação de Café Ltda	180

<u>KOLDING</u>	
Mitsubishi Shoji do Brasil	
S/A	180

T O T A L 1.347.763

V/A.-

5-6-2) 1976年12月サントス港コーヒー輸出実績(業者別)

E X P O R T A D O R E S

<u>UNICAFÉ-UNIÃO EXPORTADORA DE CAFÉ S/A</u>	
Leningrado	20.651
Cadiz	16.666
Rotterdam	15.935
Wismar	10.494
Gdynia	10.000
Trieste	8.850
Hungria	8.333
Gothemburgo	7.750
Vancouver	6.250
Stockholm	6.000
Hamburgo	5.750
Houston	5.000
New York	5.000

<u>UNICAFÉ-UNIÃO EXPORTADORA DE CAFÉ S/A</u>	
- Cont.	
Barcelona	3.750
New Orleans	3.000
Bremen	2.500
Sete	2.000
Aarhus	1.550
Helsingborg	1.500
Buenos Aires	1.470
Bergen	850
Copenhagen	680
Baton Rouge	250
Napoles	250
Haifa	200
	144.679

STOCKLER COMERCIAL E EXPORTADORA DE CAFÉ S/A

New York	41.750
Hamburgo	28.740
New Orleans	15.000
Jacksonville	10.000
Stockholm	7.500
Rotterdam	5.860
Copenhague	5.250
Sete	3.000
Baltimore	2.500
Aarhus	2.250
Mainz	2.000
Vancouver	2.000
Helsingborg	1.000
Malmö	1.000
Norfolk	1.000
Bergen	500
Genova	200

129.550

ESTEVE IRMÃOS S/A COMÉRCIO E INDÚSTRIA

Stockholm	34.590
Leningrado	19.760
Oslo	13.035
Genova	10.000
Copenhague	8.550
Gdynia	5.000
Hanko	4.000
Göteborg	2.500
Trieste	2.210
Bremen	2.000
Antuérpia	1.200
Rotterdam	1.002
Malmö	1.000
Aarhus	750
Bergen	500
Yokohama	250

106.707

VOLKART IRMÃOS LTDA

Stockholm	10.250
Oakland	10.000
Bremen	8.910
Hamburgo	8.360
Bergen	6.700
New York	5.725
Oslo	5.700
Jacksonville	5.000
Antuérpia	4.750
Helsingborg	3.500
Trieste	3.250
Rotterdam	2.750
Baltimore	2.500
New Orleans	2.500
Mainz	1.000
São Francisco	1.000
Kobe	750
Genova	300
Nagoya	250
Napoles	250

83.445

PROEX-PRODUTORES EXPORTADORES S/A

Leningrado	19.730
Hungria	8.333
Rotterdam	7.000
Hamburgo	6.975
Baltimore	6.500
New Orleans	4.500
Barcelona	3.333
Trieste	3.000
New York	2.500
São Francisco	2.500
Pireus	2.000
Copenhague	1.250
Havre	180

67.801

COMISSÃO EXPORTADORA E IMPORTADORA "COMEXIM" S/A

Alicante	16.666
Havre	12.333
Stockholm	7.500
Trieste	5.700
Hamburgo	5.500
Pireus	2.600
Aarhus	2.410
Helsingborg	2.000
Rotterdam	1.750
Copenhague	1.580
Marselha	250
Aalborg	240
Buenos Aires	75

58.604

LEON ISRAEL AGRÍCOLA E EXPORTADORA LTDA

Stockholm	15.000
Rotterdam	9.000
Oslo	7.500
Göteborg	5.000
New Orleans	4.000
Copenhague	3.500
Aarhus	3.030
New York	2.250
Baltimore	2.000
Oakland	2.000
Vancouver	2.000
Bremen	1.500
Sete	1.500
Buenos Aires	300

58.580

PROCAFÉ COMÉRCIO EXTERIOR LTDA

New York	16.750
Hamburgo	13.300
Oslo	6.650
Gdynia	5.000
Baltimore	4.250
Trieste	2.860
Bremen	2.500
Helsinki	2.000
Stockholm	1.200
Genova	1.010
Bergen	1.000
Lisboa	1.000
Tenerife	400

57.920

INSTITUTO BRASILEIRO DO CAFÉ

Hong Kong	50.000
Hamburgo	2.700
	52.700

INTER-CONTINENTAL DE CAFÉ S/A

Gdynia	10.000
Rotterdam	7.250
Stockholm	6.000
Amsterdam	5.000
Hanko	5.000
Copenhague	4.175
Bremen	3.500
Gothemburgo	2.500
Bergen	2.000
Oslo	1.300
Antuerpia	500
Londres	500
New York	500
Haifa	400
	48.625

EXPORTADORES BRASILEIROS DE CAFÉ S/A

Hanko	10.000
Hamburgo	8.000
Houston	5.000
Jacksonville	5.000
Sete	4.336
Copenhague	3.438
New York	3.000
Rotterdam	2.500
Baltimore	1.000
Helsingborg	1.000
São Francisco	1.000
Buenos Aires	600
Zurich	500
Marselha	250
Havre	180
	45.804

LEITE BARREIROS S/A COMISSÁRIA E EXPORTADORA

Cadiz	10.000
Houston	5.000
New York	5.000
Stockholm	4.000
Helsingborg	2.500
Oslo	2.500
Hamburgo	2.150
New Orleans	600
Antuerpia	500
Havre	500
Napoles	200
Bergen	100
	33.050

ANDERSON, CLAYTON S/A INDÚSTRIA E COMÉRCIO

Oslo	13.340
Stockholm	5.000
Oakland	3.000
Gothemburgo	2.750
Bergen	2.400
Havre	1.770

ANDERSON, CLAYTON S/A INDÚSTRIA E COMÉRCIO - Cont.

Kobe	1.000
Rotterdam	1.000
São Francisco	500
Hamburgo	400
Antuerpia	250
Copenhague	240
Haifa	200
Genova	180
	32.030

SANBRA-SOCIEDADE ALGODOEIRA DO NORDESTE BRASILEIRO S/A

Hanko	10.000
Baltimore	6.000
Oslo	5.350
Trieste	3.070
Stockholm	2.000
Vancouver	2.000
Napoles	720
Buenos Aires	110
	29.250

DANTAS REIMER IMPORTADORA E EXPORTADORA S/A

Stockholm	7.000
New York	6.950
Jacksonville	5.000
Philadelphia	2.000
New Orleans	1.900
Copenhague	1.500
Helsinki	1.500
Trieste	1.300
Hanko	1.000
Aalborg	240
Aarhus	200
Antuerpia	24
	28.614

CASA EXPORTADORA NAUMANN GEPP S/A

Trieste	7.300
New Orleans	7.000
Houston	3.500
New York	3.500
Marselha	2.500
Rotterdam	1.002
São Francisco	1.000
Montreal	250
Antuerpia	240
	26.292

CO ANHIA UNIAO DOS REFINADORES - AÇÚCAR E CAFÉ

New York	22.353
São Francisco	1.000
	23.353

COMERCIAL E EXPORTADORA J/ MARINO S/A

Stockholm	9.975
Jacksonville	5.000
New York	4.000
São Francisco	1.000
	19.975

ERMINIO BOZZO COMÉRCIO IMPORTAÇÃO E EXPORTAÇÃO S/A

Trieste	6.690
Oslo	3.050
Kobe	2.500
Panagusta	1.666
Hamburgo	1.300
Rotterdam	999
Nápoles	920
Copenhague	700
New York	500
São Francisco	500
Londres	250
Haifa	200
Aarhus	180
Genova	180
	19.635

MC FADDEE & CIA/ LTDA

New Orleans	4.000
Rotterdam	3.004
Baltimore	2.000
Copenhague	2.000
New York	2.000
Oslo	2.000
Montreal	1.500
Helsinki	1.000
Houston	1.000
Liverpool	750
	19.254

COMPANHIA SANTA CRUZ DE EXPORTAÇÃO

New York	5.500
Hamburgo	4.585
Baltimore	2.500
São Francisco	2.500
Amsterdam	2.000
Rotterdam	2.000
	19.085

IRMÃOS RIBEIRO COMÉRCIO E EXPORTAÇÃO DE CAFÉ LTDA

New Orleans	14.500
Houston	2.000
Helsingborg	1.000
Nápoles	200
Civitavecchia	180
	17.880

IMPORTADORA E EXPORTADORA APOLO S/A

New York	16.750
New Orleans	750
	17.500

TRISTÃO COMPANHIA DE COMÉRCIO EXTERIOR

New York	5.500
New Orleans	5.000
Rotterdam	3.000
Philadelphia	600
Buenos Aires	520
Stockholm	500
Tenerife	250
Haifa	200
	15.570

ITAIPÚ S/A COMÉRCIO IMPORTAÇÃO E EXPORTAÇÃO

New York	15.250
Jacksonville	500
	15.750

CACIQUE EXPORTADORA E IMPORTADORA S/A

Rotterdam	5.620
Amsterdam	4.620
Hamburgo	4.000
Liverpool	500
Londres	500
	15.240

MITSUBISHI SHOJI DO BRASIL S/A

Kobe	4.850
Rotterdam	2.004
Stockholm	1.750
Copenhague	1.420
Yokohama	1.150
Oslo	1.000
Dunkerque	680
Antuérpia	500
Nagoya	500
Havre	380
Kolding	180
	14.414

ALBERTO FERREIRA S/A COMISSÁRIA E EXPORTADORA

New Orleans	8.000
New York	3.500
Oslo	500
	12.000

EMAPE-EMPREENHIMENTOS MERCANTIS E AGROPECUÁRIOS LTDA

Rotterdam	5.000
New Orleans	3.000
Trieste	3.000
	11.000

PERÁCIO EXPORTADORA CAFÉ S/A

Gdynia	5.000
New York	2.500
Sete	1.000
Yokohama	1.000
Antuérpia	500

PERÁCIO EXPORTADORA CAFÉ S/A - Cont.

New Orleans	500
Haifa	200
	<u>10.700</u>

INTERCOFFEE S/A COMISSÁRIA E EXPORTADORA

New York	3.500
New Orleans	2.500
Hamburgo	2.000
Antuerpia	1.000
São Francisco	1.000
	<u>10.000</u>

SOCIEDADE EXPORTADORA CALIFORNIA LTDA

New York	5.000
New Orleans	3.000
São Francisco	2.000
	<u>10.000</u>

ESTE ASIÁTICO COMÉRCIO E INDÚSTRIA S/A

Copenhague	4.400
Aarhus	2.440
Baltimore	750
Aalborg	720
New York	250
Soenderborg	250
	<u>8.810</u>

SOCIEDADE SANTISTA EXPORTADORA LTDA

Rotterdam	5.000
Amsterdam	2.250
	<u>7.250</u>

MAPCELLINO MARTINS & E/ JOHNSTON
EXPORTADORES S/A

New York	3.700
Oslo	3.300
Haifa	200
	<u>7.200</u>

COOPERATIVA CENTRAL AGRO-PECUÁRIA
CAMPINAS

Bremen	2.750
New Orleans	2.150
Havre	1.250
Antuerpia	660
Rotterdam	250
	<u>7.060</u>

EXPORTADORA E IMPORTADORA MAPUBENI-
COLORADO S/A

Trieste	2.430
Yokohama	2.000
Bremen	1.000
New York	1.000
Genova	250
	<u>6.680</u>

SOCIEDADE EXPORTADORA E IMPORTADORA
CITOMA LTDA

New Orleans	3.000
New York	1.250
Portland	1.250
Marselha	550
Havre	125
	<u>6.175</u>

COMERCIAL CAFEIRA EURAM S/A

Trieste	<u>5.250</u>
---------------	--------------

MITSUMI-YOSHIOKA DO BRASIL S/A AGRO-
INDUSTRIAL E EXPORTADORA

Yokohama	4.000
Nagoya	1.000
New York	250
	<u>5.250</u>

USICAFÉ S/A COMISSÁRIA E EXPORTADORA

New York	3.500
Lisboa	1.000
	<u>4.500</u>

FAZENDAS SÃO ISIDRO S/A AGRICULTURA E
COMÉRCIO

Trieste	4.230
Copenhague	240
	<u>4.470</u>

FENELON MACHADO S/A EXPORTAÇÃO E
IMPORTAÇÃO

Copenhague	2.410
Oslo	1.800
Aarhus	240
	<u>4.450</u>

DEL REY S/A EXPORTAÇÃO E IMPORTAÇÃO

New York	<u>4.000</u>
----------------	--------------

CUNHA BUENO S/A COMERCIAL E COMISSÁRIA

Kobe	2.350
Montreal	500
Pireus	400
Hamburgo	238
Nagoya	200
Bremen	100
	<u>3.788</u>

OURO FINO - EXPORTADORA E IMPORTADORA S/A

Trieste	<u>3.750</u>
---------------	--------------

RIO DOCE CAFÉ S/A IMPORTADORA E
EXPORTADORA

Marselha	2.500
Haifa	200
	<u>2.700</u>

MIYAZAKI S/A COMERCIAL E AGRICOLA

Kobe	1.500
Yokohama	500
	2.000

SOCIEDADE MOGYANA EXPORTADORA S/A

New York	1.000
Buenos Aires	800
	1.800

COMPANHIA MALZONI DE COMÉRCIO EXTERIOR

Copenhague	1.500
Antuerpia	180
Malmö	50
	1.730

COOPERATIVE CENTRAL AGRARIA DA ALTA PAULISTA

New Orleans	1.200
Kobe	100
	1.300

FAZENDAS FLORITA DULCE S/A AGRICULTURA E COMÉRCIO

Trieste	<u>1.300</u>
---------------	--------------

COMPANHIA EXPORTADORA DE CAFÉ ARGOS

Trieste	<u>793</u>
---------------	------------

JAHU COMERCIAL E COMISSÁRIA S/A

Genova	<u>700</u>
--------------	------------

EXPORTADORA VALE DO SAPUCAÍ LTDA

Haifa	<u>600</u>
-------------	------------

MERCANTIL DE CAFÉ S/A

Buenos Aires	<u>600</u>
--------------------	------------

MC KINLAY S/A

Haifa	<u>400</u>
-------------	------------

MACAFÉ S/A IMPORTAÇÃO E EXPORTAÇÃO

Haifa	<u>200</u>
-------------	------------

TOTAL	<u>1.347.763</u>
-------------	------------------

V/A.-

F.O.B. BRAZIL CO. CT
OF THE
GREEN COFFEE ASSOCIATION
OF
NEW YORK CITY, INC.
Effective August 1, 1968

ブラジルコーヒーの輸出 (FOB条件)
契約書フォームモデル

Contract Seller's No. _____
Buyer's No. 1171/DR#38 B
Date OCTOBER 8, 1976

RESPONSIBILITY OF: _____, SANTOS, BRAZIL

SELLER: SOLD for account of _____ BRAZIL

BUYER: To _____, NEW YORK,

QUANTITY: About _____ () Bags of _____ coffee
to weigh 132 pounds net per bag shipping weights.

PACKAGING: Coffee must be packed in bags of uniform size made of sisal, henequen, jute, burlap, or
similar woven material, without inner lining or outer covering of any other material.

DESCRIPTION: ACTUAL STOCKLOT #227, OLD CROP

BASIS: NEW YORK COFFEE & SUGAR EXCHANGE STANDARD NO(S) _____

PRICE: At ONE DOLLAR FORTY SIX AND 75/100 CENTS (\$1.4675) U.S. Currency, per pound net,
free on board (F.O.B.) vessel at SANTOS/PARANAGUA SELLER'S OPTION seaport(s).

PAYMENT: SIGHT DRAFT ON BUYERS
for the amount of the contract price, based upon 132 pounds per bag and payable against
on-board ocean Bill of Lading and required U.S. import documents. Buyer guarantees ac-
ceptance of drafts duly drawn and presented under the terms hereof upon presentation
and remains responsible for payment thereof at maturity.

FURTHER TERMS: DRAFT ACCOMPANIED BY FULL SET CLEAN ONBOARD OCEAN BILLS OF LADING, COMMERCIAL INVOICE
IN TRIPPLICATE WHICH MUST SHOW IBC REGISTRATION DATE AND NUMBER

SHIPMENT: During BACS SECOND HALF DECEMBER 1976, BACS DECEMBER 1976
from SANTOS/PARANAGUA seaport(s) to 2ND 1/2 DECEMBER NEW YORK, DECEMBER NEW ORLEANS
by power-propelled vessel(s), by direct and or recognized indirect route. Partial ship-
ments permitted. Date of on-board Bill of Lading to be evidence of time of shipment,
but is not conclusive proof.

ADVISE OF SHIPMENT: Telegraphic advice of shipment with name of vessel in which coffee is on-board, together
with the quantity, description, and port of destination must be transmitted direct, or
through Seller's Agent/Broker, to the buyer as soon as known, but not later than on the
day of arrival of vessel at destination stated on Contract. Where Sellers and Buyers in
the Contracts involved are in the same area, such advice may be given by hand, or
verbally, or by telephone, with written confirmation to be sent the same day.

INSURANCE: All Marine and War Risk insurance to be covered by the Buyer.

MARKINGS: Bags to be branded in English with the name of country of origin and otherwise to comply
with laws and regulations of U.S. Government, in effect at time of shipment, governing
marking of import merchandise. Any expense incurred by failure to comply with these
regulations to be borne by Seller.

DUTIES AND TAXES: Any duty or tax whatsoever, imposed by the United States Government, or any authority in
the United States, shall be borne by the Buyer.

RULINGS: The "Ruling on Coffee Contracts" of the Green Coffee Association of New York City, Inc.,
in effect on the date this contract is made, are incorporated for all purposes as a part
of this agreement, and together herewith, constitute the entire contract. No variation
or addition hereto shall be valid unless signed by the parties to the contract.

Seller guarantees that the terms printed on the reverse hereof, which by reference are
made a part hereof, are identical with the terms as printed in the By-Laws and Rules of
the Green Coffee Association of New York City, Inc., heretofore adopted. If No Pass -
No Sale terms are stipulated, then Guarantee Clause (a) shall not be applicable.

Exceptions to this guarantee are: PORT OF ORIGIN MUST BE STENCILED ON BAGS
THIS TRANSACTION NET - NO COMMISSION

COFFEE IN THIS CONTRACT REGISTERED ON OCTOBER _____, 1976 UNDER FOLLOWING IBC REGISTRATION NUMBERS

BAGS SS.PA. _____ BAGS SS.PA. _____

ACCEPTED: RESPONSIBILITY OF:

BY _____ Seller
Agent
BY _____ Buyer
Agent _____ Broker(s)

When this contract is executed by a person acting for another, such person hereby
represents that he is fully authorized to commit his principal.

TERMS AND CONDITIONS

ARBITRATION:	All controversies relating to, in connection with, or arising out of this contract, its modification, making on the authority or obligations of the signatories hereto, and whether involving the principals, agents, brokers, or others who actually subscribe hereto, shall be settled by arbitration in accordance with the "Rules of Arbitration" of the Green Coffee Association of New York City, Inc., as they exist at the time of the arbitration (including provisions as to payment of fees and expenses). Arbitration is the sole remedy hereunder, and it shall be held in accordance with the law of New York State, and judgment of any award may be entered in the courts of that State, or in any other court of competent jurisdiction. All notices or judicial service in reference to arbitration or enforcement shall be deemed given if transmitted as required by the aforesaid rules.
GUARANTEE:	(a) If all or any of the coffee is refused admission into the United States by reason of any violation of the Federal Food, Drug and Cosmetic Act, which violation existed at the time the coffee arrived on board ship, seller is required, as to the amount not admitted and as soon as possible, to deliver replacement coffee in conformity to all the terms and conditions of this contract, excepting only the shipment terms. Any payment made for any coffee denied entry shall be refunded within ten (10) calendar days of denial of entry and payment shall be made for the replacement delivery in accordance with the terms of this contract. Consequently, if Buyer removes the coffee from the dock, Seller's responsibility as to such portion hereunder ceases. (b) Contracts containing the overstamp "No Pass - No Sale" on the face of the contract shall be interpreted to mean. If any of all of the coffee is not admitted into the United States in its original condition by reason of failure to meet requirements of the Federal Food, Drug & Cosmetic Act, the contract shall be deemed to be null and void as to that portion of the coffee which is not admitted in its original condition. Any payment made for any coffee denied entry shall be refunded within ten (10) calendar days of denial of entry.
FORCE MAJEURE:	(a) Seller and Buyer shall not be liable for delay in delivery, or delay in the performance of other acts required hereunder, when solely resulting from cause(s) wholly beyond his control, provided coffee is at specified seaport ready for shipment. Such causes shall include, but not be limited to, acts of God, acts of Government, wars, revolutions, strikes, pestilence, floods, droughts, perils of the sea, or unavoidable interruption of transportation. Notice to this effect shall be given in writing at once on contracts specifying shipment from seaport. In no case shall the seller be excused by any such causes intervening before the arrival of the affected portion of the coffee in the foreign port of original shipment. (b) Force Majeure shall not apply when Seller's inability to export is due to Seller's lack of export quota.
CLAIMS:	Coffee shall be considered accepted as to quality, unless within fifteen (15) calendar days after discharge of the coffee from the vessel, either; (a) Claims are settled by the parties hereto, or, (b) Arbitration proceedings have been filed by one of the parties in accordance with the provisions hereof. In neither has been done in the stated period, or if any chop or chops of the coffee has or have been removed from the dock before representative seals samples have been drawn by the Green Coffee Association of New York City, Inc. in accordance with its rules, all claims as to quality regarding such chop or chops shall be unenforceable.
DELIVERY:	(a) No more than five (5) chops may be tendered for each lot of 250 bags. (b) Each chop of coffee tendered is to be uniform in grade and appearance. All expense necessary to make coffee uniform shall be for account of seller.
INSOLVENCY OF FINANCIAL FAILURE OF BUYER OR SELLER:	If at any time before the contract is fully executed, either party hereto shall meet with creditors because of inability generally to make payment of obligations when due, or shall suspend such payments, fail to meet his general trade obligations in the regular course of business, shall file a petition in bankruptcy or, for an arrangement shall become insolvent, or commit an act of bankruptcy, then the other party may at his option, expressed in writing, declare the aforesaid to constitute a breach and default of this contract, and may, in addition to other remedies, decline to delivery further or make payment or may sell or purchase for the defaulter's account, and may collect damage for any injury or loss, or shall account for the profit, if any, occasioned by such sale or purchase.
BREACH OR DEFAULT OF CONTRACT:	In the event either party hereto fails to perform, or breaches or repudiates this agreement, the other party shall be entitled to the remedies and relief provided for by the uniform Commercial Code of the State of New York. The computation and ascertainment of damages, or the determination of any other dispute as to relief shall be made by the arbitrators in accordance with the Arbitration Clause herein. Consequential damages shall not, however, be allowed.

IBC 輸出申告書 (輸出登録) フォーム

AO INSTITUTO BRASILEIRO DO CAFÉ		MATRÍCULA 輸出登録番号		NÚMERO DO REGISTRO 11111-1111-1	
DECLARA TER FECHADO O SEGUNTO CONTRATO DE VENDA:					
DATA PLAN GABARITA 輸出申告書	UNIDADE DE PESO 重量	PREÇO POR UNIDADE DE PESO 単価	AGENTE/IMPORTADOR 輸入業者	CONDIÇÃO DA VENDA 販売条件	DATA DA VENDA 販売日
CONTRATO DE VENDA 輸出申告書	DESTINO 仕向国				
TIPO E DESCRIÇÃO DO CAFÉ 3-7-11 3.70 80% 2級		ESTADO DE ORIGEM ブラジル			
COMPLAÇÃO/COMISSÃO 2% / 10%		RESOLUÇÃO IN/AM 輸出申告書/年			
VENDA DE ACORDO COM A CLAUSULA EXCETO DE EMENDA		TAXA DE CÂMBIO 100 円 = 1 米			
QUOTA - CONTR. LÍQUIDA 100 米		PREÇO BÁSICO DE REGISTRO 100 米			
SACAL 100 米		DOCUMENTAÇÃO 輸出申告書			
PREÇO DE VALIDADE PARA CONTRATAÇÃO DE CÂMBIO ATÉ 2000 年 12 月 31 日					
OBSERVAÇÕES 輸出申告書					

7
2
E
LIB